

珠々の詰連珠 (5)

五段 真野 芳久 著

東海連珠会

目次

0	各章のテーマについて	8
1	ゼロ手の詰連珠	15
2	一手の詰連珠	25
3	三手の詰連珠	49
4	長めの詰連珠	97
5	序盤の詰連珠	145
6	ひとめの詰連珠	161
7	逆転の詰連珠	179
8	文字・図形の四追い問題	195
9	六路の詰連珠	219

本小冊子に関する情報は、東海連珠会ホームページ^(*)の“連珠資料”内でご覧頂けます。

(*) <http://tokai-renjukai.pya.jp/>

はじめに

五目並べとも呼ばれる^{れんじゆ}連珠は、15×15の連珠盤と碁石を使って2人が交互に石を置き、先に五つ連続して並べた方を勝ちとする盤ゲームです。幅広い世代で気楽に、そして名人戦や世界選手権等で真剣に楽しまれています。対局での最後は、三や四等の攻め手(追い手)で相手に防ぎを強要しながら、五や四三等の勝ち形を作ることになりますが、その部分だけを問題として抜き出して一人でも楽しめるようにしたのが^{つめれんじゆ}詰連珠です。

筆者は東海連珠会ホームページ(<http://tokai-renjukai.pya.jp/>)の“詰連珠コーナー”で多くの詰連珠問題を発表していますが、ここではそれらの問題に新作も加え、種々のテーマの下で編集した形で紹介します。“種々の”をもじって冊子のタイトルを“珠々の”としていますが、ご容赦下さい。“珠々の”のテーマの一覧は目次でご覧頂けますが、それらのいくらか詳細な説明は0章「各章のテーマについて」にあります。

どのテーマの詰連珠でも、易しめの問題も含め、実戦でも役立つ手順や詰め

の感覚を養ってくれる手順が含まれています。8章を除く各章は、筆者の主観ではありますが、易しめの問題から難しめの問題に順に並ぶようにしています。

詰連珠では勝利形直前の四追いは一手と数えます。防ぎ側に選択の余地がないため変化のない一本道となるためです。解答図でも、‘黒5後、(イロハ)の四三勝ち’のように、最後の四追いは攻め手の手順だけが記されます。四追いと明示された問題の解答では、番号で手樹が示されます。

“詰連珠”と称する以上、出題者の意図する趣旨や技量の上達に役立つ教訓的な手順が含まれています。そのような趣旨や教訓が明確になるよう、解に関係しない石はできるだけ省く方針で作っていますが、作り物っぽくなるのを避け実戦の局面の一部として現われてもよい形になるようにも配慮しています。

不詰め*¹はもちろん余詰め*²もないように作っていますが、もし不都合の点を見つけられた場合は、筆者まで連絡して頂ければ幸いです。

*¹ すぐれた防ぎ手のために、攻め手に勝ちとなる手順のない問題。

*² 出題者の用意した手順以外でも、攻め手に勝ち手順のある問題。手順前後のように同趣旨の異なる勝ち手順は、許される範囲内とみなされます。

連珠について

連珠に馴染みのない方のために、連珠の基本ルールと基本用語を簡潔に説明しておきます。

連珠の基本ルール

1. 縦横各 15 道の「連珠盤」と黒白の石を使います。
2. 黒が先手、白が後手で交互に打ち、縦、横、斜めのいずれかに早く「五連」を並べた方が勝ちです。
3. 黒は五連を並べる前の「三々」「四々」「長連」がすべて「禁手」で、負けとなります。
4. 白には禁手がありません。長連は五連と同様に勝ちとなります。
5. 勝負のつかない時は「満局 (引き分け)」となります。

連珠の基本用語

五 : 縦・横・斜めに同色の石が丁度 5 個並んだもの。^{ごれん}五連とも言います。
黒・白とも勝ちです。

^{きんて}禁手 : 反則手。打つと (相手の四や三等を防ぐためでも) 負けです。

^{ちょうれん}長連 : 縦・横・斜めに同色の石が 6 個以上並んだもの。黒は禁手ですが、
白は勝ちです。

四 : 1 個の石の追加で五 (白の場合は長連を含む) となるもの。

^{たつし}達四 : 四で、五にする場所が 2 つあるもの。^{ぼうし}棒四とも言います。

三 : 1 個の石の追加で達四となるもの。

^{さんさん}三々 : 着手点を共通点として同時にできる 2 つの三。黒は禁手です。

^{しし}四々 : 同時にできる 2 つの四。黒は禁手です。

^{しさん}四三 : 同時にできる四と三。

- ^{せんで}
先手 : 黒のこと。時に、新たな戦いの場に先に打つ側のこと。
- ^{ごて}
後手 : 白のこと。時に、新たな戦いの場に後に打つ側のこと。
- ミセ手 : 次に四三 (白の場合は四々も含む) を作るぞ、と打つ手。
- ^{しお}
四追い : 四の連続で打つこと。四追い勝ち、四追いで勝つこと。
- フクミ手 : 次に四追いで勝つぞ、と打つ手。
- ^{おて}
追い手 : 三を作る (ヒク) 手・四を作る (ノビル) 手・ミセ手・フクミ手の
総称。
- 防ぎ手 : 追い手に対して五を作らせないように打つ手。三や四に対して
防ぐことを止めるとも言います。
- ^{おいづ}
追詰め : 追い手の連続で勝ちを導くこと。^{おいが}追勝ちとも言います。
- ^{ちょうれんすじ}
長連筋 : 直線状に並び間に空点のある3つ以上の同色の石群で、空点を
同色の色で埋めた時に長連になるもの、またその状態。
- ^{けんさき}
剣先 : 四ノビをできる場所。

- ノリ手 : 追い手になっている防ぎ手、または相手の四追い中に四ができる防ぎ手。
- ノリ切り : 相手の四の中にある空点に防ぐことで四になること。
- ノリ押さえ : 相手の四を端に防ぐ手が四になること。
- なつど
夏止め : ○・●●●・○のように、両端が空点の三連で、空点の先に敵石(または盤端)があり、三でない状態。
- 長連筋の夏止め : 黒の三連で、○・●●●・●のように、2つの空点の先に黒石があって、三になっていない状態。
- 四ノビ無効 : 攻め手順に影響を与える防ぎ側の四ノビであるが、その四を止めることで新たな追い手が生じ、以前の追い手を加えたすべての追い手を防ぐ手段がないこと。^{*3}
- 無駄な四ノビ : 攻め手順に影響を与えない防ぎ側の四ノビ、および最短勝ち手順に影響を与えない攻め側の四ノビ。

^{*3} 詰連珠の解答では、防ぎ変化の一部として、無効な四ノビについて言及する必要があります。

本冊子で使っている記法

- : 天元の位置 (盤の中央) にある黒石。
- 1 後 A : 攻め手側の着手 1 に対し、どのように防いでも A として勝ちとなることを示します。
- (イロハ) : 丸括弧で囲むことで四追いであることを示します。
- # : これに続く文は、正解手の補足説明です。
- ※ : これに続く文は、失敗手の説明です。

本小冊子は [1] の続編で、このシリーズの最終編です。

[1] 真野芳久:「珠々の詰連珠 (1)~(4)」、東海連珠会, 2017.11, 2018.12, 2019. 8, 2020. 8、いずれも 2023.12 第 2 刷。

0 各章のテーマについて

各章で扱っている詰連珠のテーマについての説明です。

0.1 ゼロ手の詰連珠

勝ちを確定的にする勝利形として、四三、(白の) 四々や三々、黒の復活三々*4、黒に禁手を打たせる白の四や三があります。これらの勝利形を直ちに作ることができる局面では、既に勝ちが用意されていると言えます。また、四追いでの勝ちも、防ぎ手に考えさせることなく、従って防ぎの変化を検討する必要もなく勝ちを作ることのできるため、この場合も勝ちが用意されていると言えます。

「ゼロ手の詰連珠」の章では、何の準備もなく(ゼロ手の準備で)、直ちに勝利形を作ることのできる問題、四追いで勝ちとなる四追い問題を扱います。

*4 三に見えるが禁手の関係で三でない筋を、禁点解消の方法で三にする三。否禁手です。

0.2 一手の詰連珠

“一手の”の意味は、詰連珠の解答に見られる‘黒 1 後 A または B の四三勝ち’や‘白 1 後 (イロ) で X 点三々禁’等のように、“一手打つと次の手で明白な勝利形が確実にできる”という意味です。詰連珠としては“3 珠打上げ”の問題となりますが、“白の三々勝ち”や“三による禁手狙い”も勝利形として含めたこと、容易な問題クラスであることを強調したいことのために敢えてこのように命名しています。

既に「一手の詰連珠」と題する小冊子 [2] を出しています。興味のある方はそちらもご覧下さい。

0.3 三手の詰連珠

詰連珠の解答にある‘黒 3 後 A または (イロハ) の四三勝ち’や‘白 3 後 A にて X 点三々禁’のように、攻め手側の 2 手目を打った時に確実に勝ちとなる状

況になる問題を集めています。詰連珠としては“5珠打上げ”となりますが、確実な勝ちの状況として“白の三々勝ち”や“三による禁手狙い”の問題も含めています。

「一手の……」では実現できない様々な趣旨の易しめの詰連珠が可能で、「一手の……」を卒業された初級者の方はこのクラスの問題を多く解いてみることをお勧めします。

0.4 長めの詰連珠

「三手の……」よりは“長め”の詰連珠問題を集めています。“長め”とは言え、‘黒5後、……’あるいは‘白7後、……’のように「五手の詰連珠」あるいは「七手の詰連珠」に相当する問題がほとんどです。好手・好防が織り交ざった実戦にも役立つ手順を含む問題が多く、手筋を学び読む力を養う良い練習問題になっています。

0.5 序盤の詰連珠

実践ではまず黒も白も攻めの拠点となる好形を目指します。黒が先着していますので、序盤での白の緩い手はいきなり黒勝ちの形にできることがあります。一方、序盤での黒の一見“好形”は逆に三々禁の卵でもあります。開局規定によってはこれまでに見たこともない序盤が出現することもあり、黒も白も三々禁への注意を払って打つ必要があります。この章では白石が6個以内の序盤における問題を集めています。白先では主に三々禁に絡んだ問題ですが、そうでないものも含まれています。

0.6 ひとめの詰連珠

ある種の局面を上級者が見ると、“ひとめ”で初手の着手場所あるいは最終の勝ち形がひらめき、追詰めの有無を直感的に判断できることがあります。ただ

し、すべての変化も含め最後の勝ちまで読み切ることは即座にというわけではなく十分な時間が必要でしょう。

この章には、完成までの手数は様々ですが、そのような局面の問題を集めています。追詰めを可能とする好手を見つけるセンスを養うことができます。初手が分かって追詰めを完全に示すにはすぐれた読みの力が必要です。読みによって間違いなく追詰めがあることを確認する訓練もできるでしょう。

0.7 逆転の詰連珠

相手の勝ちになっているように見える絶体絶命の局面にもかかわらず、起死回生の好手によって逆転の勝ちにもっていける問題を集めています。相手は直ちにあるいは四追いで四三を作ることができそうであったり、相手の禁手狙いが成功しそうであったりします。このような危険な局面から脱却し、逆に勝ちにもっていくための手筋を見ることができます。そこではノリ手・ノリ返しの手筋や、禁手に絡む連珠の法則の応用等が出てきます。

0.8 文字・図形の四追い問題

ゼロ手の詰連珠に属しますが、問題図の黒白の配置が何らかの文字あるいは図形となっているものをここに集めています。メッセージを持たせたり、解答意欲を強めたりすることができる問題群です。

0.9 六路の詰連珠

複雑な問題領域に対して性質を損なうことなく小さくすることは、考え方を容易にし本質を見やすくする効果があります。詰連珠を成立させる最小の盤は六路です(五路では三を作れません)。六路という小さな世界でありながら、詰連珠の本質的な面白さを十分に楽しめる問題が多く作られています。既に六路盤詰連珠の小冊子 [3] を出していますが、この章ではそれ以降に作られた問題を集めています。

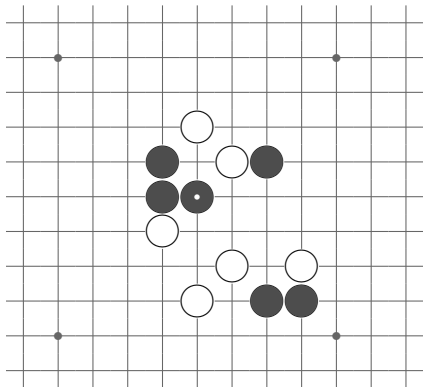
[2] 真野芳久：「一手の詰連珠」、東海連珠会, 2014.9、第3刷 2023.12。

[3] 真野芳久：「六路盤詰連珠作品集 1～5」、東海連珠会, 2011.11～2012.12、
第2版/第2刷 2017.11。

これらの小冊子は、本小冊子と同様に、東海連珠会ホームページの連珠資料のページから pdf ファイルとして入手可能です。

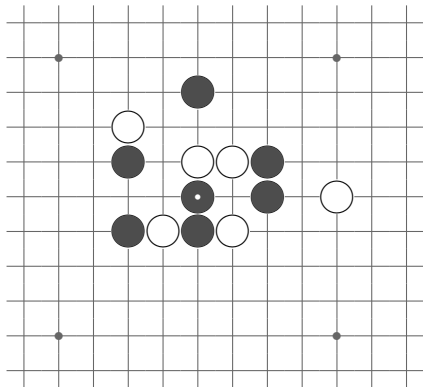
ここに示した小冊子以外にも連珠の本格的入門書、詰連珠入門書、詰連珠の一作成法の書籍等も上記 web ページにあります。興味を持たれた方はご覧下さい。いずれも著作権は放棄していませんが、自由に入手可能です。

1 ゼロ手の詰連珠



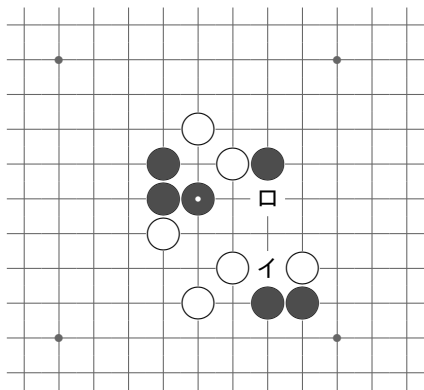
【問 1-1：黒先】

離れた石との連絡をよく見て…。



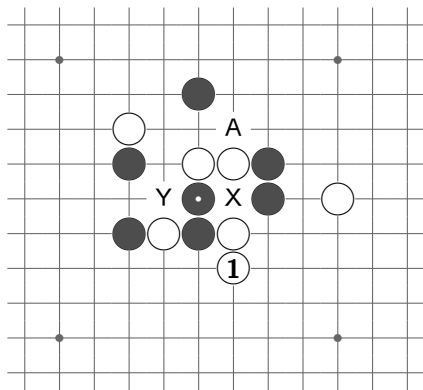
【問 1-2：白先】

三々禁の点が見えています。



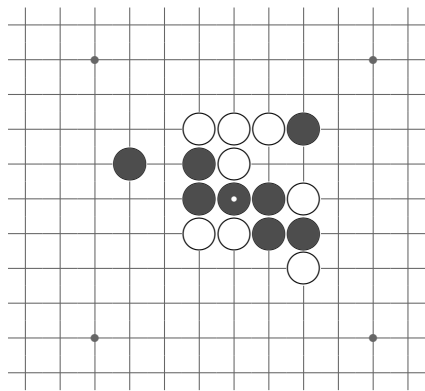
【問 1-1】黒 (イロ) の四三勝ち。

黒の四を止めて白は次々と三ができますが、全く問題ありません。



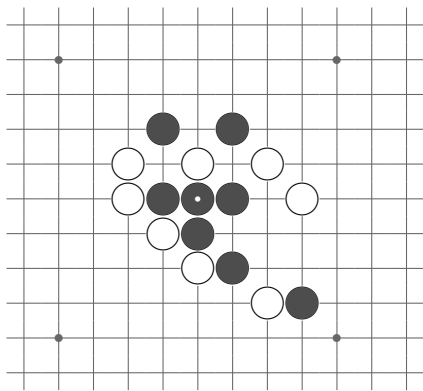
【問 1-2】白 1 にて X 点三々禁。

※ 初手で A は黒 1 と止められ、Y 点四々のため X 点は否三々。



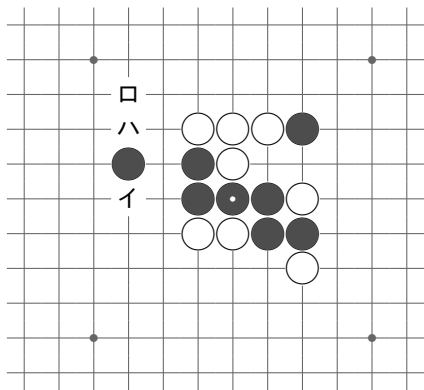
【問 1-3：黒先】

白の剣先に注意。



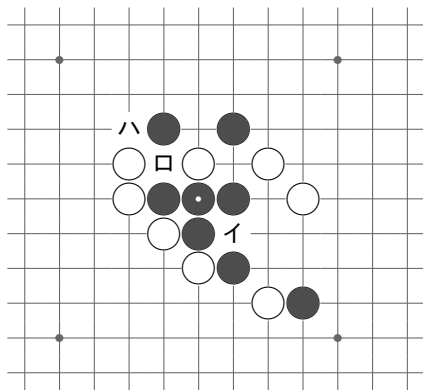
【問 1-4：黒先】

白には三も剣先もあり、黒には四三の点があります。



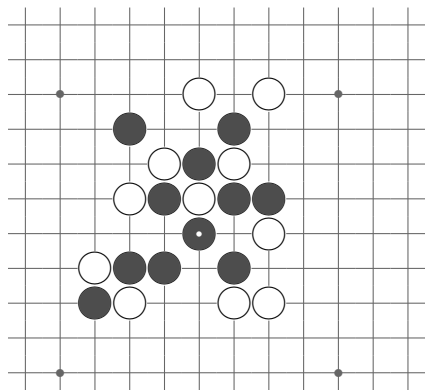
【問 1-3】黒(イロハ)のノリ押しえ達
四勝ち。

※ 先に口の四を打ってはいけません。



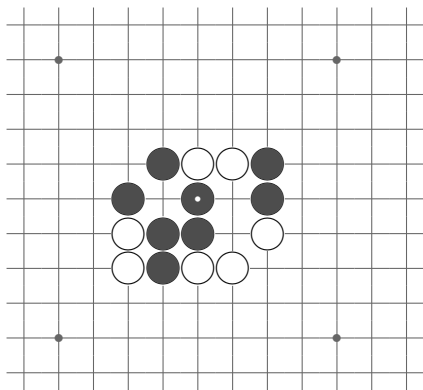
【問 1-4】黒(イロハ)の四三勝ち。

黒イで四三を作りますが、白にノ
ラれています。四ノビを続けて四三を
作ります。



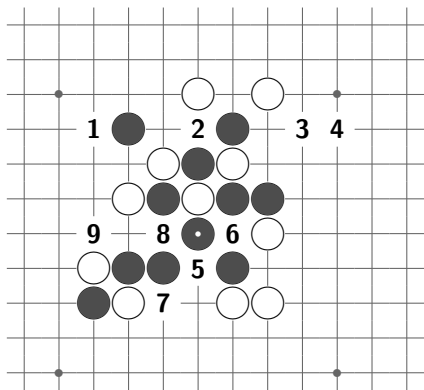
【問 1-5：黒先】

四追いです。



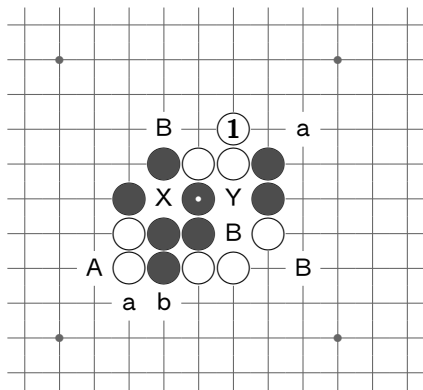
【問 1-6：白先】

禁手を狙いますが、四々禁の点は2つあります。



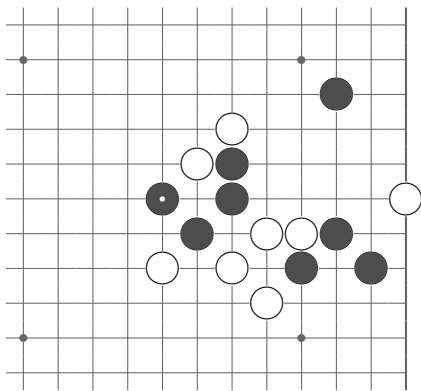
【問 1-5】黒 1~9 の四追いで四三勝ち。

グルッと回っての手順でした。



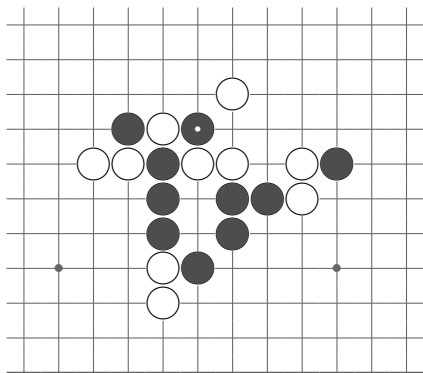
【問 1-6】白 1 にて X 点四々禁。黒 a (2ヶ所) の四ノビをしても白に四ができるため無効。

※ 初手で A は黒 a、Y 点の四々禁を狙う B (3ヶ所) は黒 b で失敗です。白 Y の三々は、X 点が解禁されます。



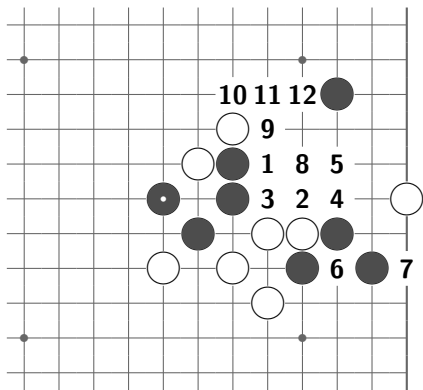
【問 1-7：黒先】

四追いで勝って下さい。ほぼ一本道ですが、最後の手順に注意。



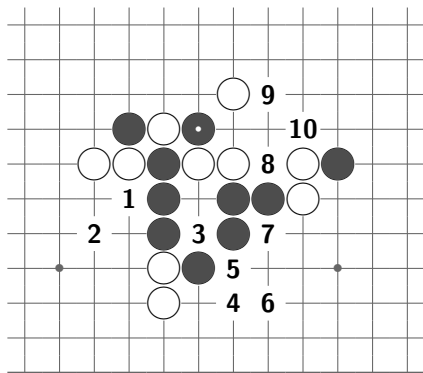
【問 1-8：黒先】

四追いで勝って下さい。最後の四三は意外(?)な場所かもしれません。



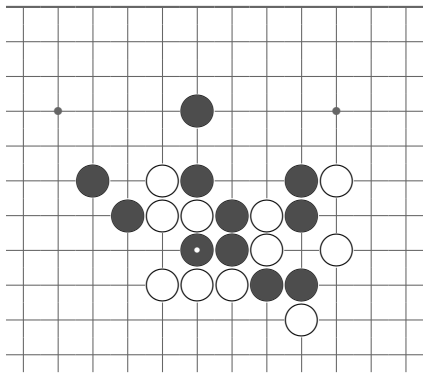
【問 1-7】 黒 1~12 の四追いでノリ切り達四勝ち。

6 の横は夏止めになっていること、そして 10 と 11 の手順に注意します。



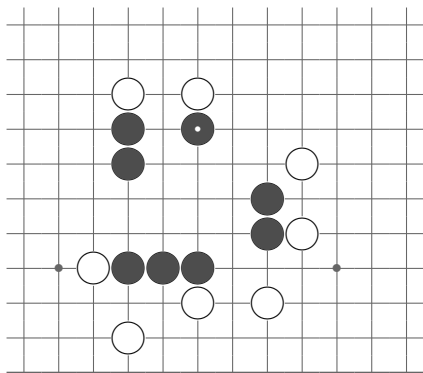
【問 1-8】 黒 1~10 の四追いで四三勝ち。

紛らわしさはありませんが、読みやすいとは言えない手順です。



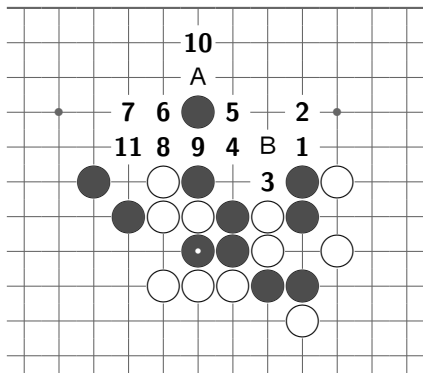
【問 1-9：黒先】

四追いで勝って下さい。最後に禁手を打たないように。



【問 1-10：黒先】

四追いで勝って下さい。変化はあまりありませんが…。

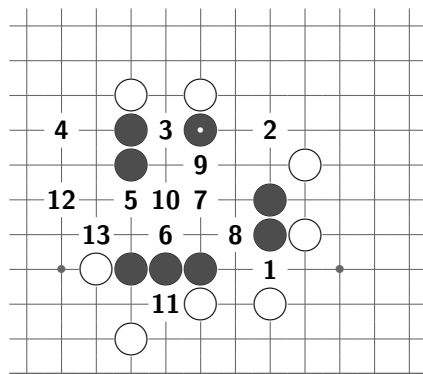


【問 1-9】黒 1～11 の四追いで四三勝ち。

1～9・11 は四三々禁で、10 はそれを回避する好手です。

※ 1～9・A は、11 点四々で否四三。

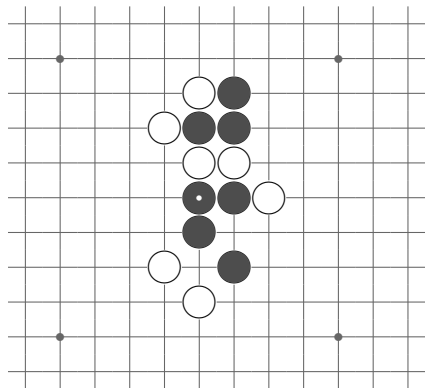
※ 1～8・B はノラれています。



【問 1-10】黒 1～13 の四追いでテノリ切り達四勝ち。

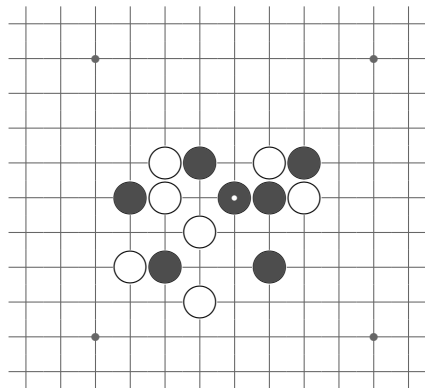
10 の点には 7 と 8 を打った後に打ちます。

2 一手の詰連珠



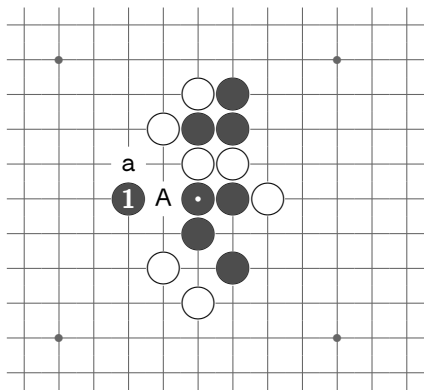
【問 2-1：黒先】

どの三からいきますか？



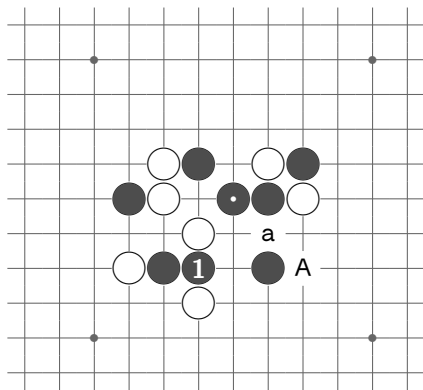
【問 2-2：黒先】

落ち着いて三のヒキ方を考えます。



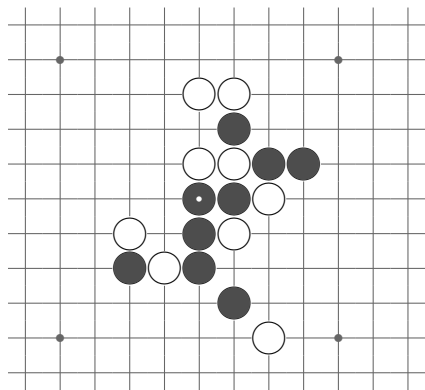
【問 2-1】 黒 1 後、A の四三勝ち。

※ 初手で A の三から始めると白 a と止められて失敗です。



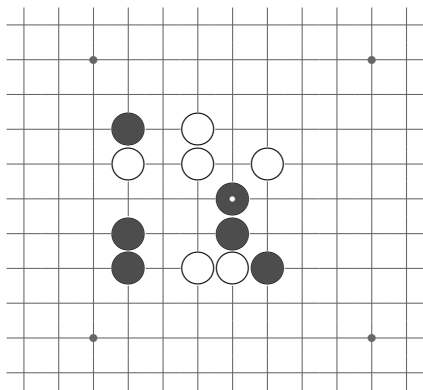
【問 2-2】 黒 1 後、A の四三勝ち。

※ 初手で A には白 a で勝てなくなります。



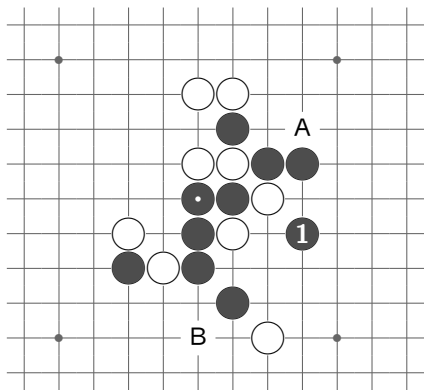
【問 2-3：黒先】

2つの剣先を結び付けます。



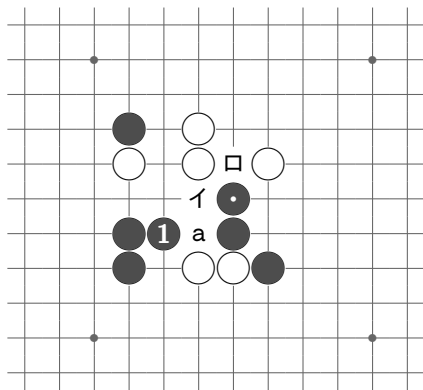
【問 2-4：黒先】

白の四三や剣先をうまくくぐり抜けます。



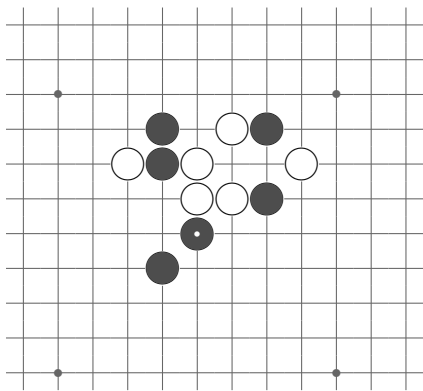
【問 2-3】黒 1 後、A または B の四三勝ち。

※ 初手で四を打つと勝てなくなります。



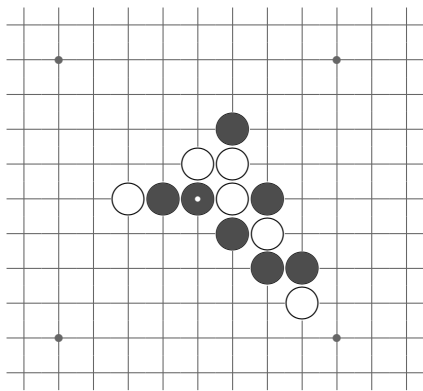
【問 2-4】黒 1 後、(イロ) のノリ切り達四勝ち。白の四ノビ無効。

白も a で四三ですが、黒は一步早く達四です。



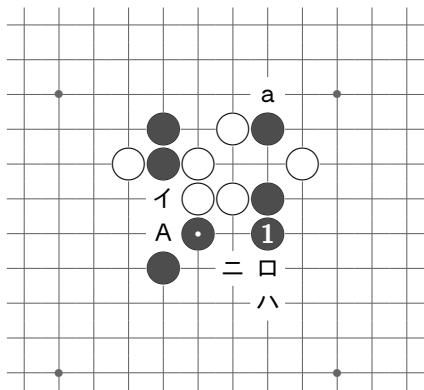
【問 2-5：黒先】

防ぎに応じて。



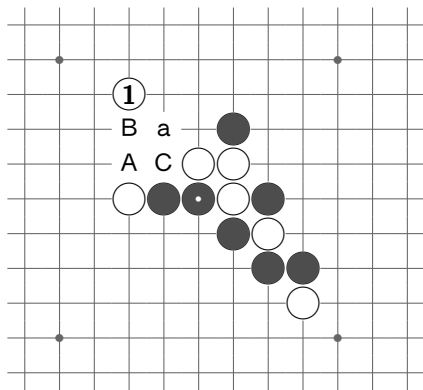
【問 2-6：白先】

黒に四三ができて平気です。



【問 2-5】 黒 1 後、A または (イロハニ) の四三勝ち。

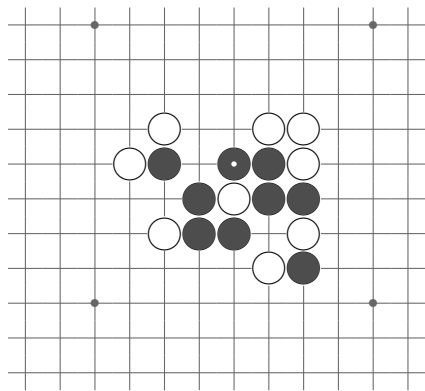
白が a に止めた場合も考える必要
があります。



【問 2-6】 白 1 に続き、A の三々後 B のノリ押さえまたは C のノリ切り達四勝ち。

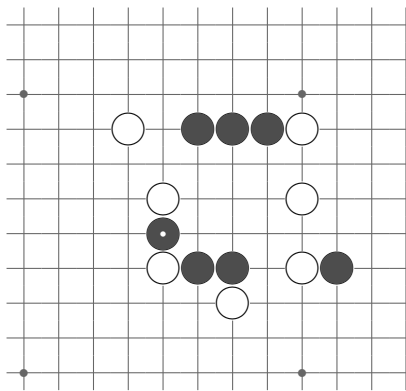
黒は a と止めて 2 ヶ所で四三を作れますが、いずれもノッています。

※ ‘A 後 1’ の狙いは失敗です。



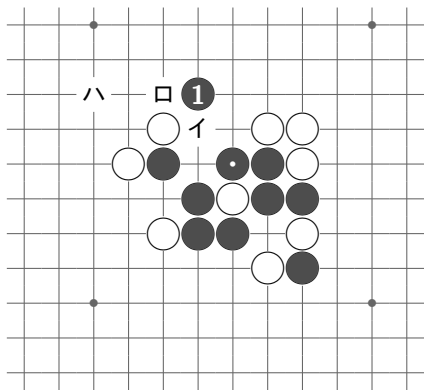
【問 2-7：黒先】

1 手打って四追いです

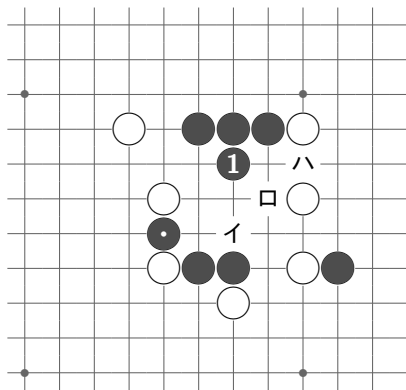


【問 2-8：黒先】

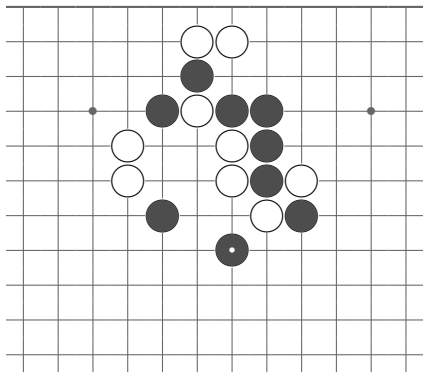
白の剣先の効果がないように攻めます。



【問 2-7】黒 1 後、(イロハ) の四三勝ち。
白の剣先を恐れずに打つ好手で勝ちになります。

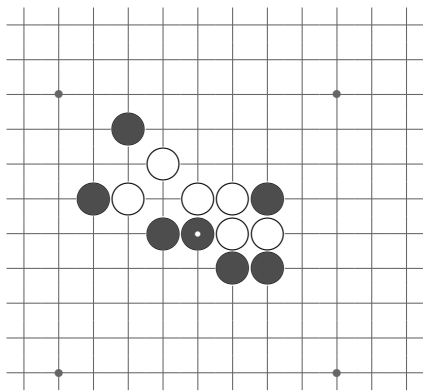


【問 2-8】黒 1 後、(イロハ) のノリ切り達四勝ち。白の四ノビは無効。



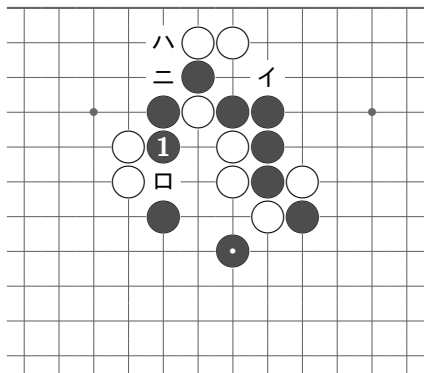
【問 2-9：黒先】

三・四三はノラれています。



【問 2-10：白先】

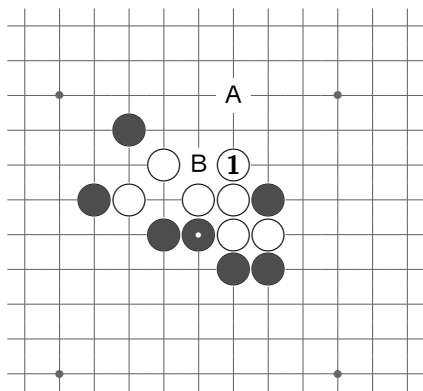
白だから勝ちにできる形です。



【問 2-9】 黒 1 後、(イロ) または (イハニ) の四三勝ち。

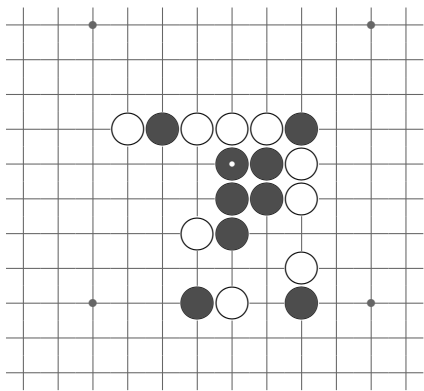
防ぎに応じた四追い勝ちにします。

※ 初手でロには、白 1 です。初手からハ・ニとしても長連筋のため三ではありません。



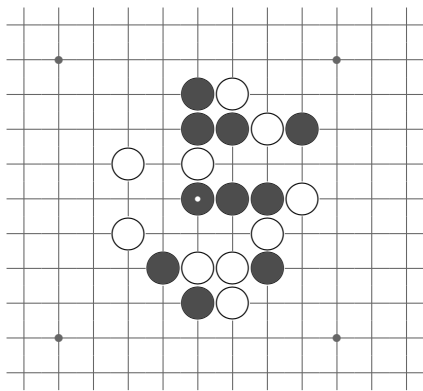
【問 2-10】 白 1 後、A の四三勝ち、または B の三々勝ち。

※ 初手で A や B では勝ちにできません。



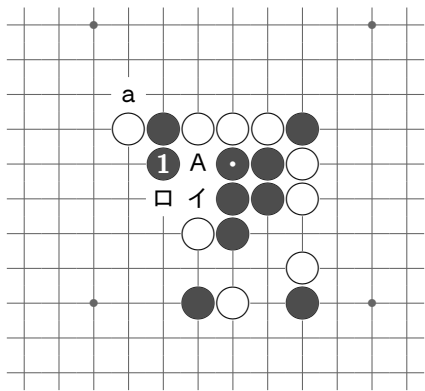
【問 2-11：黒先】

‘三後四追い’ でしょうか。



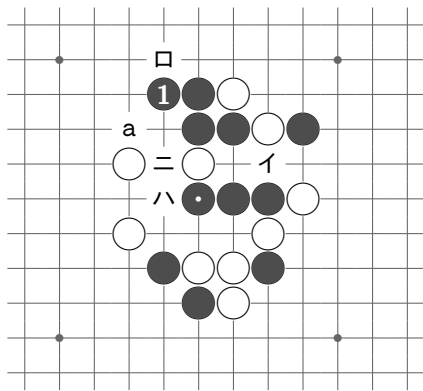
【問 2-12：黒先】

三・四三はノラれています。



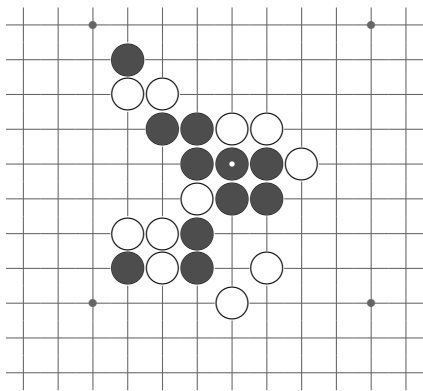
【問 2-11】黒 1 後、A または (イロ) の四三勝ち。

※ 初手で A は白 a と、イやロは白 1 と止められます。



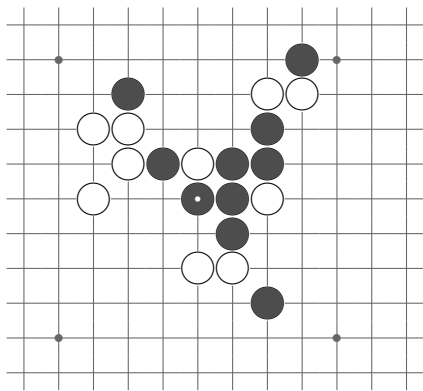
【問 2-12】黒 1 後、(イロハニ) の四三勝ち。

※ 初手でロは白イと、ニは白 a と止められます。



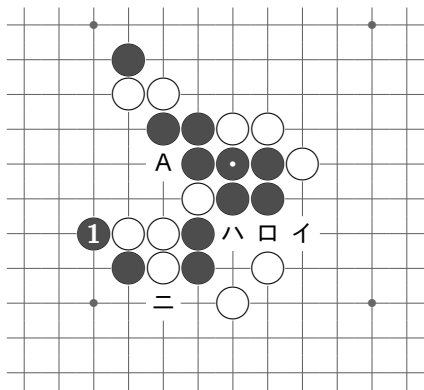
【問 2-13：黒先】

左右を結びつけます。



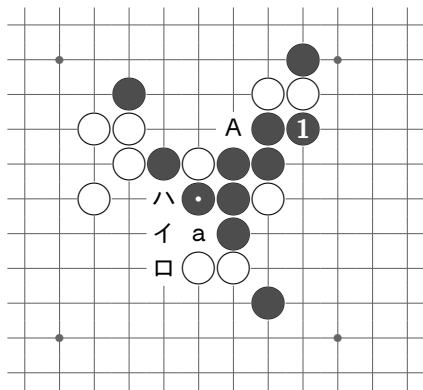
【問 2-14：黒先】

いくつかの勝ち筋らしきものがありますが、白にも四追いがあります。



【問 2-13】黒 1 後、A または (イロハニ) の四三勝ち。

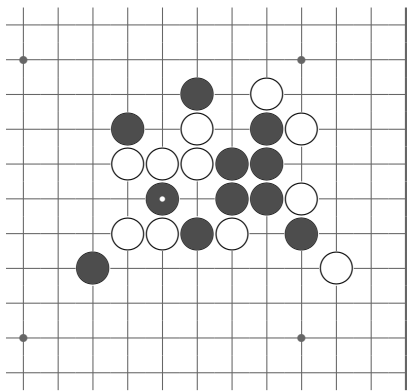
※ 黒 1 の前に A の四ノビをすると勝てなくなります。



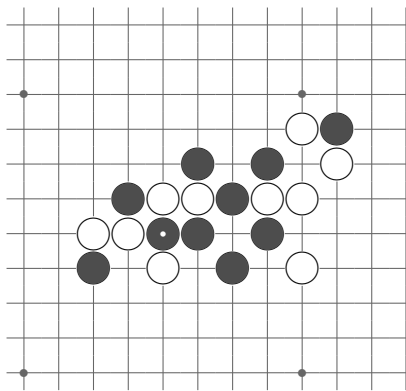
【問 2-14】黒 1 後、A の四三勝ち、または (イロハ) のノリ切り達四勝ち。白 a の四ノビは A とイが残る。

※ 初手で a には白ロ、ロには白 a。

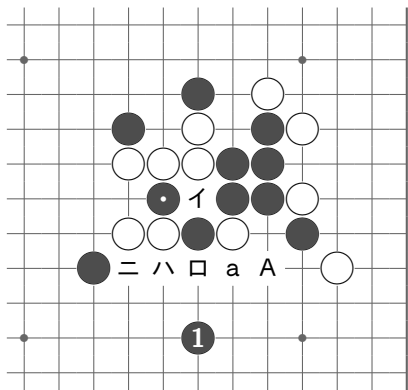
白の四追いをノリつつ、イ・ロのノリ切りに気付いて解決です。



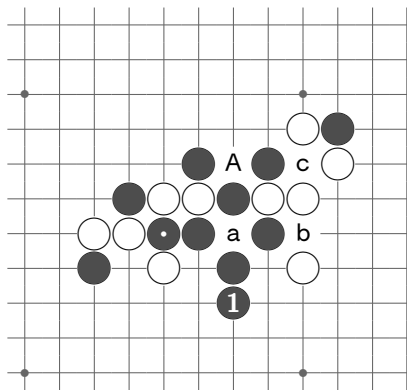
【問 2-15：黒先】
好手で決めます



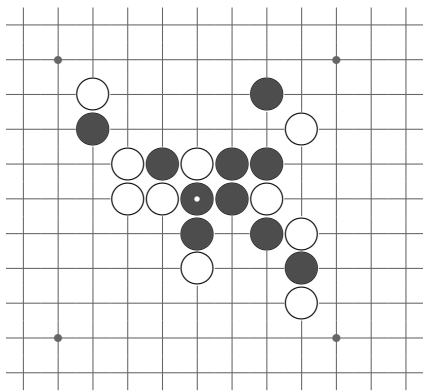
【問 2-16：黒先】
四三はノラれていますのでそこには打ちません。



【問 2-15】黒 1 後、A の四三勝ち、または (イロハニ) のノリ切り達四勝ち。
 # 四ノビせずに黒 1 と大きく飛び出す好手で決まります。
 ※ 初手で口は、白 a と防がれます。

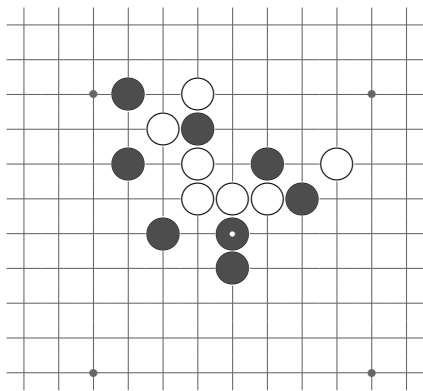


【問 2-16】黒 1 後、A の四三勝ち。
 # 黒 1 は a 点四々のため否三々です。
 # 白 b と四ノビすると a 点が解禁され、縦に三が新たにできます。
 ※ 初手で A には白 c です。



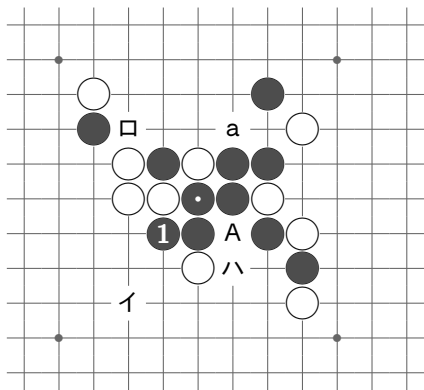
【問 2-17：黒先】

最後まで読み切ってください。

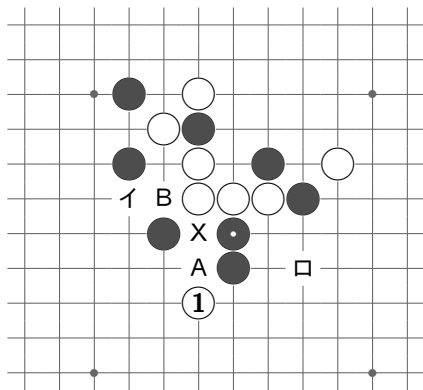


【問 2-18：白先】

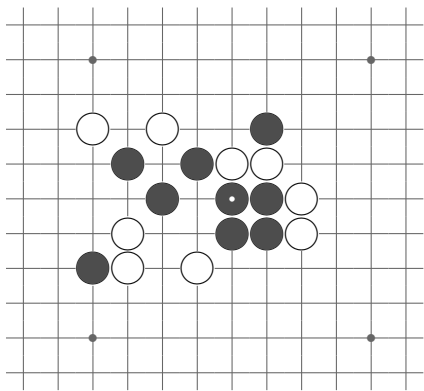
三々禁を狙います。



【問 2-17】黒 1 後、A の四三勝ち、または (イ A ロハ) のノリ切り達四勝ち。
 # 1 後の四追いですが、白に四で 2 回ノられます。読めたでしょうか。
 ※ 初手で A は、白 a と止められます。

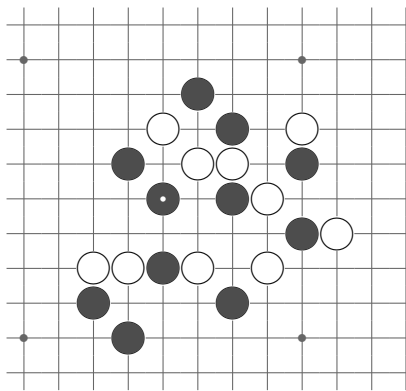


【問 2-18】白 1 後、A にて X 点三々禁、B または (X B) でイ点三々禁、あるいは白 3 からイ・ロの両方または一方の四ノビ後の A で X 点四々禁。
 ※ 初手で A は、黒 1 と防がれます。



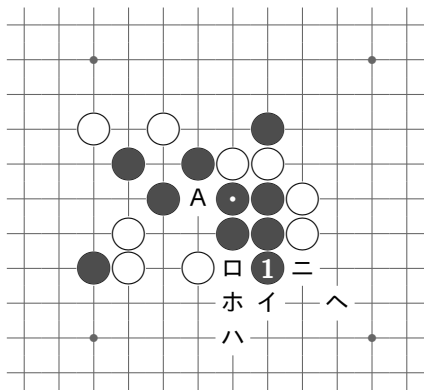
【問 2-19：黒先】

初手の好手で決まりです。



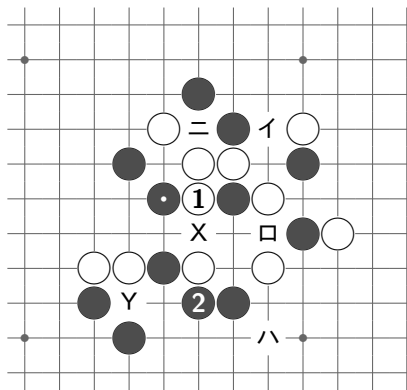
【問 2-20：白先】

三々禁、でしょうか。



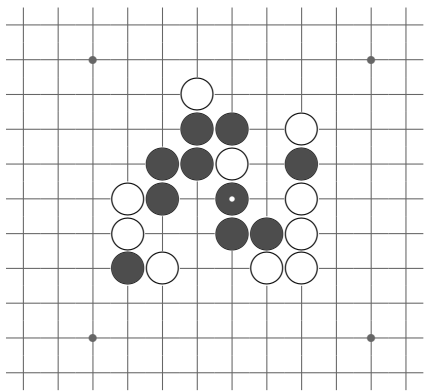
【問 2-19】黒 1 後、A、(イロハニ) または (イロホへ) の四三勝ち。(3 通りの勝ち方が必要)

※ 初手でイは、白ホと止められます。
 ※ 初手で A やニの四ノビをすると、勝てなくなります。



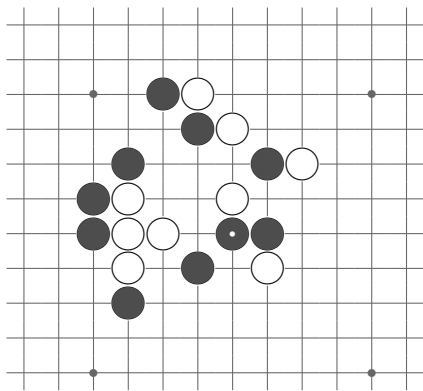
【問 2-20】白 3 から (イロハニ) で X 点四々禁。黒 2 が X はそのまま、ニは 2 で、X 点三々禁。

黒 2 と止めることで、黒 X は Y 点四々のため否三々禁。



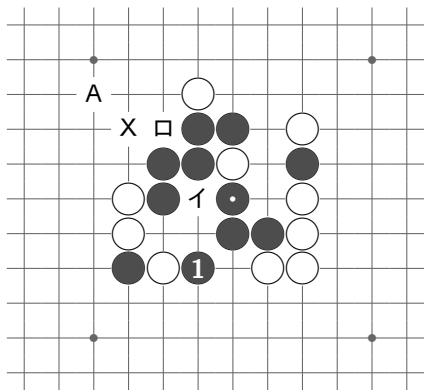
【問 2-21：黒先】

四三々の点を生かします。



【問 2-22：白先】

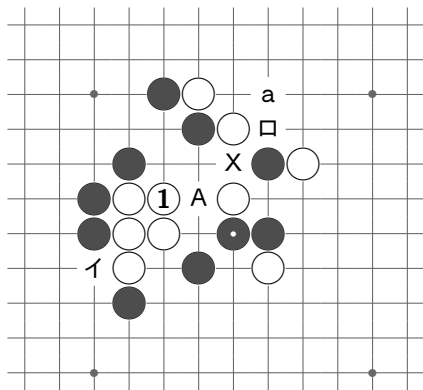
ノリ手にも打ち勝ちます。



【問 2-21】黒 1 後、(イロ) の四三勝ち。

ロは、X 点四々のため横が三でなく、単なる四三です。

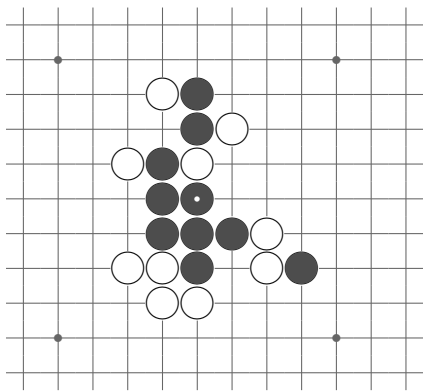
※ イに続いて A まで四ノビすると、白にノリ手が生じ失敗です。



【問 2-22】白 1 後、A の四三勝ち、または (イ A ロ) で X 点四々禁。

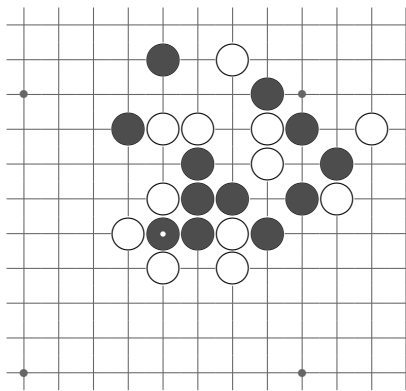
黒 a の好防には、ノラれた後に禁手にする四追いがあります。

※ 初手で A は、黒 X とノラれて失敗です。



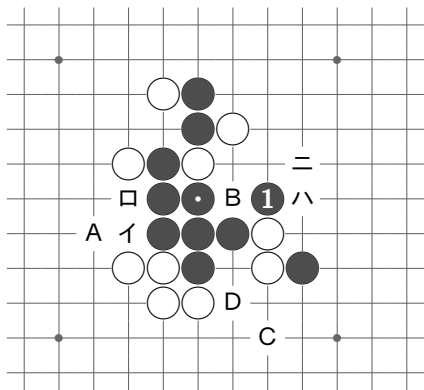
【問 2-23：黒先】

三々々の点をうまく利用します。



【問 2-24：黒先】

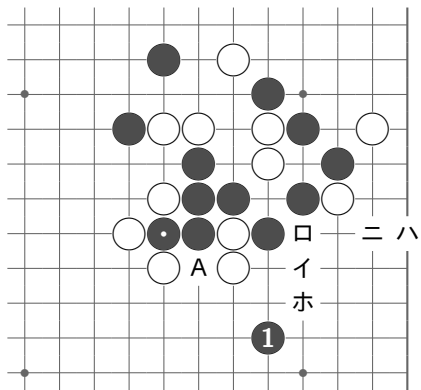
剣先のつながりをよく見ましょう。



【問 2-23】 黒 1 後、A、(イロ)、または (ハニ) の四三勝ち。

トビ三の止め方に応じて 3 種類の勝ちを用意します。

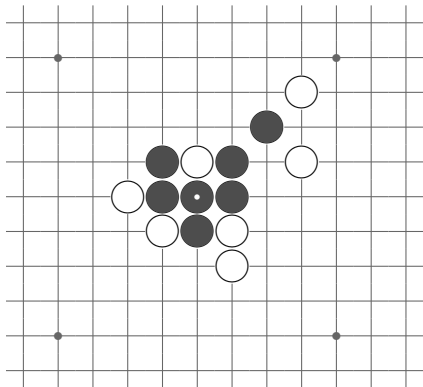
※ 初手で B や C や D は、白ロと止められます。



【問 2-24】 黒 1 後、A または (イロハニホ) の四三勝ち。

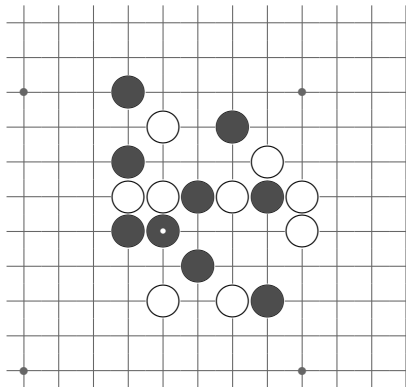
黒 1 の前のイとハの四ノビは可ですが、四追いは最後にします。

3 三手の詰連珠



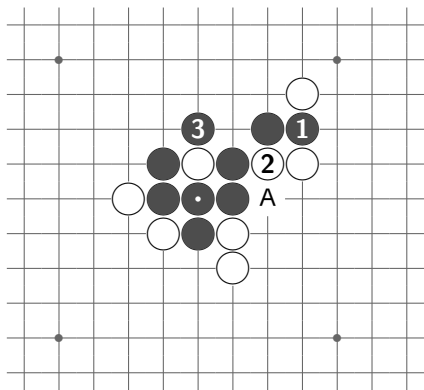
【問 3-1：黒先】

ノリ手を避ける手で攻めます。



【問 3-2：黒先】

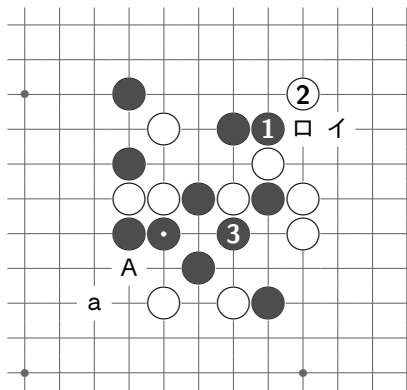
反撃をかわして…。



【問 3-1】 黒 3 後、A の四三勝ち。白 2 他は、(2 A) の四三勝ち。

気付きにくそうなトビ三連続で勝ちにできます。

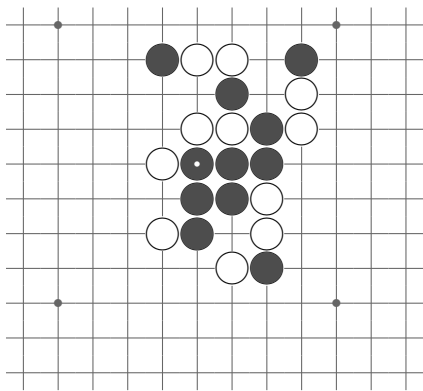
※ 初手を 2 で次の四三を狙っても、白 1 でノラれています。



【問 3-2】 黒 3 後、(イロ) のノリ切り達四勝ち。白の四ノビは無効。白 2 で他は、黒 3 後イの四三勝ち。

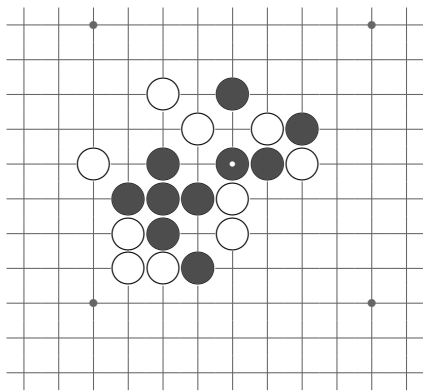
白 2 でロ点に四三をミセますが、黒 3 はそれをノル好手です。

※ 初手で A は、白 a と止められます。



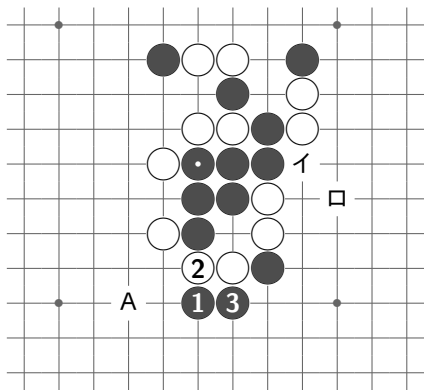
【問 3-3：黒先】

離れた勢力を結び付けます。



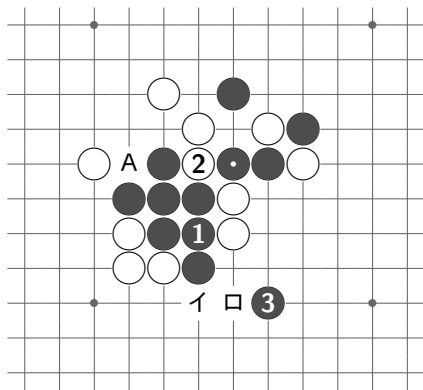
【問 3-4：黒先】

囲まれてしまうと苦しくなりそうな局面ですが....



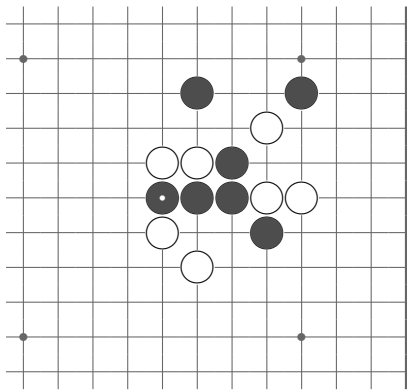
【問 3-3】黒 3 後、A または (イロ) の四三勝ち。

1 の四ノビは必要ですが、他の四ノビをすると勝てなくなります。



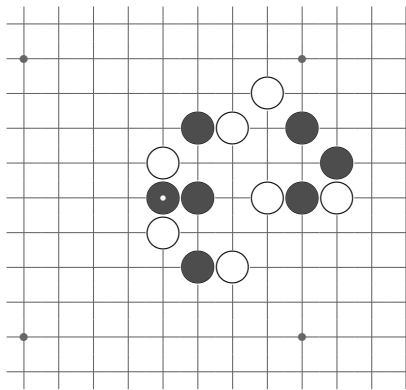
【問 3-4】黒 3 後、(イロ) の四三勝ち。白 2 で他は、A の四三勝ち。

上止めを強制する黒 1 の三で、下辺への展開が可能となりました。



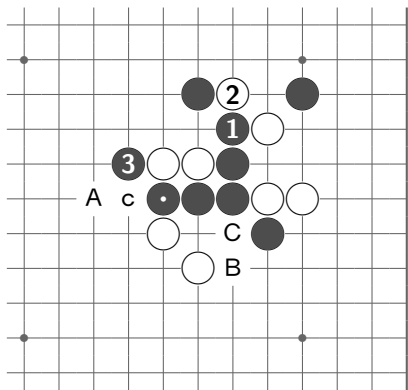
【問 3-5：黒先】

まずは三をヒキます。



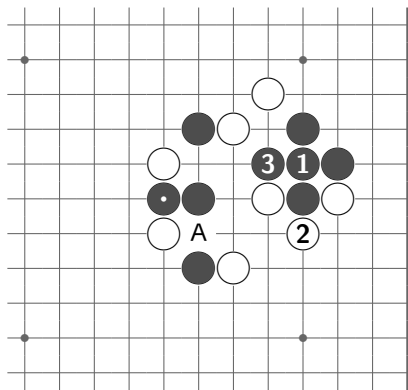
【問 3-6：黒先】

三を 2 回ヒキます。



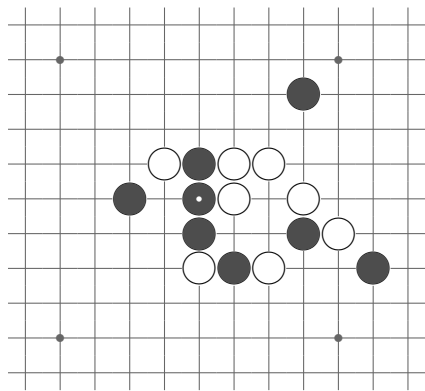
【問 3-5】黒 3 後、A または B の四三勝ち。白 2 反対は、2 の四三勝ち。

※ 初手で C として、白 1 の止めに黒 3 の両ミセは白 c の防ぎがあります。



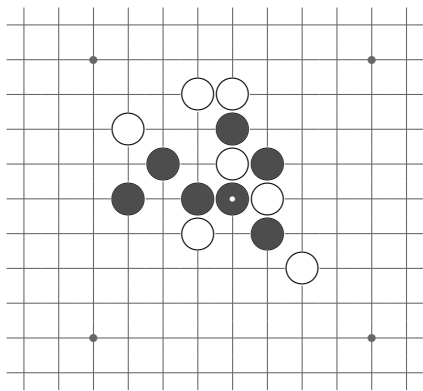
【問 3-6】黒 3 後、A の四三勝ち。白 2 で他にも同じ。

剣先は最後の四三のためにとっておきます。



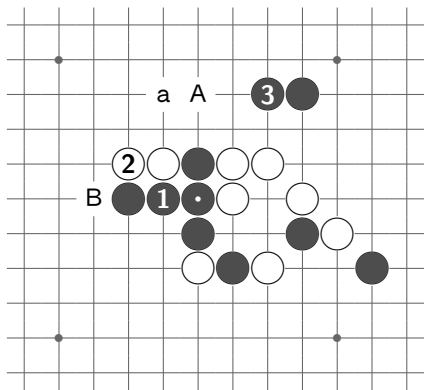
【問 3-7：黒先】

白の四三はノッているので放っておいても大丈夫。



【問 3-8：黒先】

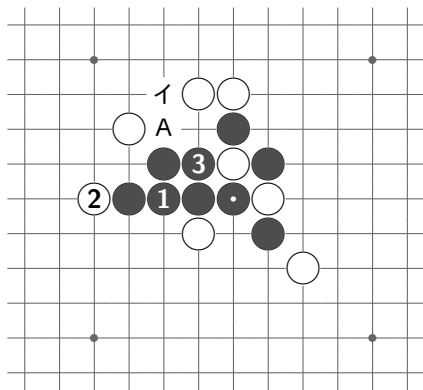
ノリ手に注意。



【問 3-7】 黒 3 後、A の四三勝ち。白 2 で反対は、(2 A B) の四三勝ち。

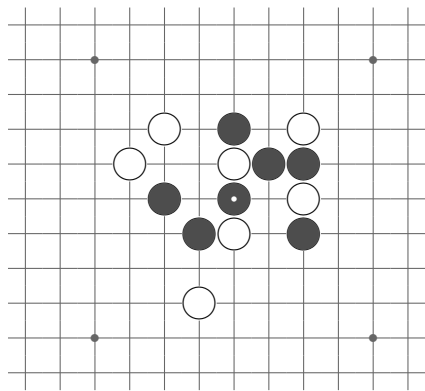
白に四三を作らせ、四を止める手で四三を作っています。

※ 初手で 3 は、白 a と止められます。



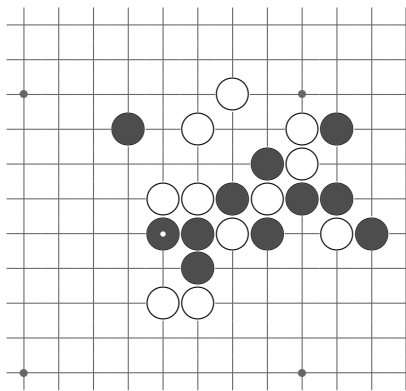
【問 3-8】 黒 3 後、A の四三勝ち、または (A イ) のノリ切り達四勝ち。

※ 黒 3 から A・3 と進めるのはノラれて失敗です。



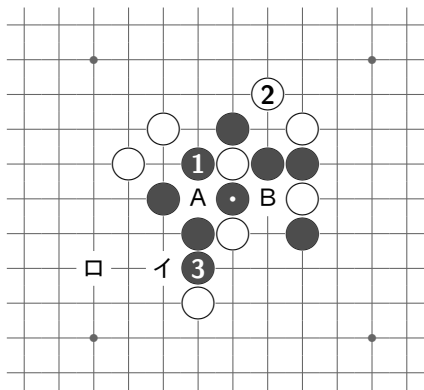
【問 3-9：黒先】

両ミセを狙います。



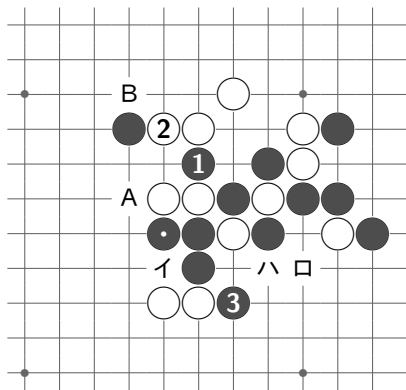
【問 3-10：黒先】

逆転されないように初手を工夫します。



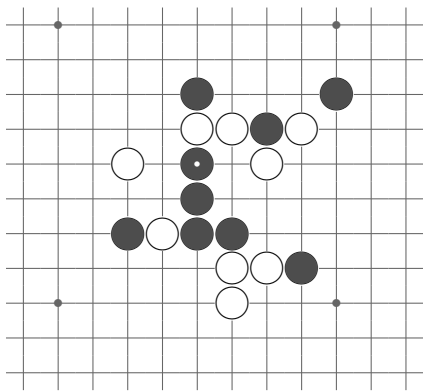
【問 3-9】黒 3 後、A または (イロ) の四三勝ち。白 2 反対は、B 後 A または 2 の四三勝ち。

黒 1 で三々の点を作りますが、『三々は四三の卵』です。

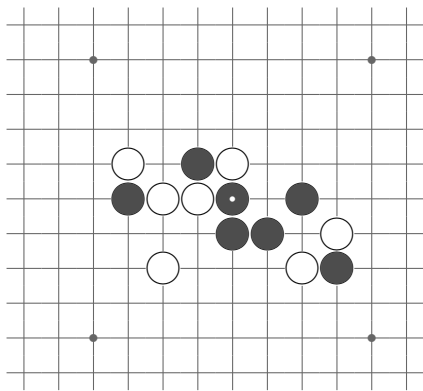


【問 3-10】黒 3 後、(イロハ) の四三勝ち。白 2 で反対は、A 後 B の四三勝ち。

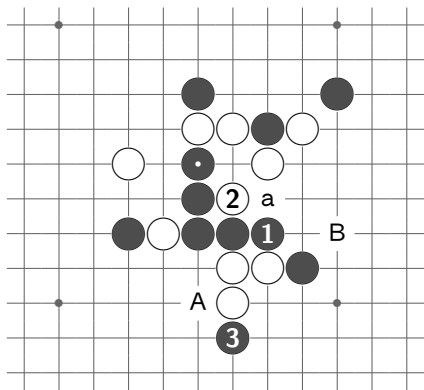
黒 1 は「逆引きの手筋」です。
 ※ 初手で 3 やロは、A や 1 に止められて白勝ちになります。



【問 3-11：黒先】
両ミセになります。



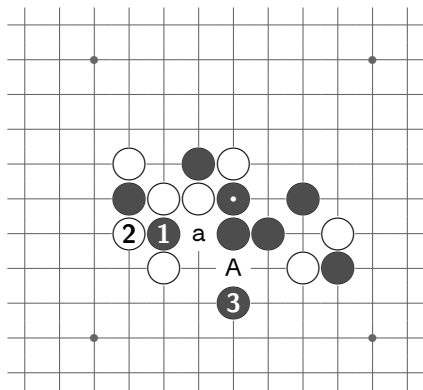
【問 3-12：黒先】
手順に注意。



【問 3-11】黒 3 後、A または B の四三勝ち。白 2 で他も同じ。

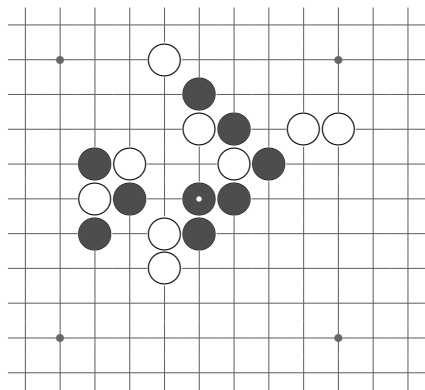
四ノビをせずの両ミセで勝ちになります。

※ 初手から 2・a と進めるのはノリ手があり、勝てません。



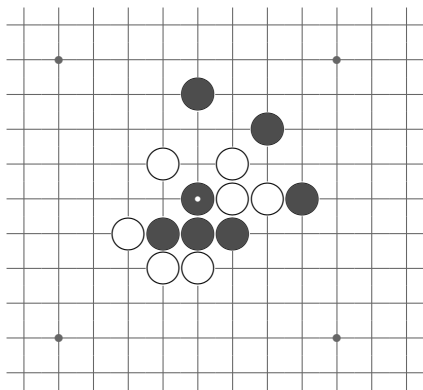
【問 3-12】黒 3 後、A の四三勝ち。白 2 で他は、A 後 3 の四三勝ち。

※ 初手および 3 で A はノリ手にあいます。



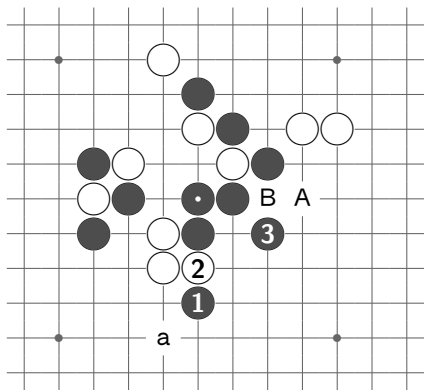
【問 3-13 黒先】

白の防ぎにも注意します。



【問 3-14 : 黒先】

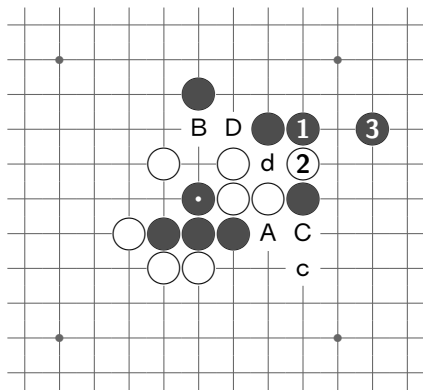
防ぎとその次の手は？



【問 3-13】黒 3 後、A、B、または (A B) の四三勝ち。白 2 で他も同じ。

白 4 で a の防ぎに気付いて下さい。

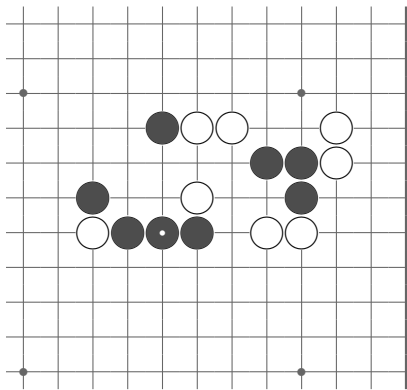
※ 先に A の四ノビをすると勝てなくなります。



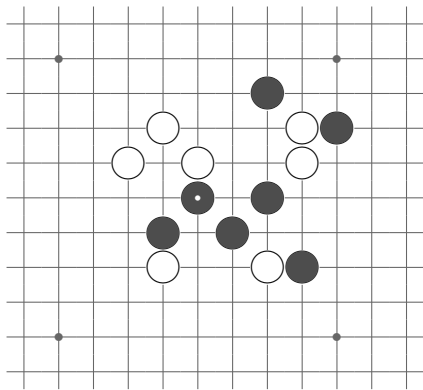
【問 3-14】黒 3 後、A の四三勝ち。白 2 で他は、B または C の四三勝ち。

黒 1 の両ミセに白 2 は絶対ですが、トビの黒 3 で決めます。

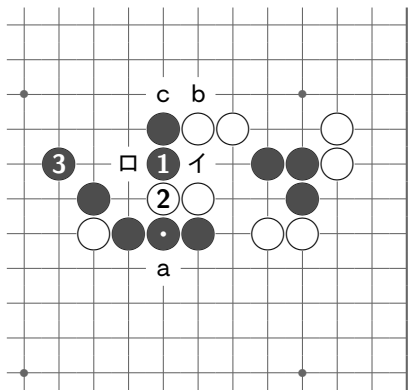
※ 初手で D は白 d と、初手から C・2 は白 c と止められます。



【問 3-15：黒先】
横の列を使います。



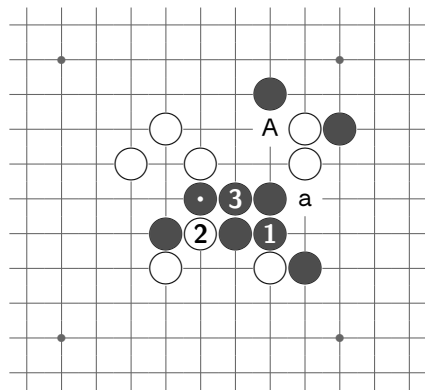
【問 3-16：黒先】
ノリ手に注意。



【問 3-15】黒 3 後、(イロ) の四三勝ち。白 2 で他は、ロ後 2 の四三勝ち。

※ 初手で 3 は白 a で、次のロには b とフクミ手で止められます。

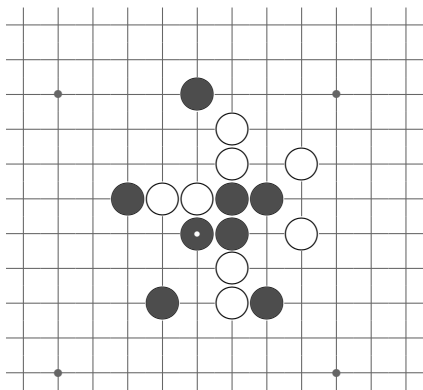
白 2 で c の時の白の四追いはノッているので心配ありません。



【問 3-16】黒 3 後、A の四三勝ち。白 2 で他は、直ちに A の四三勝ち。

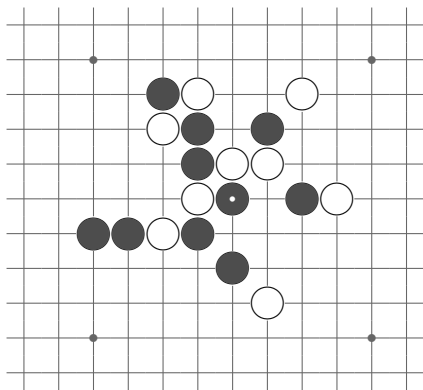
黒 A の四三の前に 3 と予めノリ手を消しておくのが好手です。

※ 初手で 3 には白 a です。



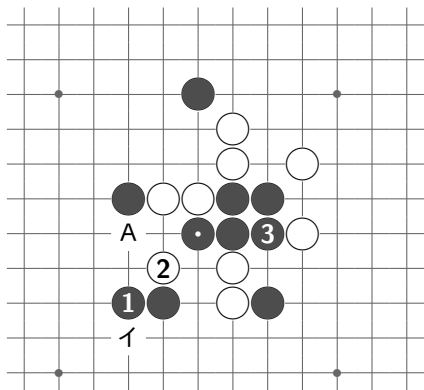
【問 3-17：黒先】

まず四三の卵を作ります。



【問 3-18：黒先】

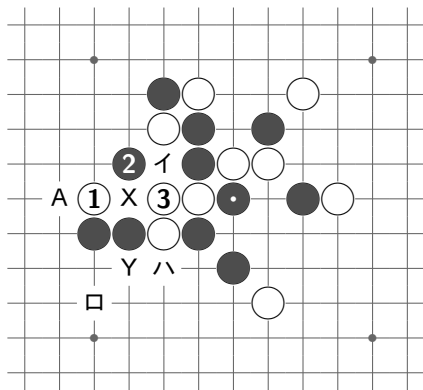
当然禁手狙いです。



【問 3-17】黒 3 後、A の四三勝ち。白 2 で他は、(イ A) の四三勝ち。

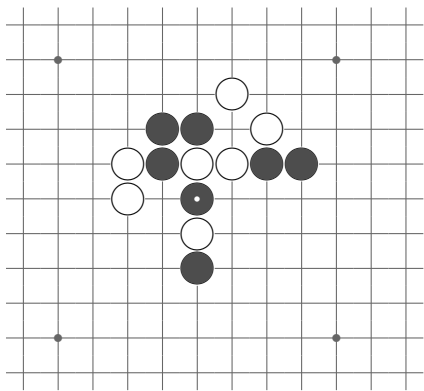
※ 黒 1 後 (イ A) があるようですが、白 2 の防ぎがノリ手になっています。

※ 初手で 3 として (イ A 1) もノラれています。

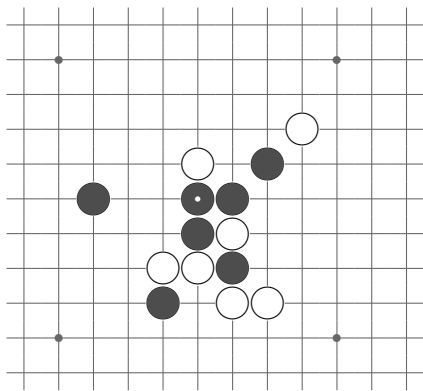


【問 3-18】白 3 後、A にて X 点三々禁、((イ X) ロ) にて Y 点三々禁、(ハ A) または (ロ A) にて X 点四々禁。黒 2 他も白 3 と打ち、同様の勝ち。

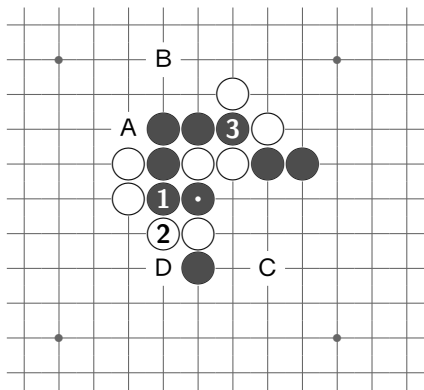
X 点と Y 点、三々禁と四々禁と多様な勝ち筋ができています。



【問 3-19：黒先】
両ミセで決まりです。

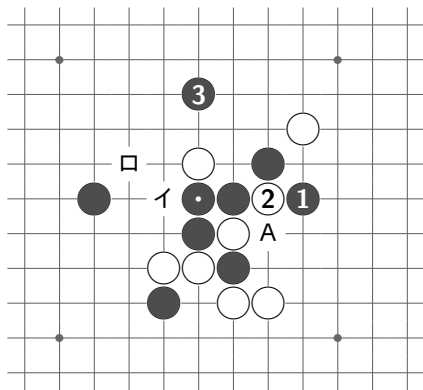


【問 3-20：黒先】
止め方に応じて。



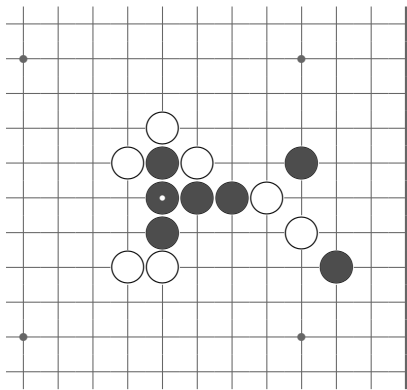
【問 3-19】黒 3 後、A または B の四三勝ち。白 2 で反対は、C 後 D の四三勝ち。

B・3・A の筋はノラれていますので、まずは 1 と逆引きします。

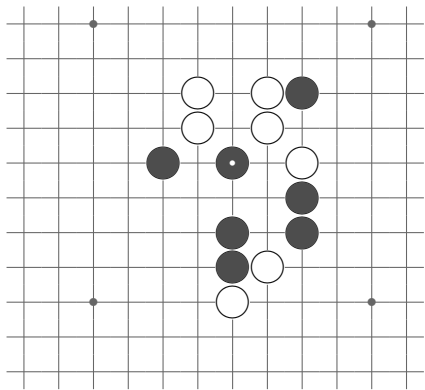


【問 3-20】黒 3 後、(イロ) の四三勝ち。白 2 で他は、A 後 2 の四三勝ち。

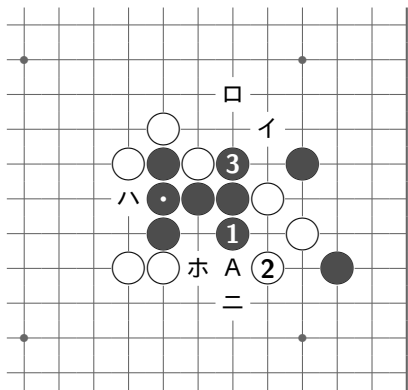
※ 先にイの四ノビをすると勝てなくなります。



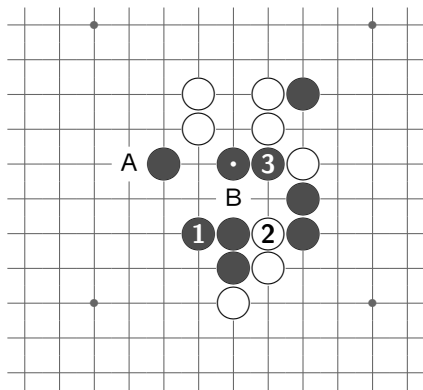
【問 3-21：黒先】
両側に勝ちを作ります。



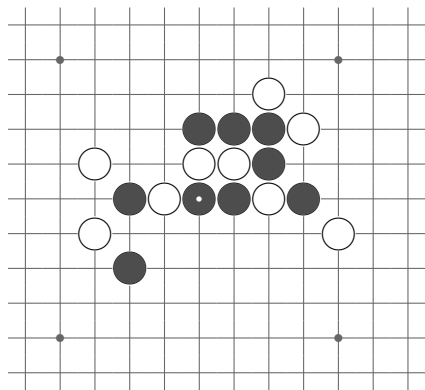
【問 3-22：黒先】
両ミセを狙います。



【問 3-21】黒 3 後、(イロ) の四三勝ち、または (ハニホ) のノリ切り達四勝ち。白の四ノビはハに四三が残り、無効。白 2 反対は A 後 2 の四三勝ち。
四ノビを恐れない 3 の三ヒキで両側に勝ちを残します。

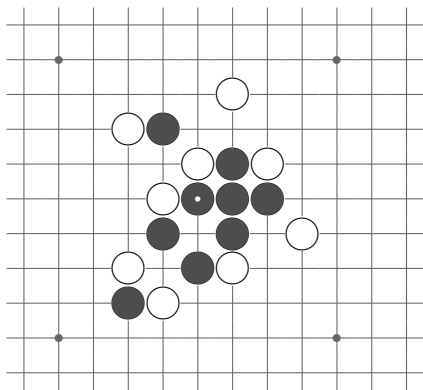


【問 3-22】黒 3 後、A または B の四三勝ち。白 2 で他は、2 の四三勝ち。



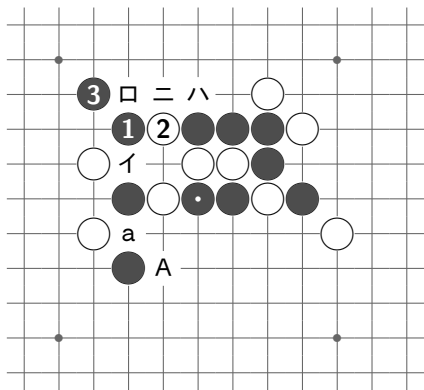
【問 3-23 : 黒先】

白の剣先を怖がらずに。



【問 3-24 : 黒先】

四三の点は少し離れた所です。

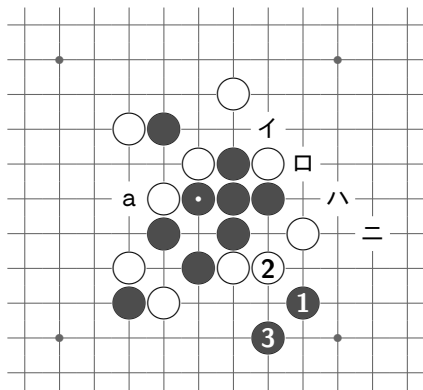


【問 3-23】黒 3 後、(イロハ) の四三勝ち、または (イロハニ) のノリ切り達四勝ち。

白に四三を打たせての勝ちです。

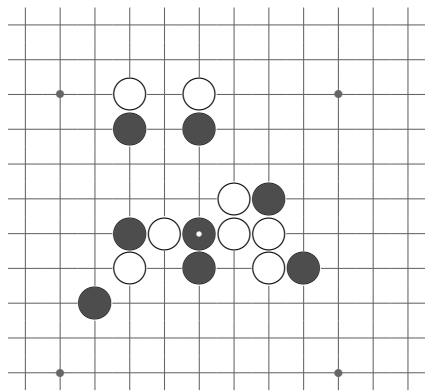
※ 初手でイは白 1、A は白 a です。

※ 3 の前にイを打ってはいけません。



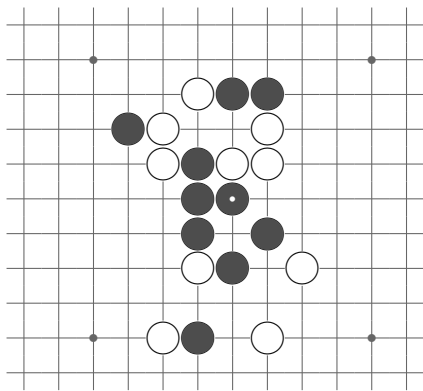
【問 3-24】黒 3 後、(イロハニ) の四三勝ち。白 2 で他も同じ。

※ 初手で 3 は、白 a と止められます。



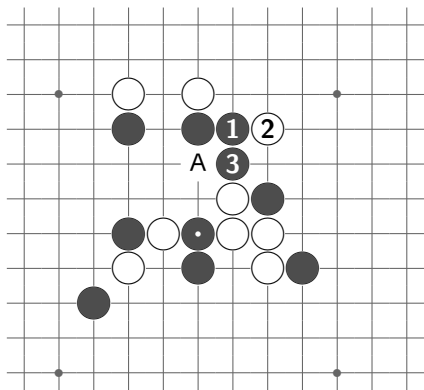
【問 3-25 : 黒先】

白の剣先をうまく扱います。



【問 3-26 : 黒先】

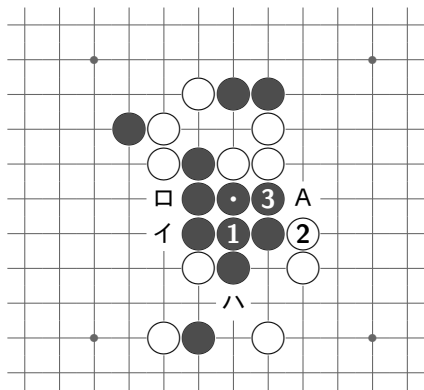
三々々の点をどのように利用するか、
です。



【問 3-25】黒 3 後、A の四三勝ち。白 2 で他は、A の四三勝ち。

黒 1 の三を白は四で止めると、黒に四三を作らせてしまいます。

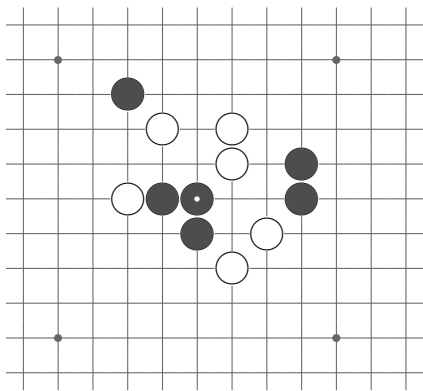
黒 3 は、白のノリ手を予め防ぐ手です。先に A の四三を打つと逆転です。



【問 3-26】黒 3 後、A または (イロ) の四三勝ち。白 2 で反対は、(2 ハ) の四三勝ち。

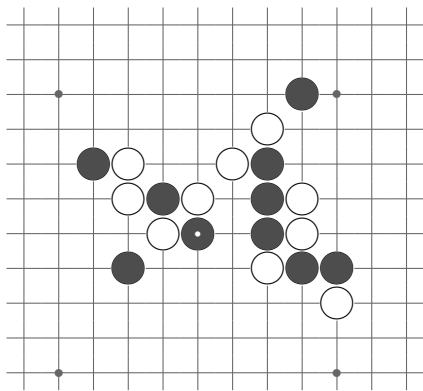
黒イの四を止める白石を利用して禁点を解除します。

※ 初手で 3 は白 A と止められます。



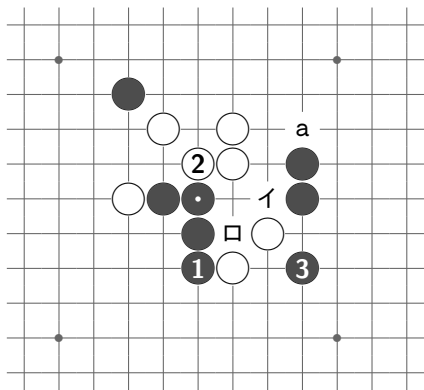
【問 3-27：黒先】

白の剣先を恐れず、そして恐れて…。



【問 3-28：黒先】

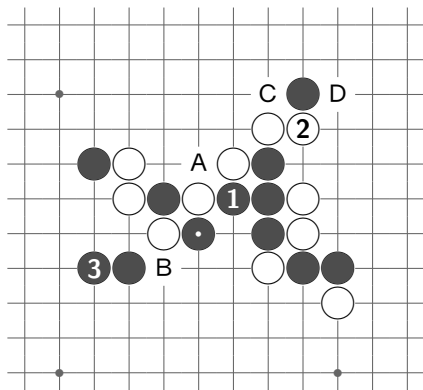
両ミセで勝ちにします。



【問 3-27】黒 3 後、(イ口) のノリ切り達四勝ち。白 2 反対は、(イ口) のノリ切り達四勝ち。白の四ノビは無効。

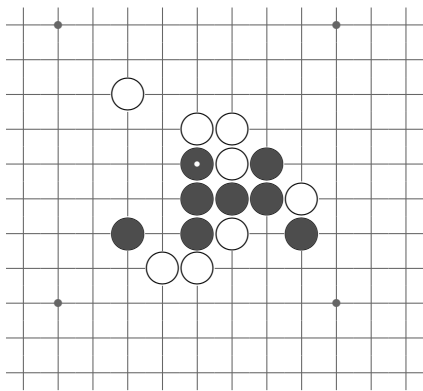
縦の四ノビは怖くありませんが、四々は怖いので予め黒 3 です。

※ 初手で 3 には白 a です。

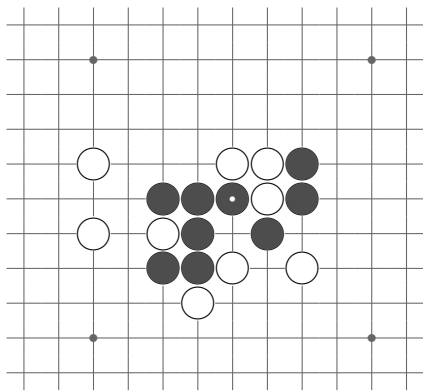


【問 3-28】黒 3 後、A または B の四三勝ち。白 2 反対は、C 後 A または D の四三勝ち。

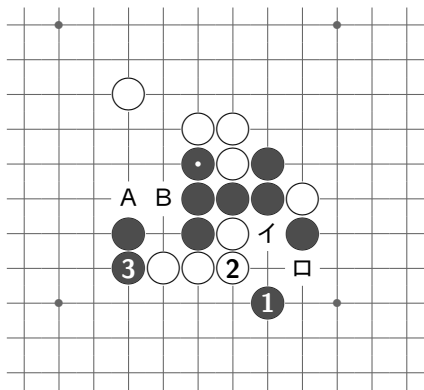
三を作り残った剣先を利用します。



【問 3-29：黒先】
 白の抵抗も読み切って。

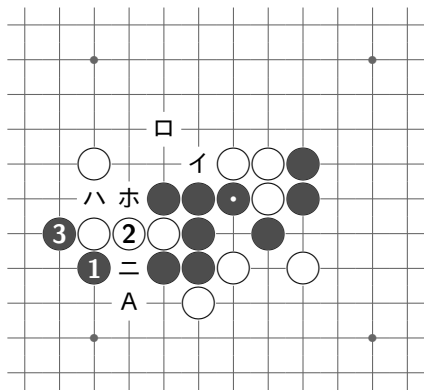


【問 3-30：黒先】
 好手を連発します。



【問3-29】黒3後、Aの四三勝ち、または(イロ)のノリ押さえ達四勝ち。白の四ノビは無効。白2で他は、Bまたはイの四三勝ち。

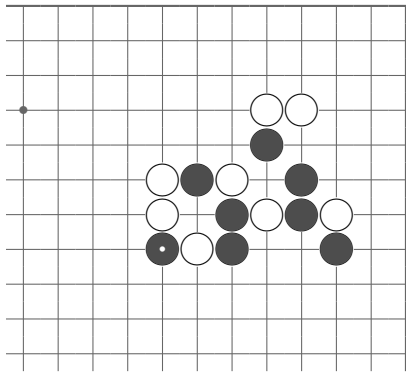
※ B・1・イの順は、白のノリ手に対抗できません。



【問3-30】黒3後、Aまたは(イロハ)の四三勝ち。白2で他は、イまたは(Aニホ)の四三勝ち。

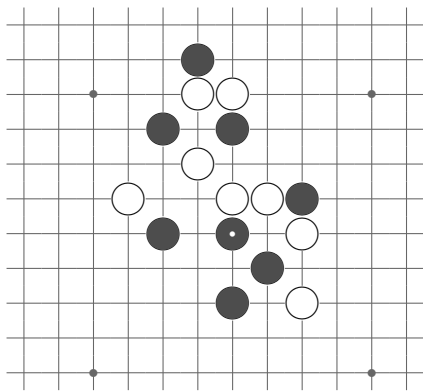
黒1の好手に白2の好防ですが、黒3と再度の両フクミで決めます。

※ 初手で2やニには白1です。



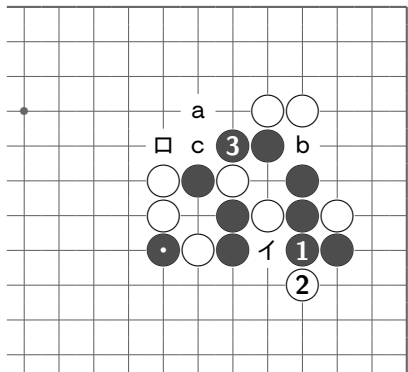
【問 3-31 : 黒先】

簡単そうに見える手順は罠かも…。



【問 3-32 : 黒先】

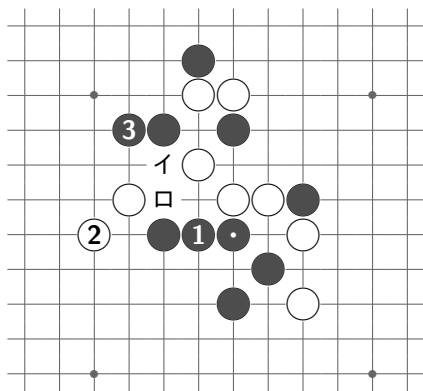
どの三からヒイていきますか。



【問 3-31】黒 3 後、(イロ) の四三勝ち。白 2 で他は、イの四三勝ち(‘2 の四三勝ち’ではない)。

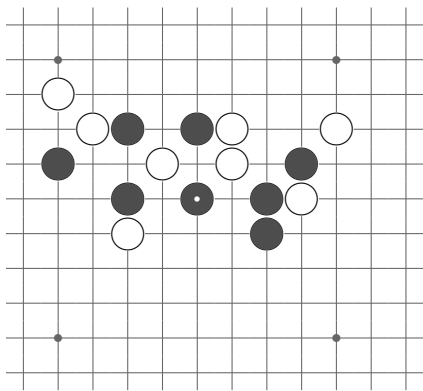
※ 初手でイには白口で、次の 1 も 2 も四々の関係で四三になりません。

※ 初手で 3 には白 a、b には白 c です。



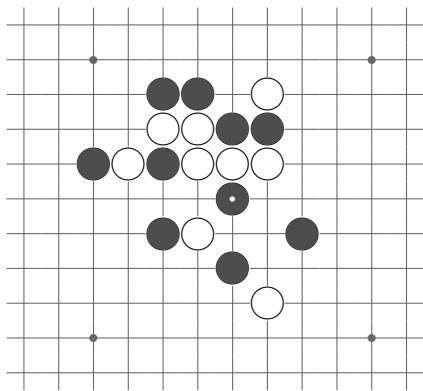
【問 3-32】黒 3 後、(イロ) のノリ切り達四勝ち。白の四ノビはどの時点でも無効。白 2 が他も同じ。

※ 初手で 3 は、四追いで白勝ちになります。



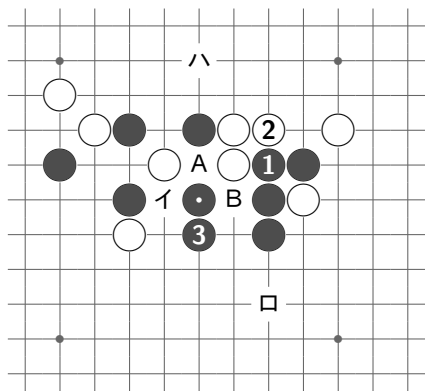
【問 3-33：黒先】

ノリ手防ぎを回避して攻めます。



【問 3-34：白先】

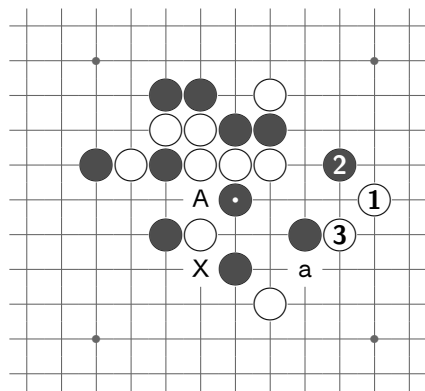
盤面を広く見ます。



【問 3-33】黒 3 後、(イ口) の四三勝ち。白 2 で反対は、A 後 B または (2 ハ) の四三勝ち。

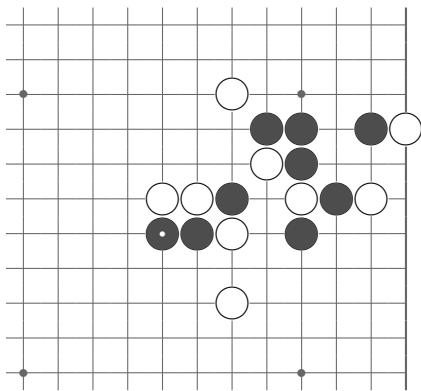
※ 初手で A は白 3 とされ、次の 2 には白 1 と止められます。

※ ‘3 後 B’ ではありません。



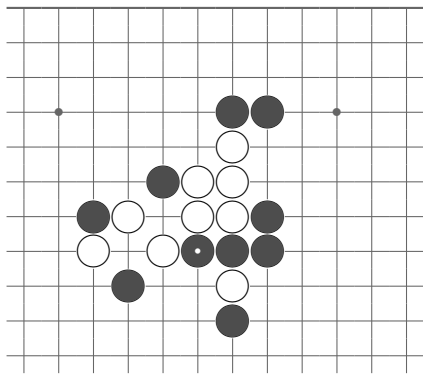
【問 3-34】白 3 にて (必要ならば四ノビして) a 点に打たせ、A にて X 点三々禁。黒 2 他も同じ。

※ 先に四ノビをすると勝てなくなります。



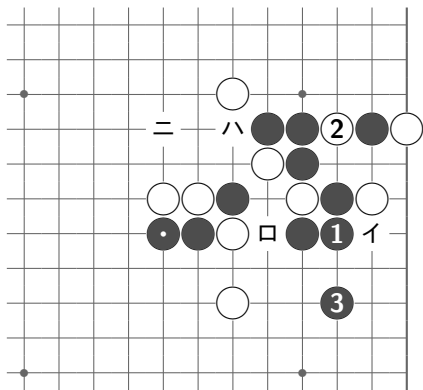
【問 3-35 : 黒先】

いくつかの狙いを見た好手で始めます。



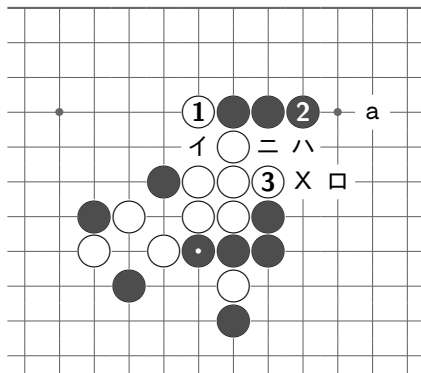
【問 3-36 : 白先】

三々禁を狙います。

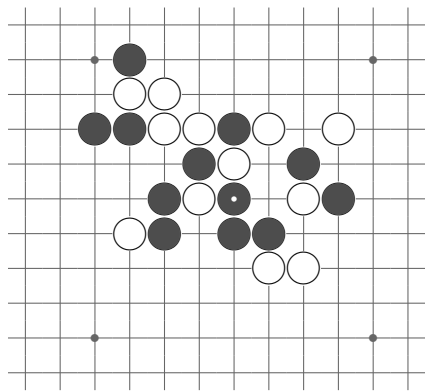


【問 3-35】黒 3 後、(イロ) の四三勝ち。白 2 で他は、2 の四三勝ち、同じ、または (イロハニ) の四三勝ち。

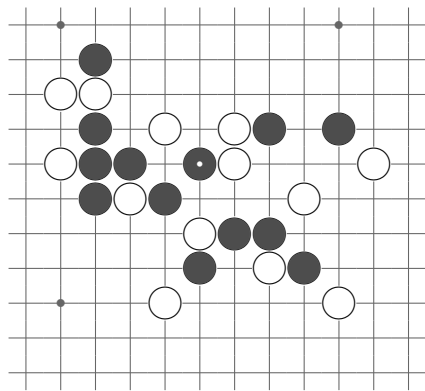
ミセ手を防ぐ手に応じて勝ち方を変えます。



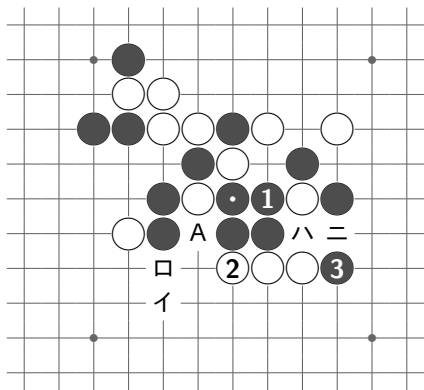
【問 3-36】白 3 後、(イロ) で X 点三々禁。黒 a は (イハ) ができ四ノビ無効。黒 2 で他は、同様、(イニ) の四三勝ち、あるいは 3 後 (2ロ) での X 点三々禁。
 ※ 初手で 3 は黒 X、イは黒 1 または 2 と防がれます。



【問 3-37：黒先】
白の強防にも注意。



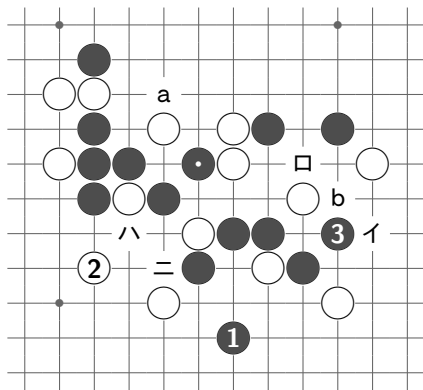
【問 3-38：黒先】
盤面を広く見ましょう。



【問 3-37】黒 3 後、(イロ) のノリ押しさえ達四勝ち、または (ハニ) の四三勝ち。白 2 で他は、A またはイの四三勝ち。

※ 初手からの A・1 は、白ハ・2。

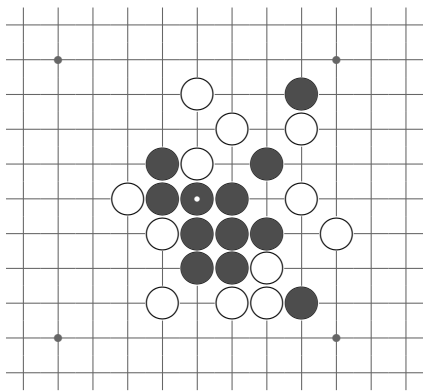
※ 初手でイは、白ロです。



【問 3-38】黒 3 後、(イロ) の四三勝ち。白 2 他も同じ、または (2 ハニ) の四三勝ち。

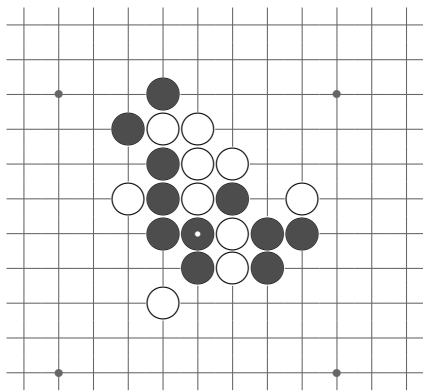
※ 初手で 3 は、白 a のノリ手防ぎの三で逆転です。

※ 黒 3 でイは、白 b と防がれます。



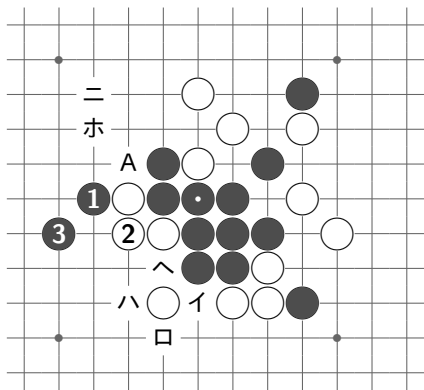
【問 3-39 : 黒先】

囲まれています、多くの剣先があります。



【問 3-40 : 白先】

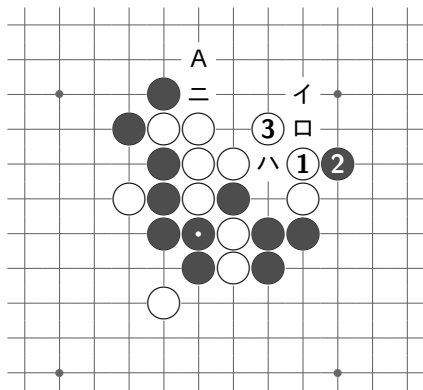
三々禁の点があります。



【問 3-39】黒 3 後、A または (イロハ) の四三勝ち。白の四ノビは無効。

黒 1 は (ニホ) または (イへ) を狙っているため、白 2 は絶対です。

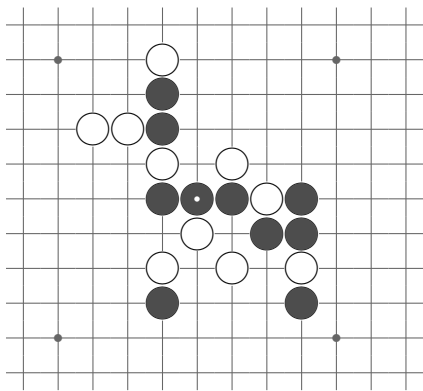
※ 初手で四ノビすると勝てません。



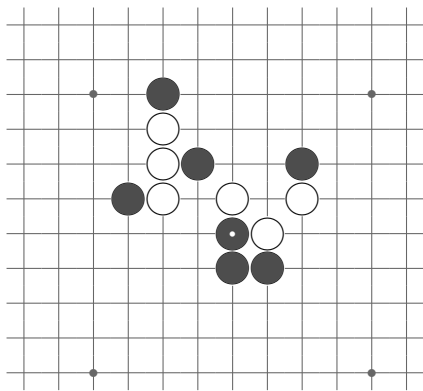
【問 3-40】白 3 後、A の四三勝ちまたは (イロ) の四々勝ち。

黒 2 で他は、2 でハ点三々禁、または (ハニ) で四三勝ち。

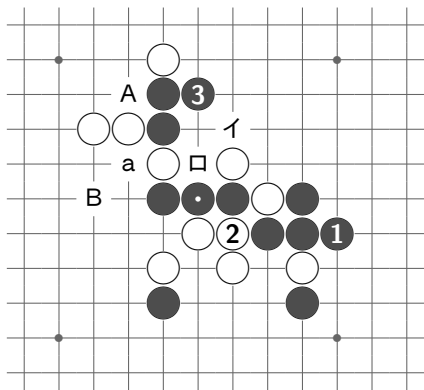
※ 初手で 3 は、黒 A と三をヒカれます。



【問 3-41：黒先】
失敗から学びます。



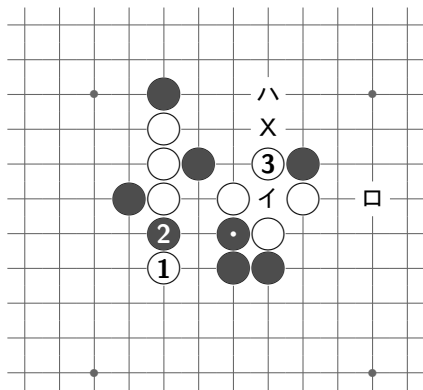
【問 3-42：白先】
どこかに禁手が隠れています。



【問 3-41】黒 3 後、A、B または (イロ) の四三勝ち。白の四ノビ無効。白 2 で他も同じ。

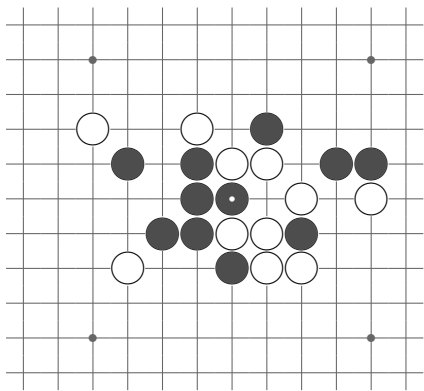
初手で 3 には白 a です。それを回避する黒 1 は事前工作の好手です。

※ 黒 3 でイは、白勝ちがあります。



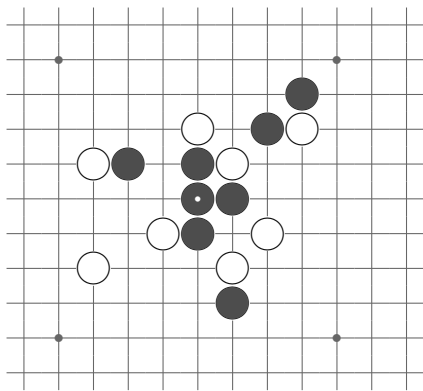
【問 3-42】白 3 後、(イロハ) で X 点三々禁。

見やすい禁点でないため、気付きにくい手順です。



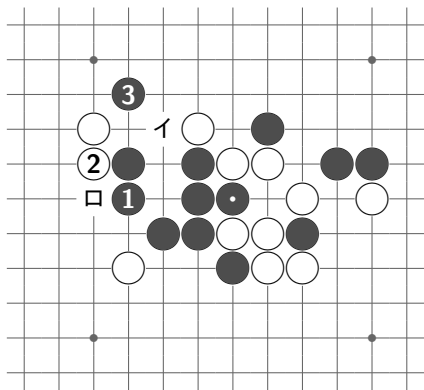
【問 3-43 : 黒先】

黒・白ともに四三の点があります。



【問 3-44 : 黒先】

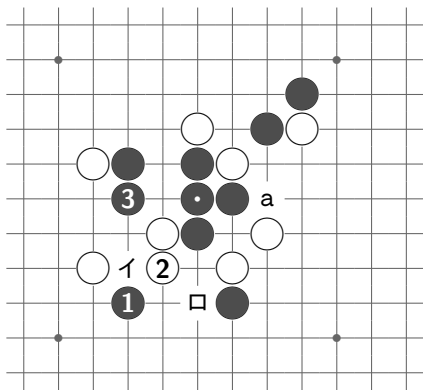
手順も重要です。



【問 3-43】黒 3 後、(イロ) の四三勝ち。白 2 で他も同じ。

四三の点を飛び越えて敢えて四々禁の点を作る黒 1 ミセ手が好手。白の四三をノッてもいます。

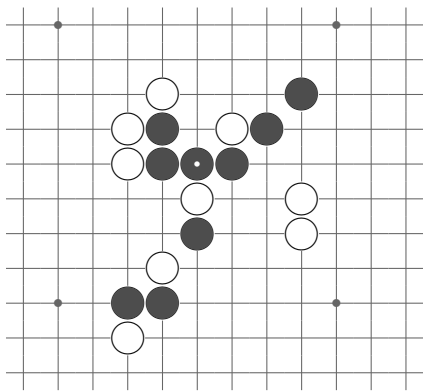
※ 黒 3 でイは、白ロと防がれます。



【問 3-44】黒 3 後、(イロ) の四三勝ち。白の四ノビは無効。白 2 で他は、ロの四三勝ち。

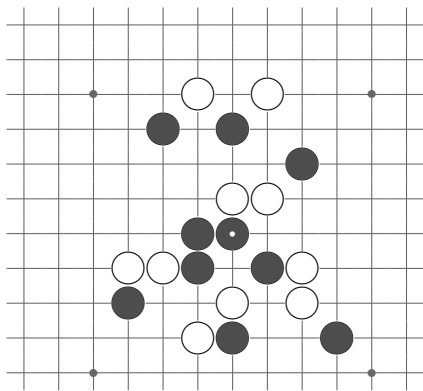
※ 初手で 3 は、白 a で逆転されます。

※ 黒 3 でイには白 3 で、これも白勝ちになります。



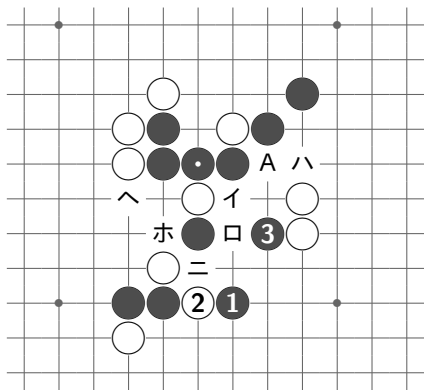
【問 3-45：黒先】

三・四三はノラれています。



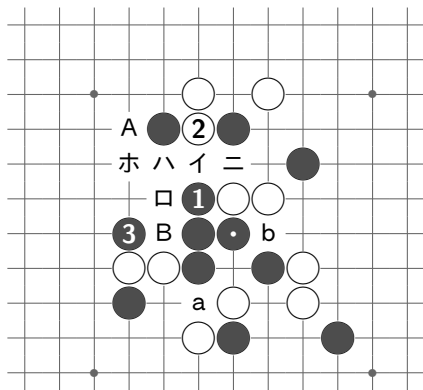
【問 3-46：黒先】

四追いができるようにもっていきます。



【問 3-45】黒 3 後、A または (イロハニホへ) のノリ切り達四勝ち。白 2 で他も同じ。

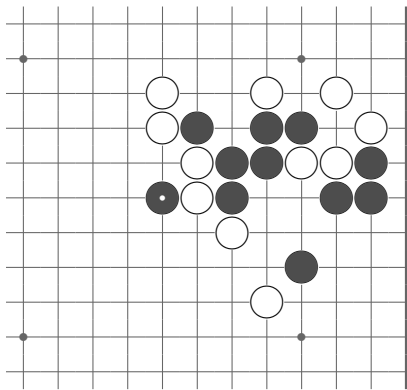
すぐの 3 だとノラれて勝てませんので、四追いが残るように事前工作として 1 を打っておきます。



【問 3-46】黒 3 後、(イロハ(ニホ)) の四三勝ち。白 2 で他は、A または 2 の四三勝ち。

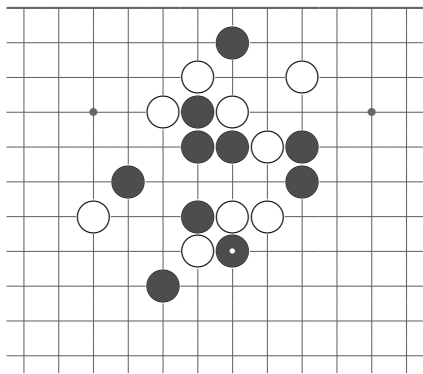
白 2 が a の時の黒 A は、四三になりません。

※ 3 で B は白 b と止められます。



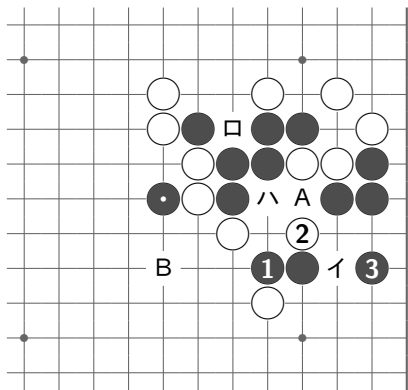
【問 3-47：黒先】

偽の勝ち筋に騙されないように。



【問 3-48：白先】

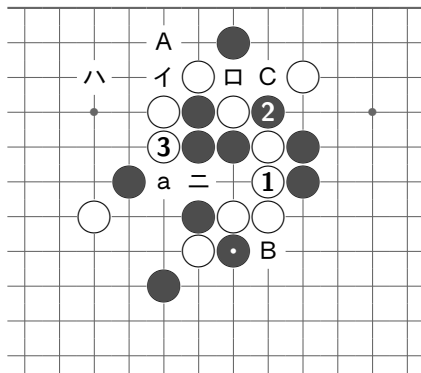
両ミセが決定打になりそうですが、強防にも注意。



【問 3-47】黒 3 後、A の四三勝ち。白 2 で他は、(2 イ) の四三勝ち。

黒 1 は自ら四々の点を作るので、打ちづらいかもしれません。

※ (口 A) はノラれており、(ハ 2) は四々絡みで否四三です。

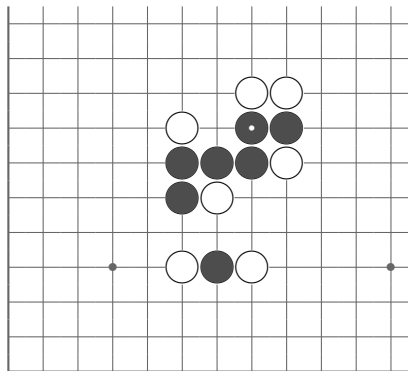


【問 3-48】白 3 後、A または B の四三勝ち、あるいは (A イロハニ B) の四々勝ち。黒 2 反対は、C の四三勝ち。

黒 4 では a が強防ですが、ノリ手を無効にする四々勝ちにします。

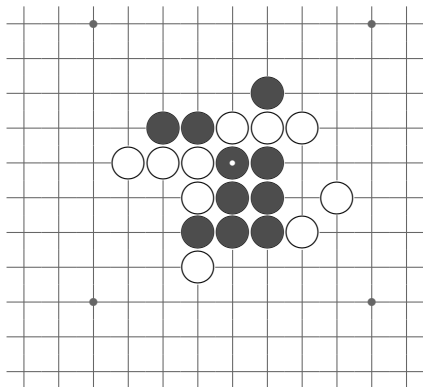
※ 初手で 3 は、黒イと防がれます。

4 長めの詰連珠



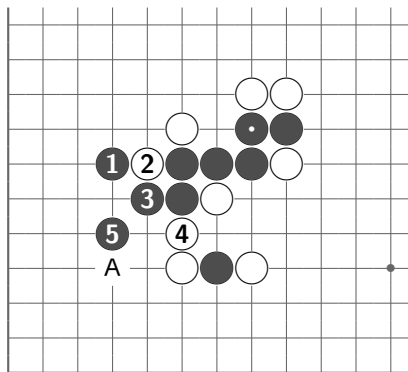
【問 4-1：黒先】

四や三で。



【問 4-2：黒先】

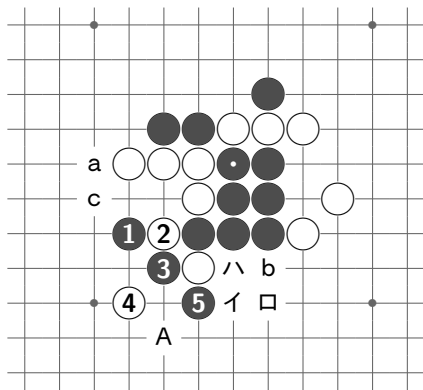
剣先の使い方の問題です。



【問 4-1】 黒 5 後、A の四三勝ち。白 4 で他にも同じ。

ゴールを目指してヒイていく基本問題です。

※ 黒 1 の四ノビは必要ですが、A は最後の四三まで残しておきます。

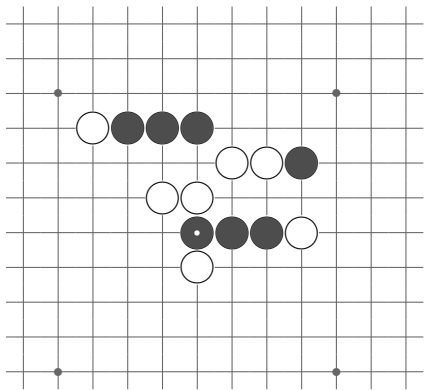


【問 4-2】 黒 5 後、(イ口) の四三勝ち。

※ 初手で 5 は、白 a・b と防がれます。(口ハ) はノラれています。

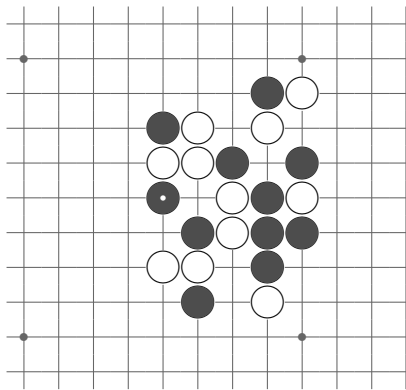
白 6 では a・c と防ぐ方法があり、‘黒 5 後ハ’ では正解になりません。

※ 初手で A には、白 a・2 です。



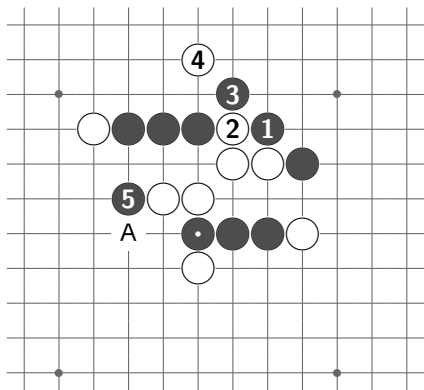
【問 4-3：黒先】

四や三で攻めていきます。



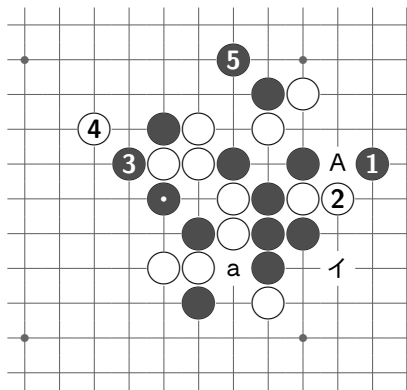
【問 4-4：黒先】

左右の勢力を結び付けます。手順に注意。



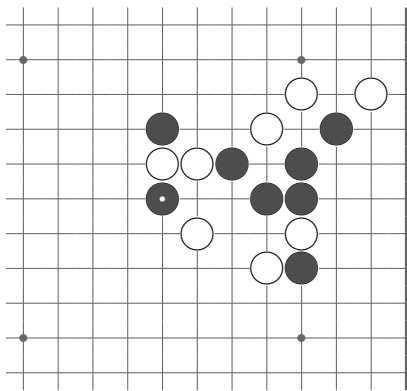
【問 4-3】 黒 5 後、A の四三勝ち。白 4 反対も同じ。

黒 1 の四ノビは必要で、反時計回りに攻めていく基本問題です。



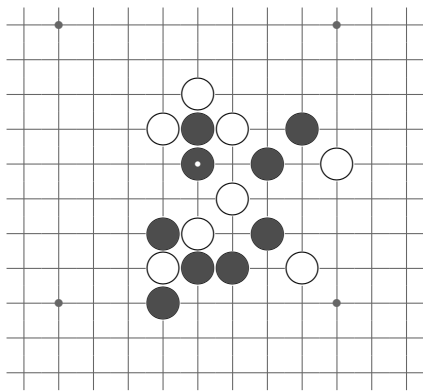
【問 4-4】 黒 5 後、A の四三勝ち。白 4 他も同じ。白 2 他は、(2 A イ) の四三勝ち。

※ 初手で 3 は白 a と、A は白 2 と止められます。



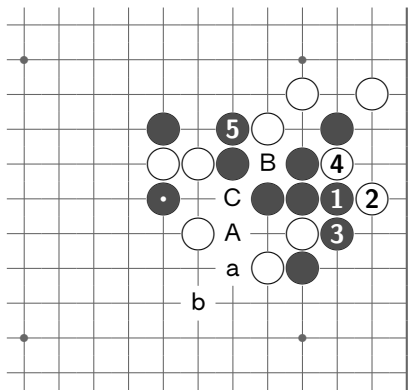
【問 4-5：黒先】

三を 3 回ヒキます。



【問 4-6：白先】

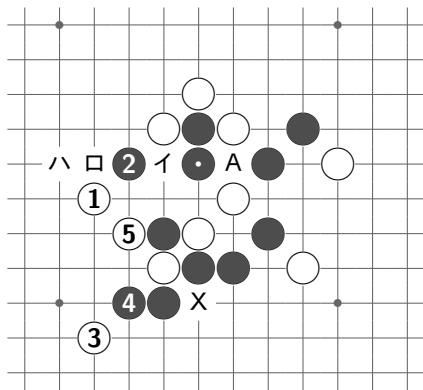
禁手を狙います。



【問 4-5】黒 5 後、A の四三勝ち。白 4 で他は (4 B)、白 2 で他は 3 後 2 の四三勝ち。

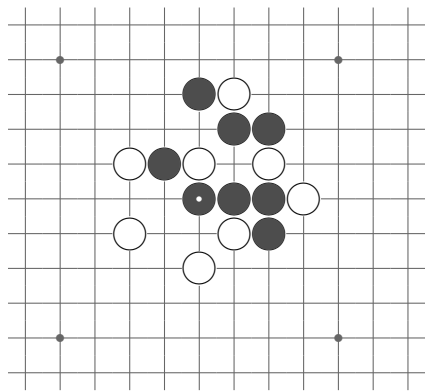
※ 初手から (A C) はノラれています。

※ 黒 3 から 4・a 後 A の四三を狙うのは、白に 3・b と止められます。



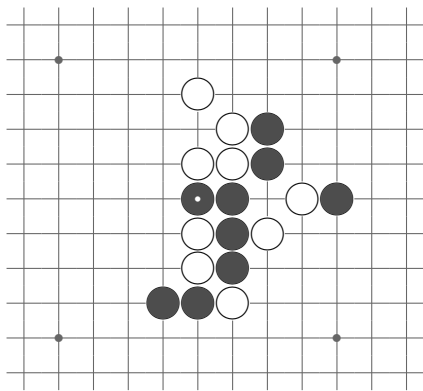
【問 4-6】白 5 にて X 点三々禁。黒 2 で他も同じ。

黒 (イロ) はノッています。黒イ・ハと三を止めても、X 点の禁点狙いを解除できず、白 A に新たな三ができるので、四ノビ無効。



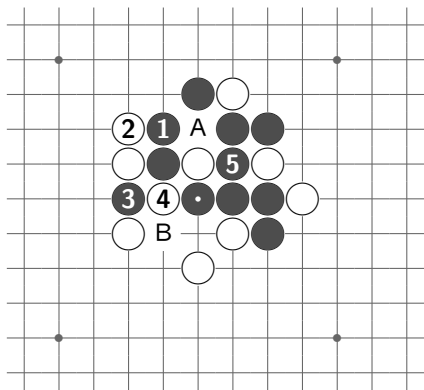
【問 4-7：黒先】

2通りの三・四三がありますが、いずれもノラれています。



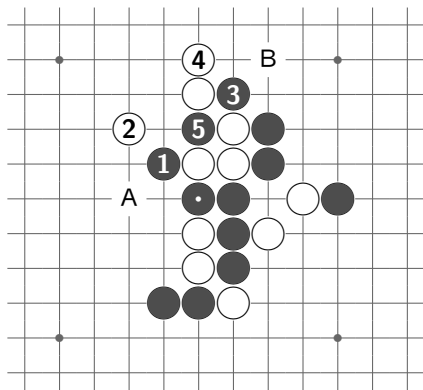
【問 4-8：黒先】

連の配置をよく見て。



【問 4-7】 黒 5 後、A の四三勝ち。白 2 で他は、4 の四三勝ち。

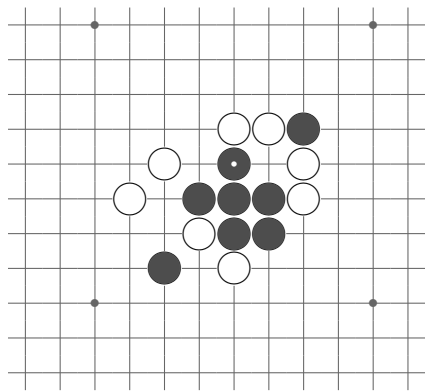
※ 同じようでも B から始めると、白に四三の点が残る失敗です。



【問 4-8】 黒 5 後、A または B の四三勝ち。白 2、4 他も同じ。

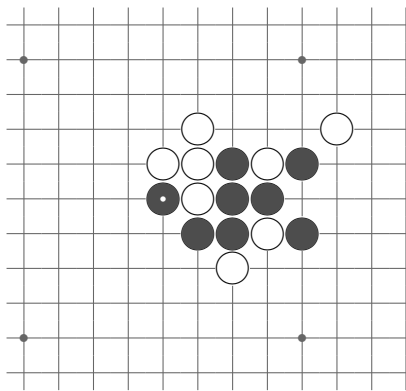
両側に四三が残る三で決まり。

※ 初手で 3 は白 4 と止められます。



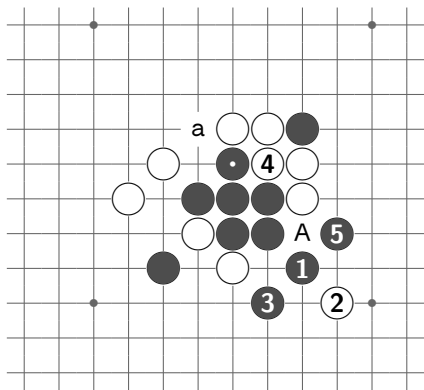
【問 4-9：黒先】

ノラれて逆転されないように。



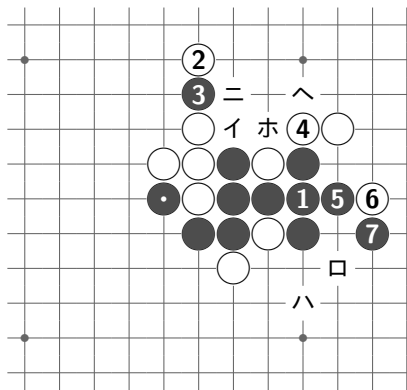
【問 4-10：黒先】

白の剣先に注意。



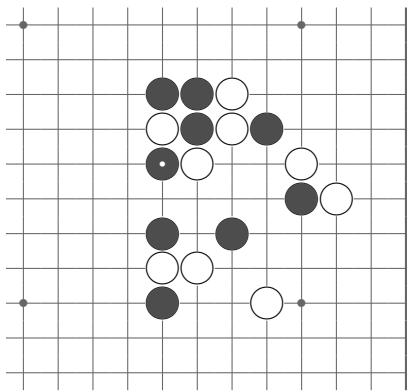
【問 4-9】黒 5 後、A の四三勝ち。白 2・4 他も同じ。

※ 初手で 3 は白 4、5 や A は白 a で白勝ちになります。



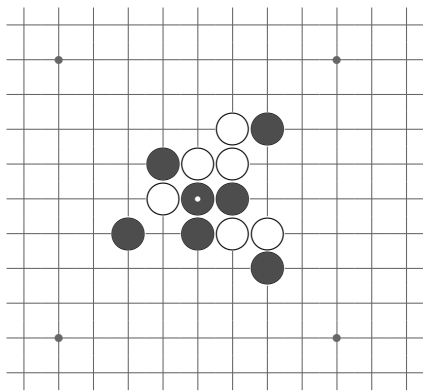
【問 4-10】黒 7 後、((イ)ロハ) の四三勝ち。白 4 反対は、(5ニホへ) で四三勝ち。白 2 なしの三止めは、(5ニ) の四三勝ち、または (5ニホ) のノリ切り達四勝ち。

※ 初手で 5 は、白 3・1 で逆転です。



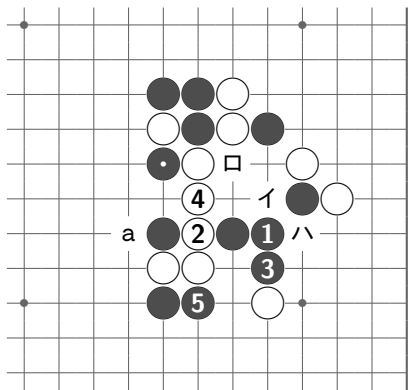
【問 4-11：黒先】

三々の点を生かすように打ちます。ト
ビ三が活躍します。



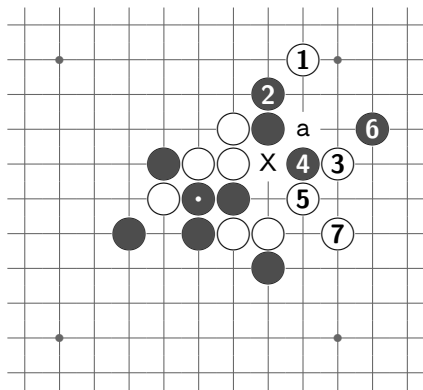
【問 4-12：白先】

禁手を狙って打ちます。



【問 4-11】黒 5 後、イの四三勝ち、または (イロ) のノリ切り達四勝ち。白 4 で他は、イの四三勝ち。白 2 でハはイ後口、a は (ハイ) の四三勝ち。

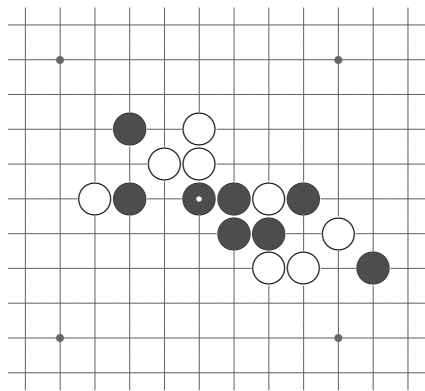
※ 初手から 3・1 と進めるのは、1 の時にハと止められます。



【問 4-12】白 7 にて X 点三々禁。黒 4 で他は、白 4 にて X 点三々禁、または白 X・5 の三々勝ち。

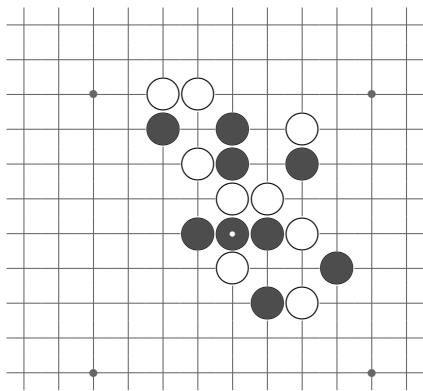
禁点を作らせ、三々禁と三々勝ちを見合いにします。

※ 白 3 で 4 は、黒 a と防がれます。



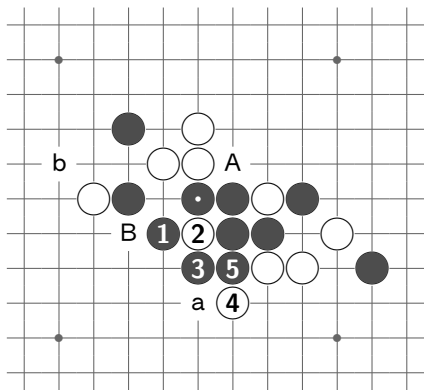
【問 4-13：黒先】

卵を作って孵化させます。

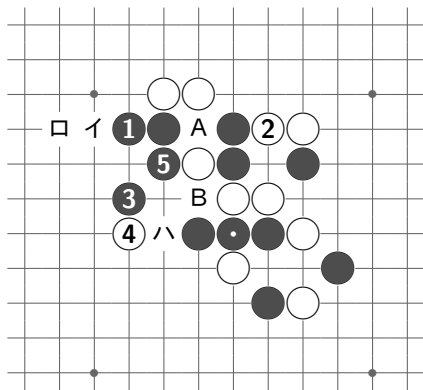


【問 4-14：黒先】

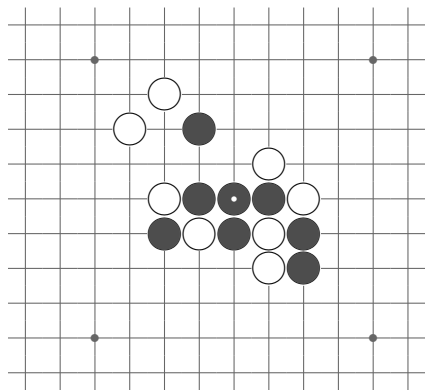
三・三・四三、ではありません。



【問 4-13】黒 5 後、A の四三勝ち。白 4 で反対は、4 の四三勝ち。白 2 で他は、B、または a 後 (2 3) の四三勝ち。
 ※ 初手から B・A の攻めには、白 b の好防の四ノビがあります。

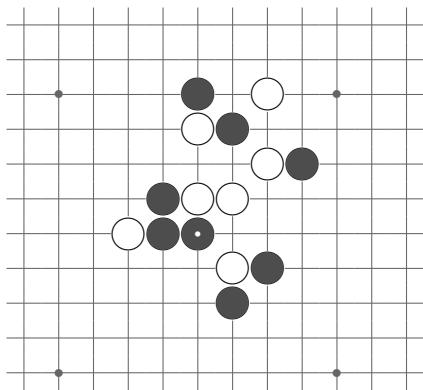


【問 4-14】黒 5 後、A の四三勝ち。白 4 で他は、同じ、4、または (イロハ) の四三勝ち。白 2 で他は、(2 ハ)、または B 後ハの四三勝ち。
 # 白 2 の防ぎを見落とさないように。



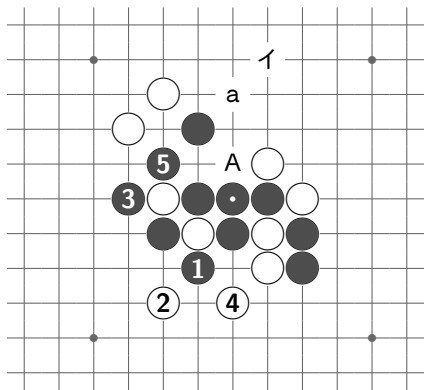
【問 4-15：黒先】

四三々の点を四三にします。



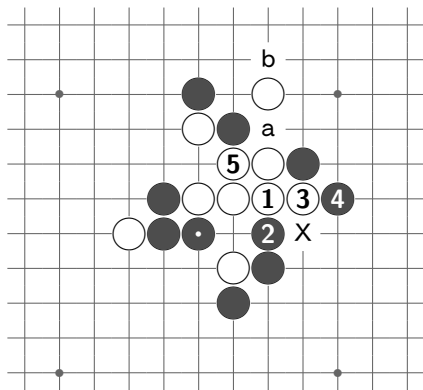
【問 4-16：白先】

簡単な三々禁問題でしょうか。



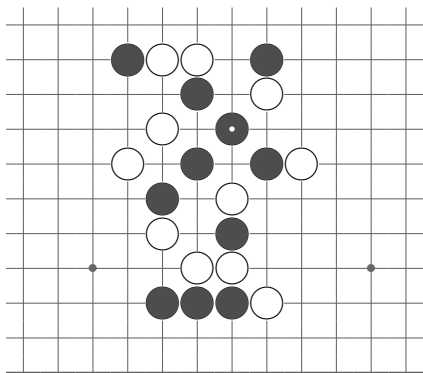
【問 4-15】黒 5 後、A または (イ A) の四三勝ち。白 4 反対は、4 の四三勝ち。白 2 反対も同じ。

グルッと三をまわして 4 点と a 点に白石を置かせることで、縦の三を夏止めの状態にします。



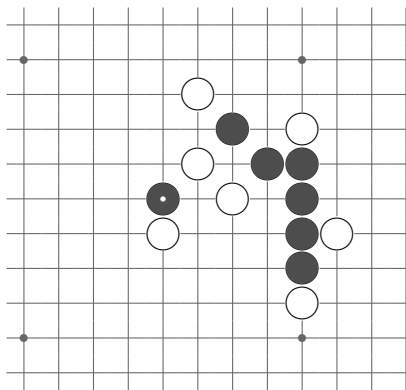
【問 4-16】白 5 にて X 点四々禁。黒 2 で a は 3 にて、b は (2 3) にて、4 点三々禁。

黒 2 は、X 点四々の禁点利用で、4 点の三々禁を回避する好防です。



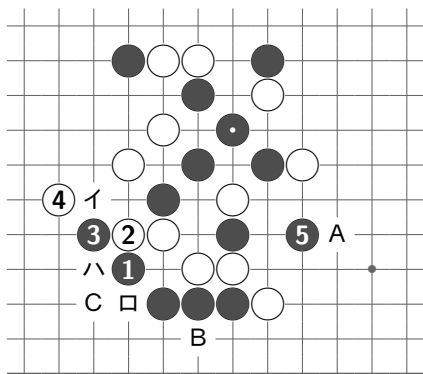
【問 4-17：黒先】

左右の連絡に期待します。



【問 4-18：黒先】

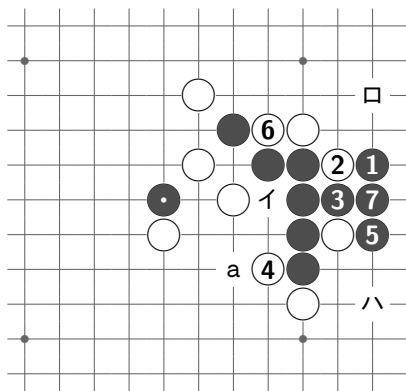
追詰めがあるならこの手順でしょう。
でも読み切るのは…。



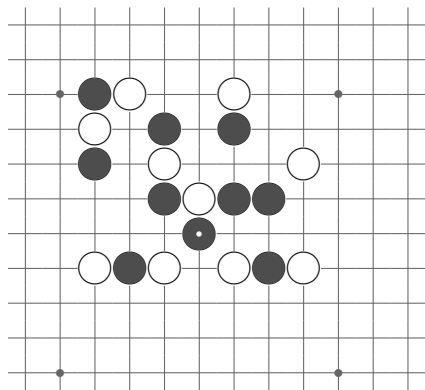
【問 4-17】黒 5 後、A または B の四三勝ち。白 4 反対は、イ後、4 または C。白 2 で他は、(2 口)、『3 後 (ハ C)』、または『B・5 の三後 A』。

黒 1 が種々の勝ちを見る好手。

※ 初手で 3 は、白ハまたは 1。

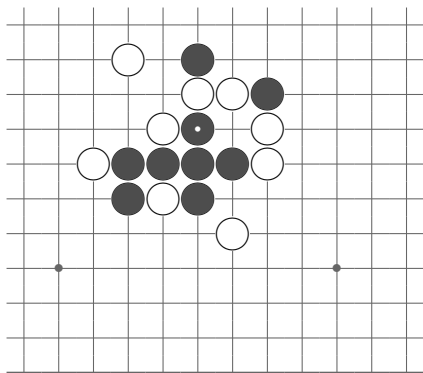


【問 4-18】黒 7 後、(イ口) または (イハ) の四三勝ち。白 6 で他は同じ。白 4 で他は、5・7 として以下四追い (白の四ノビ無効)。白 2 で他は、4・a として 2 で四三勝ち。



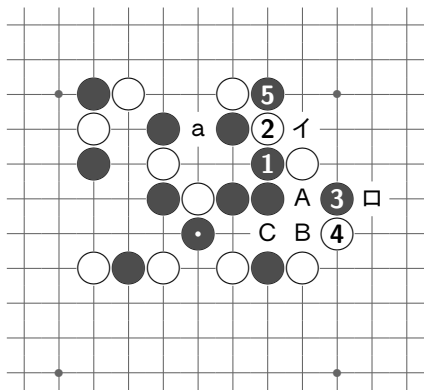
【問 4-19：黒先】

好防を見落とさずに攻めます。



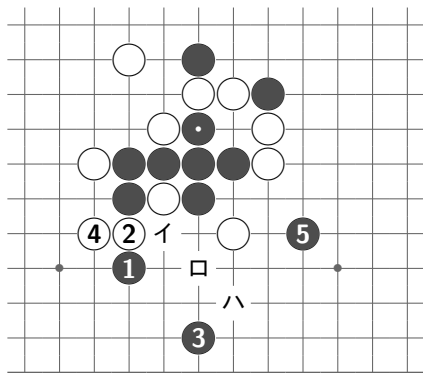
【問 4-20：白先】

離れた所で勝ちます。



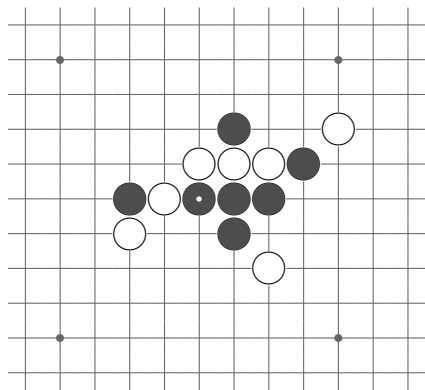
【問 4-19】黒 5 後、(イロ) の四三勝ち。白 4 で他は、A、'B 後 C'、または (A 4 C B) の四三勝ち。白 2 で他は、2、または '5 後 2' の四三勝ち。

※ 初手で 2 は白 a、イは白 1 と止められます。



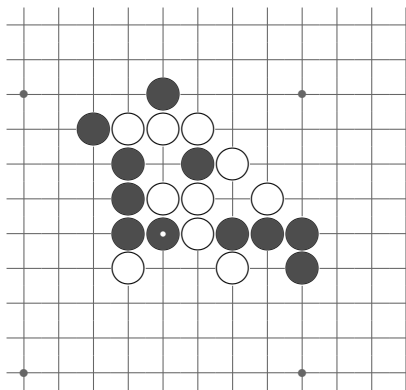
【問 4-20】黒 5 後、(イロハ) の四三勝ち。白の四ノビは無効。白 4 で他にも同じ。白 2 で他は、(イ 2 4) の四三勝ち。

黒 5 の三は四追い前の最後に打ちます。



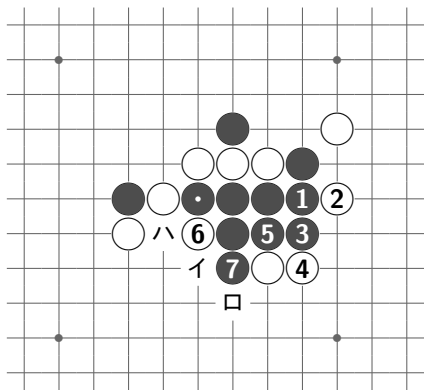
【問 4-21：黒先】

長めですがほとんど変化はありません。



【問 4-22：白先】

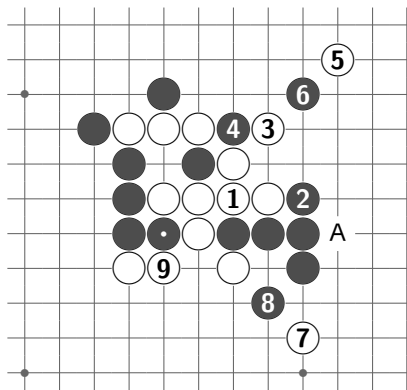
三・四三でも四・三々でもありません。
いくつかある剣先を利用します。



【問 4-21】黒 7 後、(イ□) の四三勝ち。
6 で反対は、(イハ) の四三。4 で反対
も同じ。

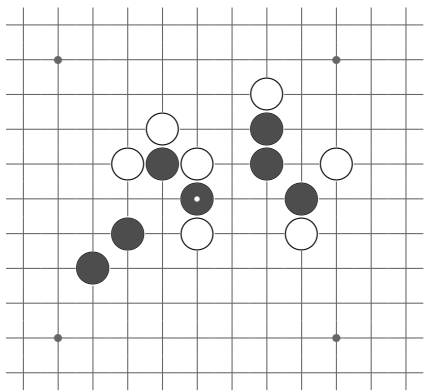
白 6 がミセ手になっているため、
この手順しかありません。

※ 途中でイの四ノビは失敗。



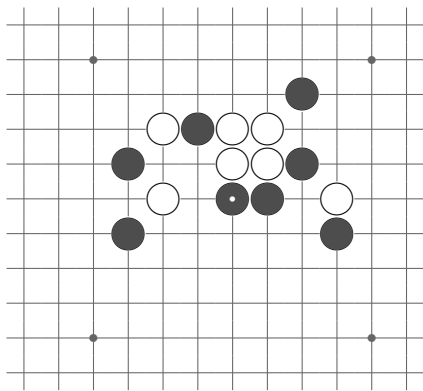
【問 4-22】1~7 と四ノビし、白 9 の
三々勝ち。

A 点は四三々で、黒の縦の三らし
きものは長連筋の夏止めになってい
ます。



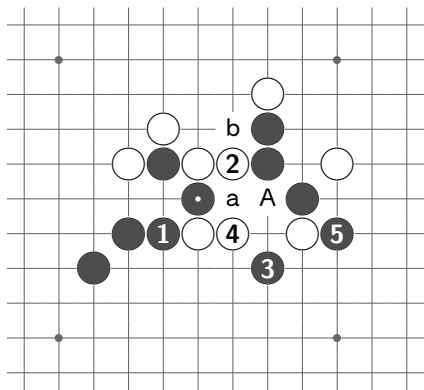
【問 4-23：黒先】

2種類の三・四三の筋があります。ノリ手を回避しますが、手順が重要です。

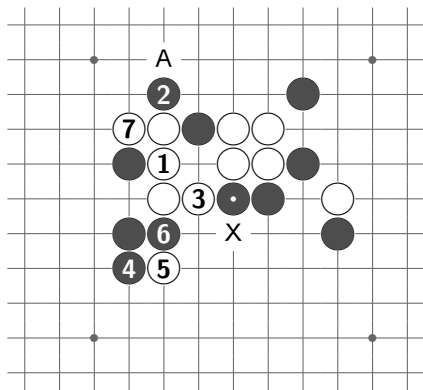


【問 4-24：白先】

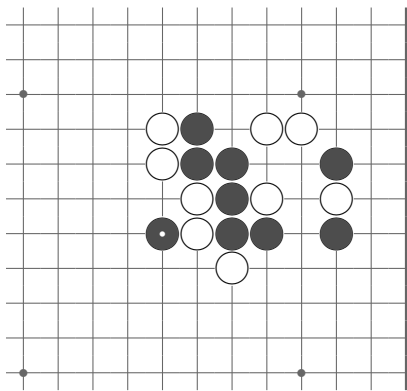
うまく禁手にします。



【問 4-23】黒 5 後、A の四三勝ち。白 4 他は A の四三勝ち。白 2 他も同じ。
 ※ 初手で 3 は白 4、A は白 a とノラれて失敗です。
 ※ 初手あるいは 3 で 5 は、白 b と三で止められます。

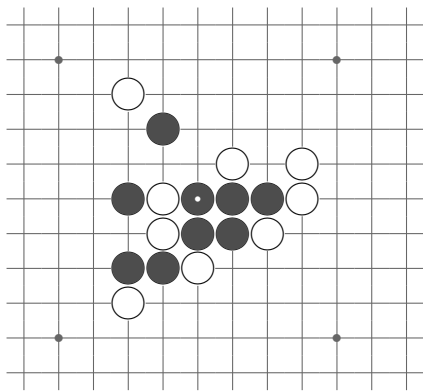


【問 4-24】白 7 にて X 点三々禁。黒 4 で他も 6 点に打たせ同様。黒 2 反対は A の四三勝ち。
 # 6 点に打たせるために四々をミセる手筋を使っています。



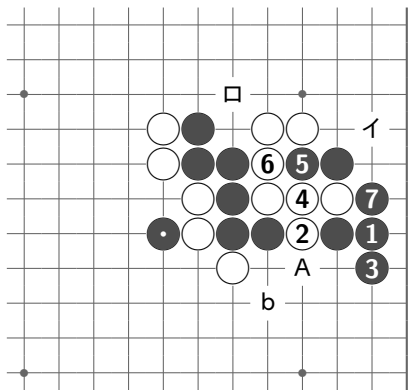
【問 4-25：黒先】

ノラれている四追いは諦めて、別の方法でいきます。



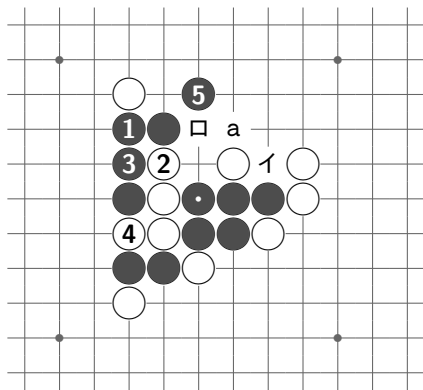
【問 4-26：黒先】

白勝ちにならないように攻めます。



【問 4-25】黒 7 後、A の四三勝ち。白 4 で他は、同じ、6、(6 (ロ) 4 イ 7 A)、7 後 A、または 4 後 (イ 7 A) の四三勝ち。

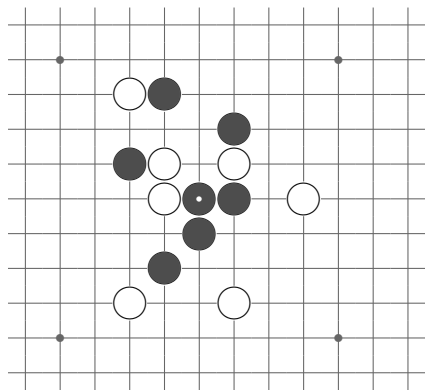
※ 初手で 3 や 4 は白 1 と、7 は白 b と止められます。3 で 4 は、白 3 です。



【問 4-26】黒 5 後、(イロ) の四三勝ち。白 2 で他は、ロ後 2 の四三勝ち。

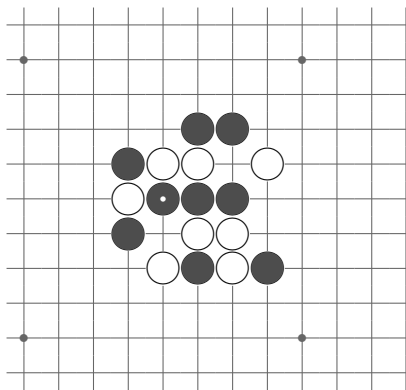
※ 3 を打たずに 5 は、白 3 で勝ちが消滅します。

※ 3 や 5 でロは、白 a で白勝ちとなります。



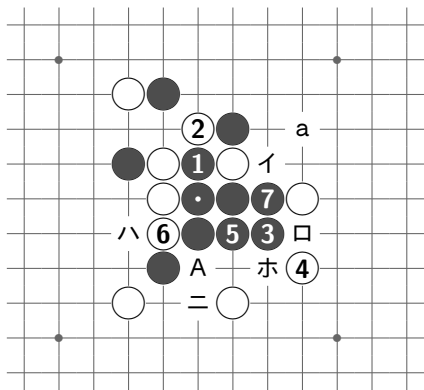
【問 4-27：黒先】

絶対止めで攻めていきます。



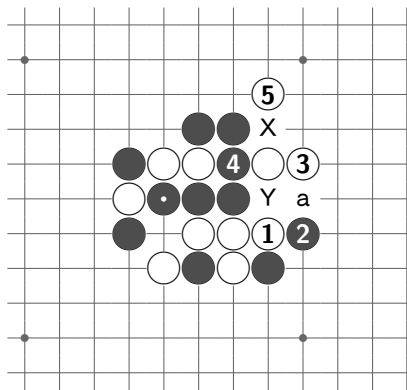
【問 4-28：白先】

白特有の勝ち方で決めます。

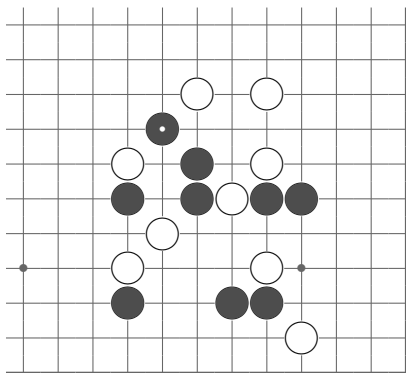


【問 4-27】黒 7 後、A または ((口) イ) の四三勝ち。白 6 反対は (ハニ)、白 4 他は (4 A ホイ)、白 2 反対は (2 a) の四三勝ち。

※ 黒 5 で 7 は、白 a と防がれます。

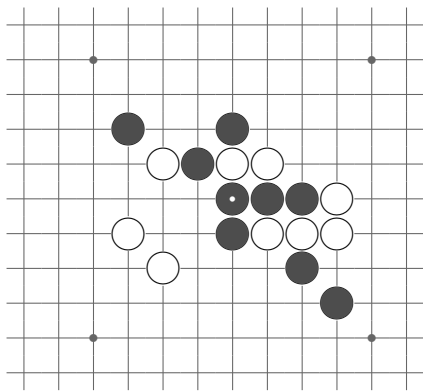


【問 4-28】白 5 で、X の三々禁と Y の四々禁の二重禁での勝ち。黒 2 で a の四ノビ後に三を止めるのは、直ちに 5 あるいは (3 5) で X 点三々禁。黒 2 で他は、a 後 (2 3) の四三勝ち。



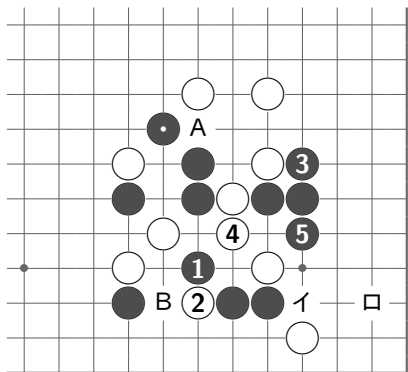
【問 4-29：黒先】

ノラれても平気。



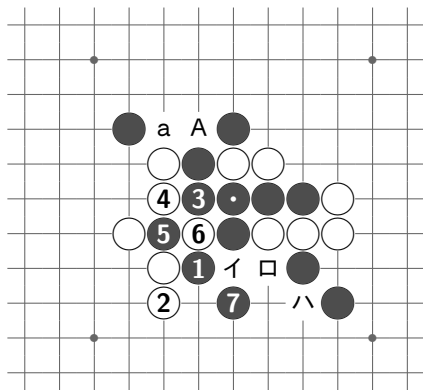
【問 4-30：黒先】

2種類の三・四三はどちらもノラれて
いますが…。



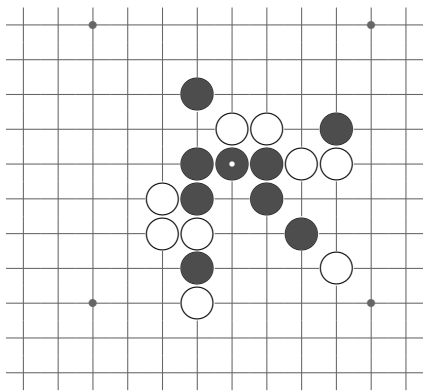
【問 4-29】黒 5 後、A または (イロ) の四三勝ち。白 4 で他も同じ。白 2 で他は、B の四三勝ち。

黒 1 と 5 は白のノリ手を恐れない好手です。



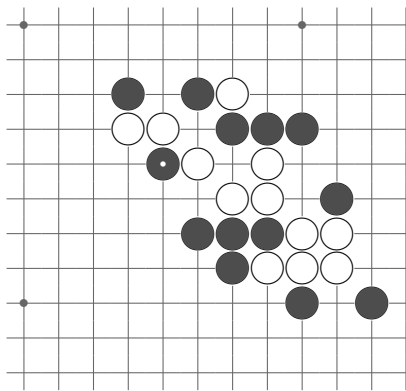
【問 4-30】黒 7 後、(イロハ) の四三勝ち。白 6 で他は同じか A で、白 2 で反対は 3 の四三勝ち。

ノラれても別の勝ち筋ができます。
 ※ 初手で A には白 a で、黒 3 で 5 には白 3 です。



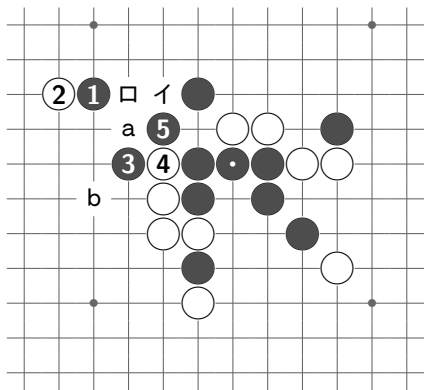
【問 4-31：黒先】

初手の好手に好防もあります。



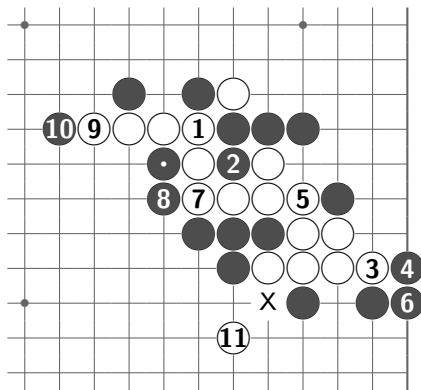
【問 4-32：白先】

禁点が見えていますが、黒には三があります。



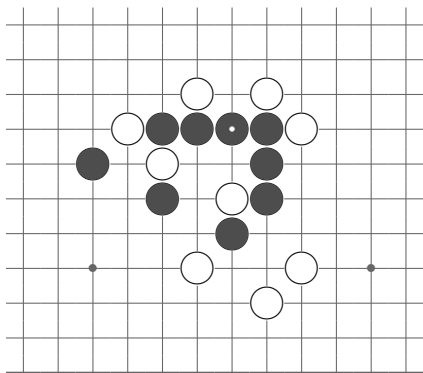
【問 4-31】黒 5 後、(イ口) の四三勝ち。白 2 で a は、黒 5 後 3 またはイの四三勝ち。白 2 で他は、4 またはイの四三勝ち。

※ 初手から 3・5 とヒクのは、白 4・b と止められます。



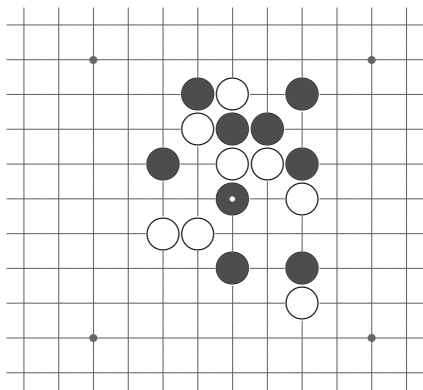
【問 4-32】白 11 にて X 点四々禁。

黒の三を四で止めると四三の点が残りに、それを防ぐと三ができ、その三を白 9 で禁点夏止めの形にして禁手を狙います。



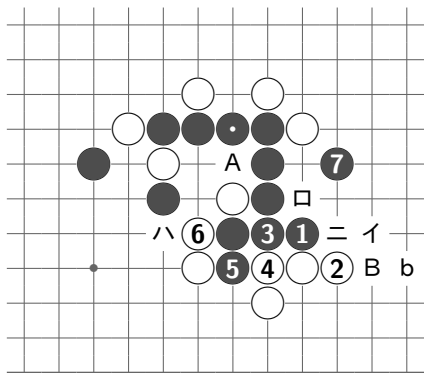
【問 4-33：黒先】

白のノリ手や四ノビに注意します。

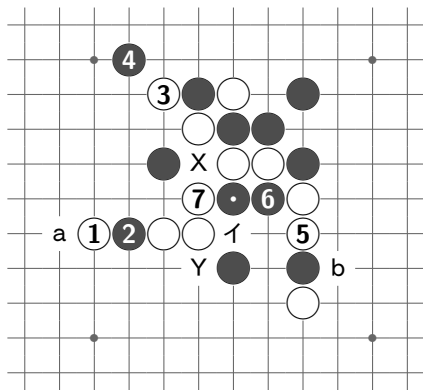


【問 4-34：白先】

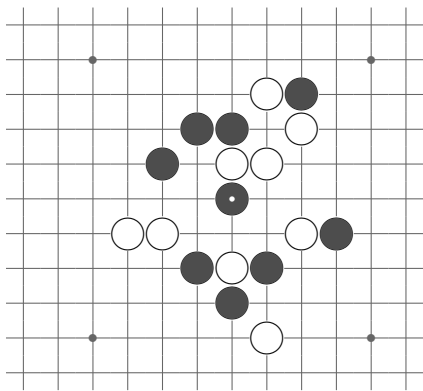
逃げられない禁手の形にします。



【問 4-33】黒 7 後、A の四三勝ち。白 8 で b・黒 B としても、(イ口) が残り四ノビ無効。白 6 反対は、(A ハ) の四三勝ち。白 6 で b の四ノビは口が残り無効。白 2 で他は、3 の四三勝ち。
 ※ 7 から (ニ口) はノラれています。

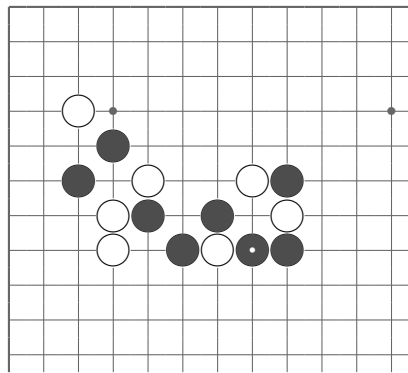


【問 4-34】白 7 にて X 点および Y 点の二重禁による勝ち。黒 4 反対は、直ちに白 7。黒 2 で a は、(イ 5) の四三勝ち。イは、白 a・7 での二重禁。
 ※ 初手で 3 には、黒 6 です。
 ※ 白 3 で 5 は、黒 b と止められます。



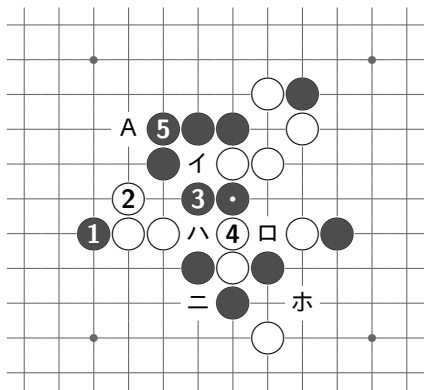
【問 4-35：黒先】

単純に考えるとノラれます。



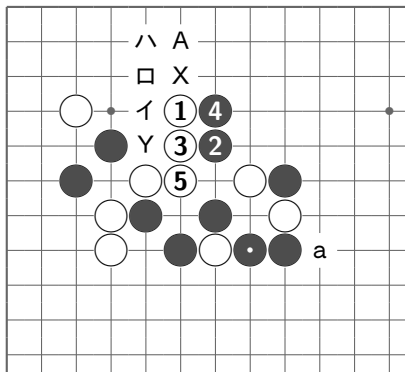
【問 4-36：白先】

禁手を狙いますが、手順・変化にも注意。



【問 4-35】黒 5 後、(イロ) のノリ押さえ達四勝ち。白の四ノビは無効。白 4 で他は、A または (ハニホ) の四三勝ち。白 2 で他は、3 後 2 の四三勝ち。

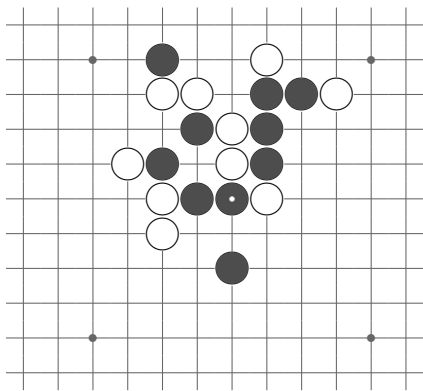
黒 1 は白のノリ手防ぎの一端を予め止めておく「事前工作」の手筋。



【問 4-36】白 5 にて X 点三々禁。黒 4 で反対は、四で黒に 4 と打たせ同様。黒 2 で a は、白 4 で黒 3 と打たせ (イロハ) で Y 点四々禁。

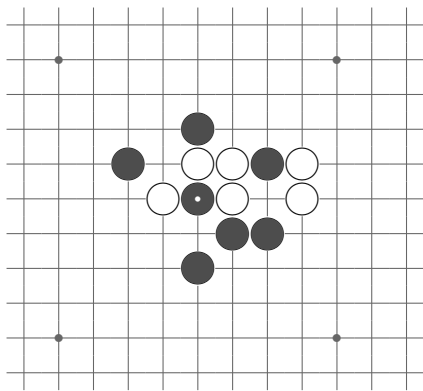
※ 初手で 3 は黒 4、次の 1 には黒 a。

※ 5 で A と打つと黒の四追いです。



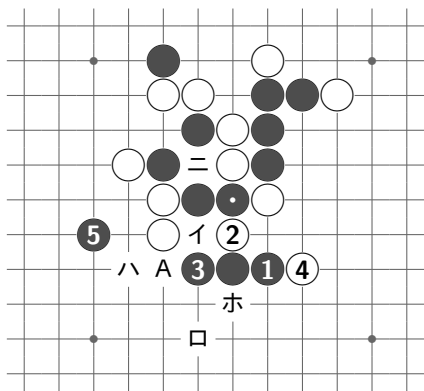
【問 4-37：黒先】

最後まで注意を払う必要があります。



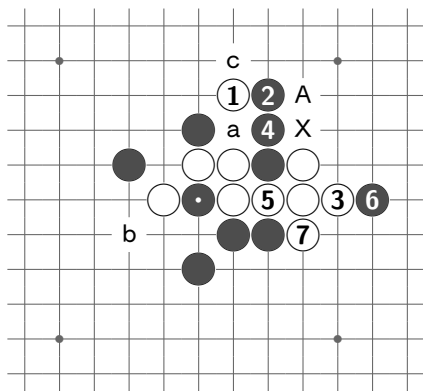
【問 4-38：黒先】

禁手狙いとなるように進めます。



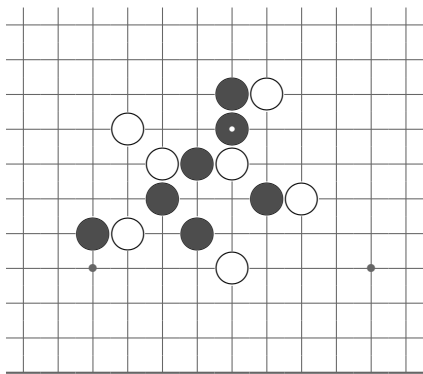
【問 4-37】黒 5 後、(イロハ) の四三勝ち。白 4 反対は、(4 二) の四三勝ち。白 2 他は、3 後 (4 二) または (2 イロホ) の四三勝ち。

※ 3 後のイや A は、いずれも四々禁絡みで四三になりません。



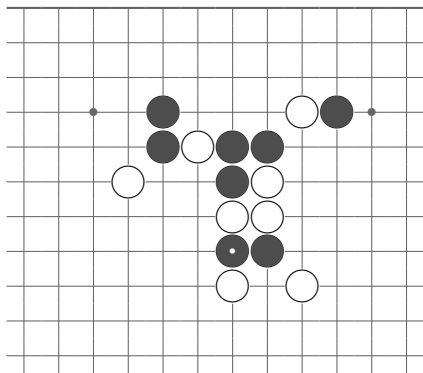
【問 4-38】白 7 で X 点三々禁。黒 4 で他は、7 後四追いで 4 点四々禁。黒 2 で a は 3 で、b は c・3 で 4 点三々禁。黒 2 で c は、b とし、3 で 4 点三々禁、または A 後 2 の四三勝ち。

※ ミセ手から始めるのが好手。



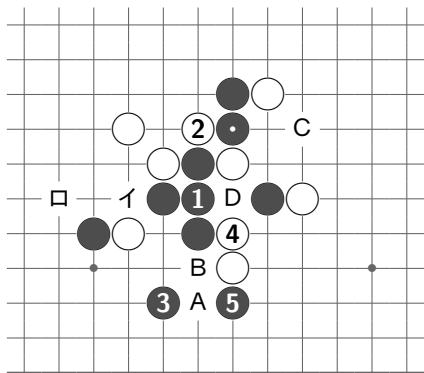
【問 4-39 : 黒先】

相手の防ぎにも注意して…。

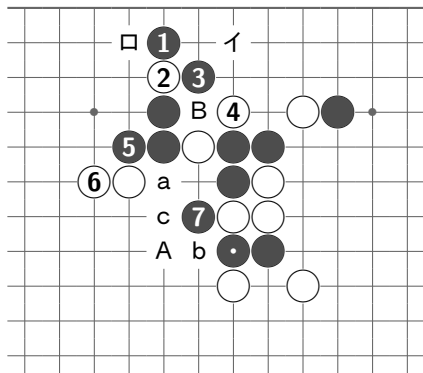


【問 4-40 : 黒先】

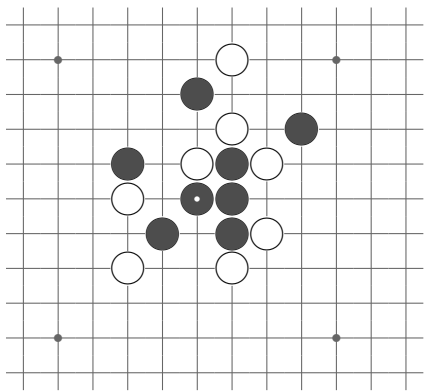
容易に勝ちが出そうな形に見えますが、巧みな打ち回しが必要です。



【問 4-39】黒 5 後、A または (イロ) の四三勝ち。4 で他は、B または (イロ)。2 で反対は、C 後 2 または D。
 # 白 4 の防ぎに気が付きましたか。
 ※ 5 でイや A の四ノビは可能ですが、3 の時点での四ノビはできません。

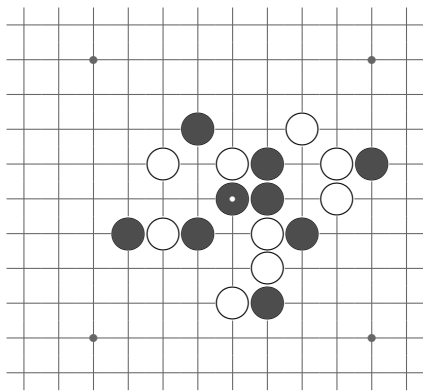


【問 4-40】黒 7 後、A の四三勝ち。白 6 で他も同じ。白 4 で他は (4 イ)。白 2 で a は、黒 4・B 後、(イ 2 口)。白 2 で上止めは (a A) の四三勝ち。
 ※ 初手で A や 7 は白 b、a は白 c。
 ※ 黒 7 で a には、白 7 です。



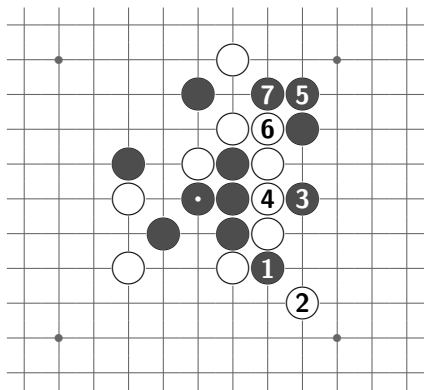
【問 4-41：黒先】

三・四三はノラれていますが…。



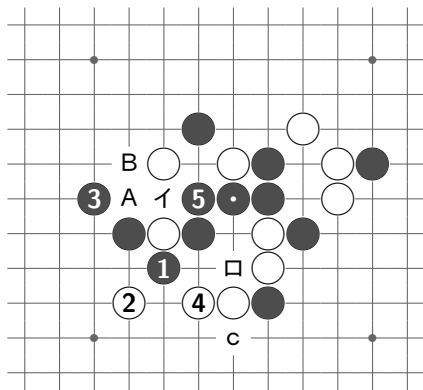
【問 4-42：黒先】

三々禁の場所を活用します。



【問 4-41】黒 7 にて三が 2 つできての勝ち。白 4 他は、5 の四三勝ち。白 2 反対も同じ。

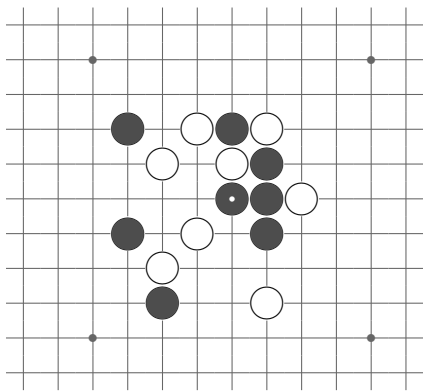
※ 初手から 3・1 の順は、先に 6 の点に四ノビされます。



【問 4-42】黒 5 後、(イロ) のノリ切り達四勝ち。白の四ノビは無効。白 4 で他にも同じ。

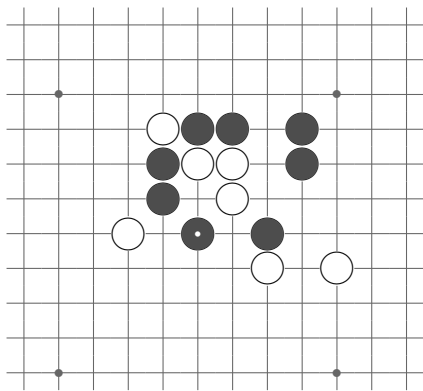
黒 5 は 3 の効果で否三々禁。

※ 初手で A や B は白イと、黒 3 で 4 は白 c と防がれます。



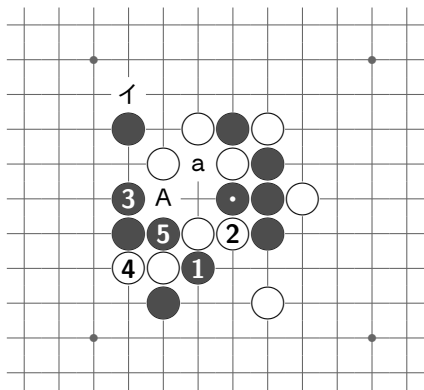
【問 4-43：黒先】

反撃を受けないよう手順を工夫します。



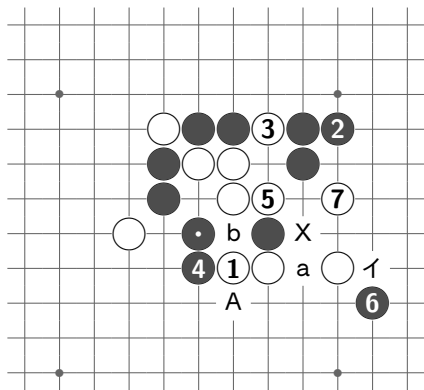
【問 4-44：白先】

禁手狙いを絡めつつ攻めます。

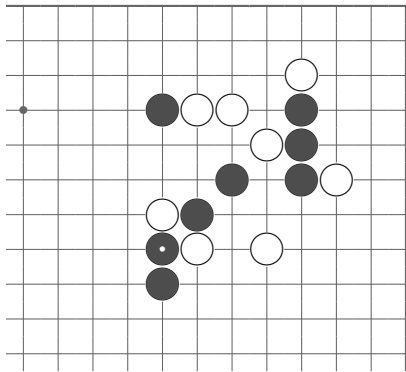


【問 4-43】黒 5 後、A の四三勝ち。白 4 で他は、A の四三勝ち。白 2 で他も同じ。

※ 初手で 3 は白 4、初手または 3 で A は白 a、5 から (イ a) は四々絡みで否四三です。

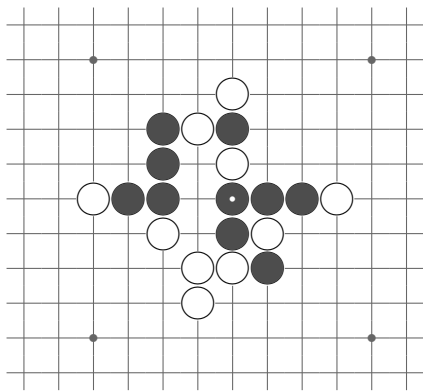


【問 4-44】白 7 後、A の四三勝ち。黒 6 で他は、6 で X 点三々禁、(A X) の四三勝ち、または (イ 6) の X 点四々禁。黒 4 で他は、直前の四ノビが無駄。黒 2 で a は、白 A・5 で X 点禁勝重複。イは、(a A) で b 点三々禁。



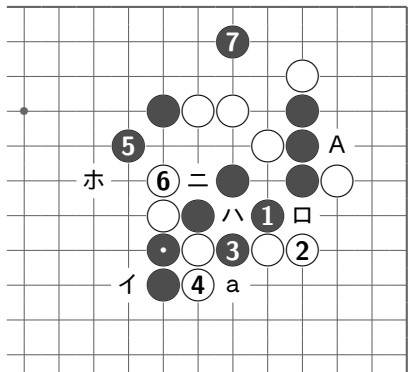
【問 4-45：黒先】

意外 (?) なところで四三ができます。

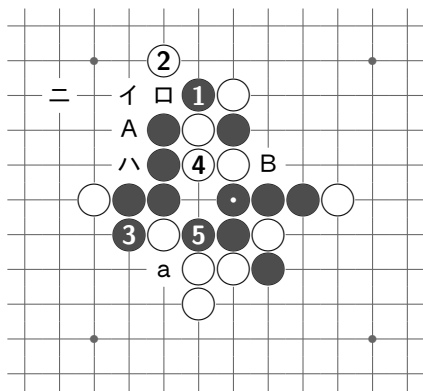


【問 4-46：黒先】

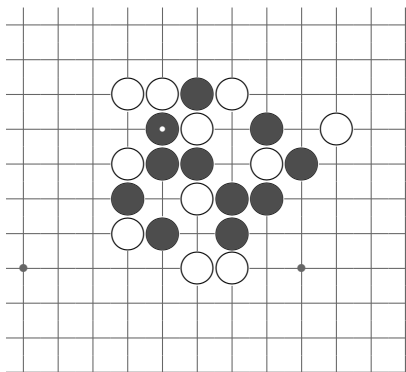
長連筋のため達四にできない‘トビ三’
を役立たせます。



【問 4-45】黒 7 後、A の四三勝ち。白 6 で他は (6 ニホ)。白 4 で反対は (4 イ)。白 2 で他は、4 後イの四三勝ち。
 # 黒 1 は白 2、黒 3 は白 4 を強要。
 ※ 初手で 4 は白 a、a は白 4 です。

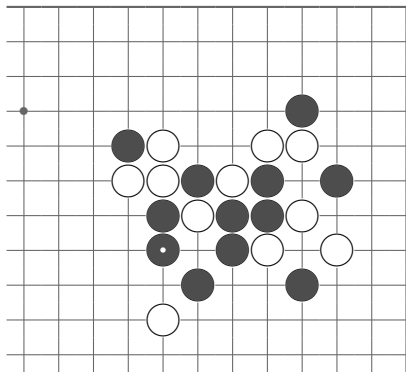


【問 4-46】黒 5 後、A または B の四三勝ち。白 4 で他は、A の四三勝ち。白 2 で他は、4 後 (A イ (ロハニ))。
 # '3 後 A' の筋を実現させます。
 ※ 1 を打たずの 3・5 は白 1、初手で 5 は白 a で、どちらも白勝ち。



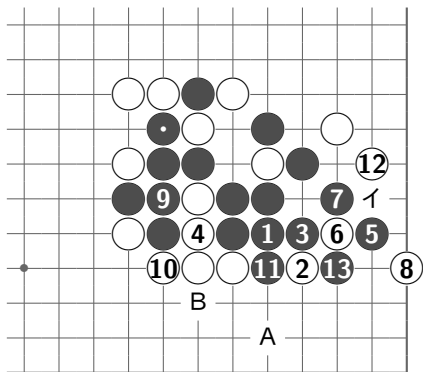
【問 4-47：黒先】

長めですが、一本道です。

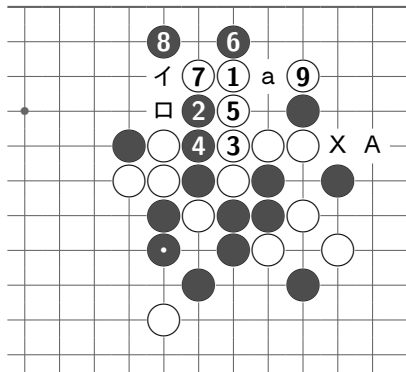


【問 4-48：白先】

黒の剣先が気になりますか？

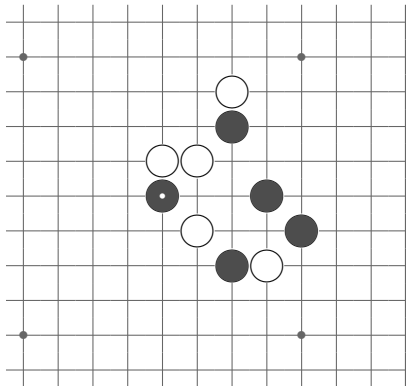


【問 4-47】黒 13 後、A の四三勝ち。
 白 12 反対は、(12 イ) の四三勝ち。
 # この手順は変えられず、白 B の四三は 11 でノッています。



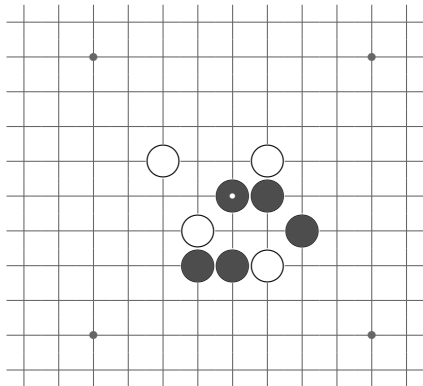
【問 4-48】白 9 で a と打たせ、白 A で X 点四々禁。黒 8 反対は、(X 8 イ) の四三勝ち。黒 2 で他は、3・5・8 後 (2 口) の四三勝ち。
 # 黒の剣先は役立たず、逆用されています。

5 序盤の詰連珠



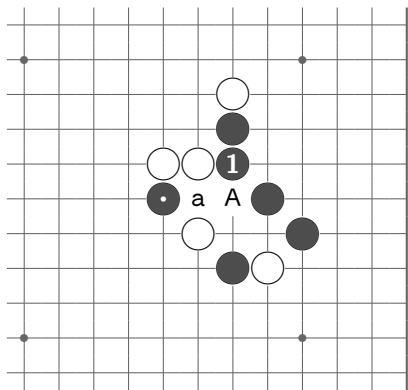
【問 5-1：黒先】

どの三をヒキますか？



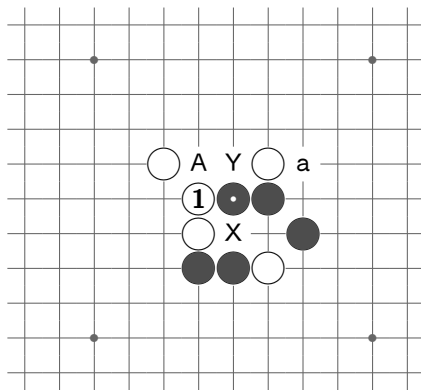
【問 5-2：白先】

禁手を狙います。三々禁の点は2つありますが、正解は1つです。



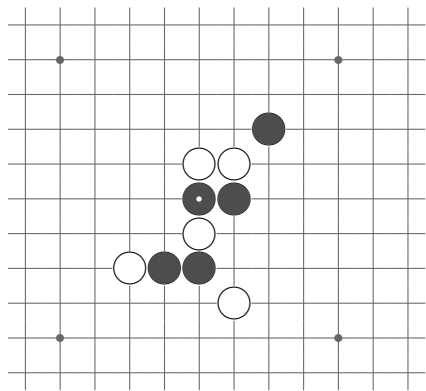
【問 5-1】 黒 1 後、A の四三勝ち。

※ 初手で A から始めると、白 a と止められて失敗です。

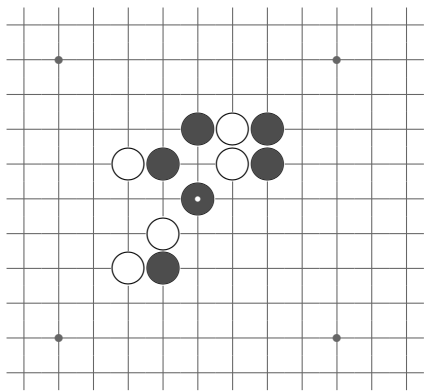


【問 5-2】 白 1 にて X 点三々禁。

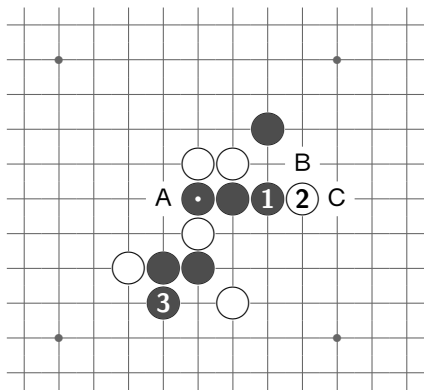
※ 白 A で Y 点三々禁を狙うと、黒 a と止められて失敗です (黒 a 後の Y は X 点が四々になるため縦が三になりません)。



【問 5-3：黒先】
防ぎに応じて。

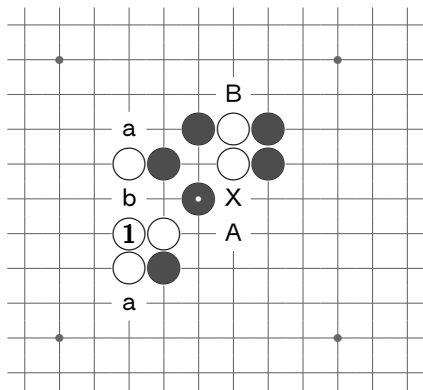


【問 5-4：白先】
止め方に応じて…。



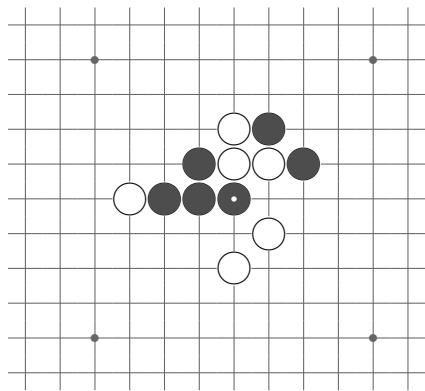
【問 5-3】 黒 3 後、A の四三勝ち。白 2 反対は、B 後 C の四三勝ち。

残った剣先をうまく利用します。



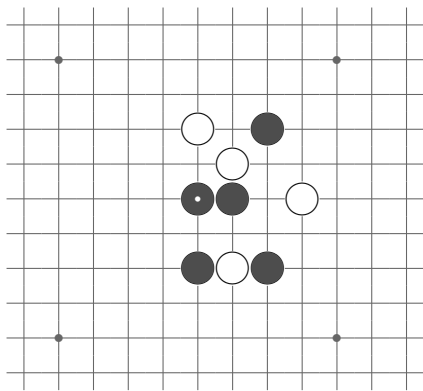
【問 5-4】 白 1 後、(a 止めには) A の三々勝ち、(b 止めには) B にて X 点三々禁。

下止めで黒に四三の点ができますが、A にてノリつつの三々勝ちです。



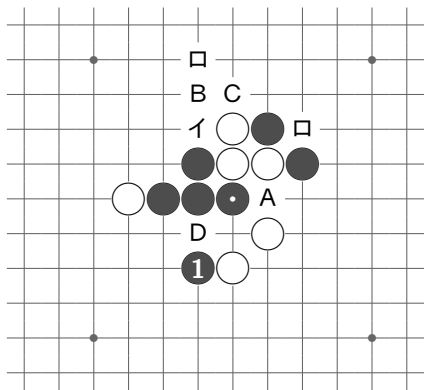
【問 5-5：黒先】

ノリ手があることを考慮して…。



【問 5-6：白先】

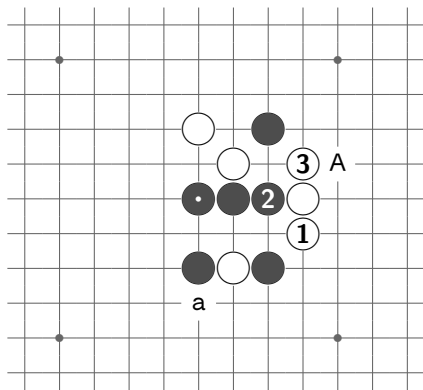
黒の反撃を無効化します。



【問 5-5】黒 1 後、A または (イロ) の四三勝ち。

ノリ手防ぎも考慮しての黒 1 です。

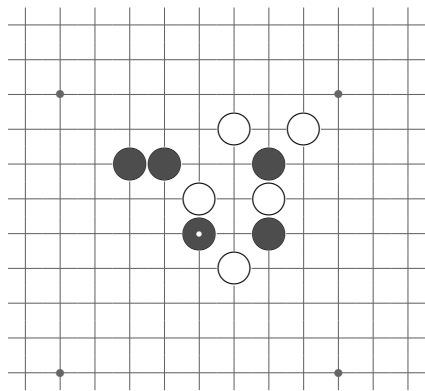
※ 初手で B や C は白口、D は白イ、イは白 B と止められます。



【問 5-6】白 3 後、A の三々勝ち。黒 2 で他にも同じ。黒の四ノビ無効。

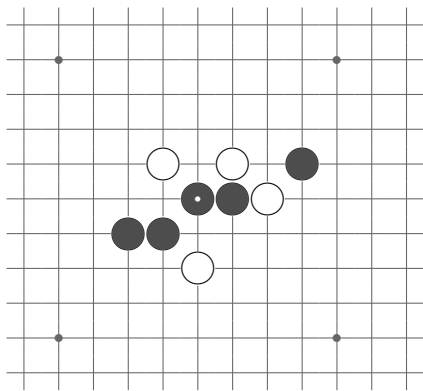
黒は白 3 の三をどちらに止めてもミセ手になりますが、白はそれを無視できる三々です。

※ 初手で A には黒 a です。



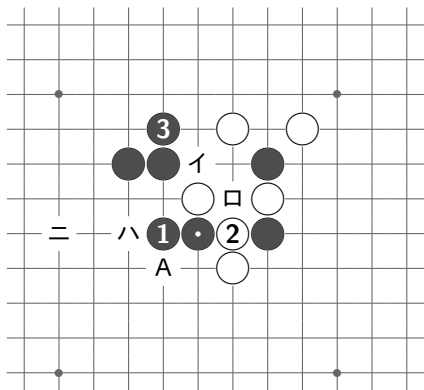
【問 5-7：黒先】

どちらにヒクか間違えないように。



【問 5-8：白先】

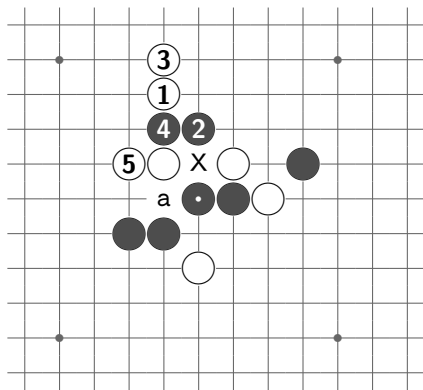
三々禁にします。



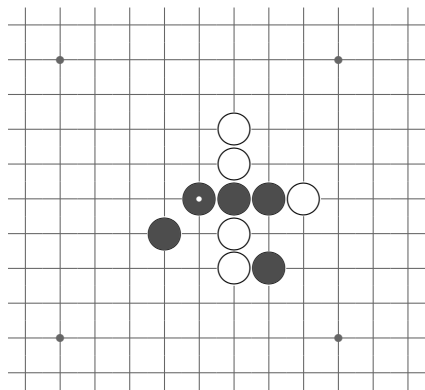
【問 5-7】黒 3 後、(イロ) のノリ切り達
四勝ち。白 2 他は、3 後イまたは (ハ
ニ) の四三勝ち。

※ 3 で A やロには、白 3 です。

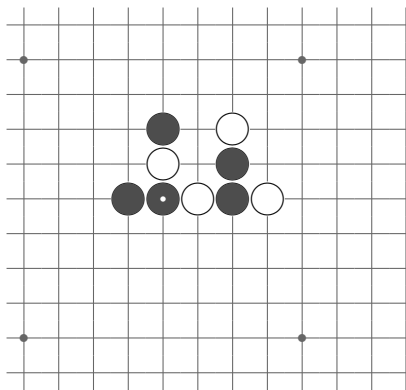
白ロの四三は怖くありません。



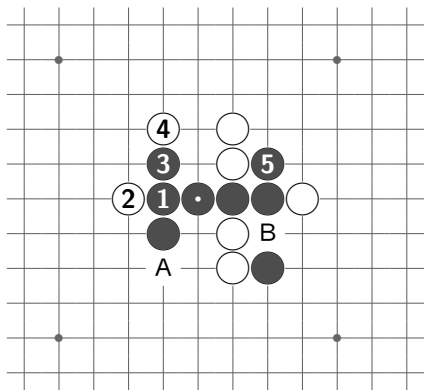
【問 5-8】白 5 にて X 点三々禁。黒 4
で a は、白 5 で X 点三々禁。黒 2 と
4 で他は、四ノビでその点に打たせて
同様。



【問 5-9：黒先】
防ぎに応じて…。

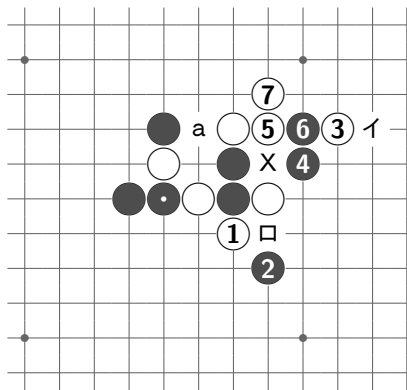


【問 5-10：白先】
禁手にできます。



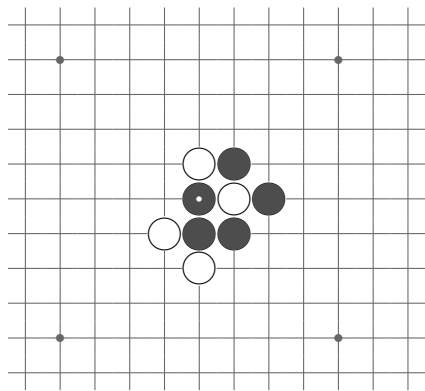
【問 5-9】 黒 5 後、A の四三勝ち。白 4 反対は、B 後 4 の四三勝ち。

黒 3 とヒイテ、両側の四三を見合いにします。



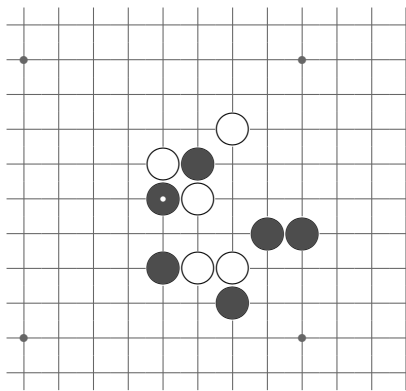
【問 5-10】 白 7 にて X 点三々禁。黒 6 と 4 で他は、四ノビで 6 と 4 の点に打たせ、同様の三々禁。黒 2 反対も同様。

気付きにくい三々禁かもしれません。



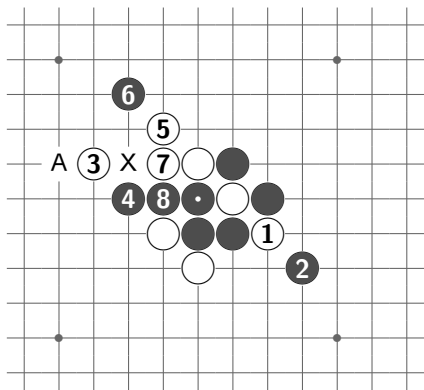
【問 5-11：白先】

ほぼ斜めの線対称の形になっています。



【問 5-12：白先】

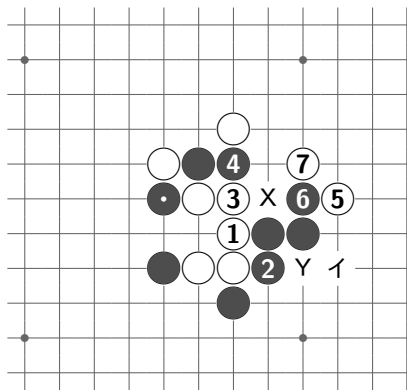
四三と禁手の両方を狙います。



【問 5-11】白 7 で黒 8 と打たせ、A にて X 点三々禁。黒 4・8 が他も、四ノビでその点に打たせ、同様。

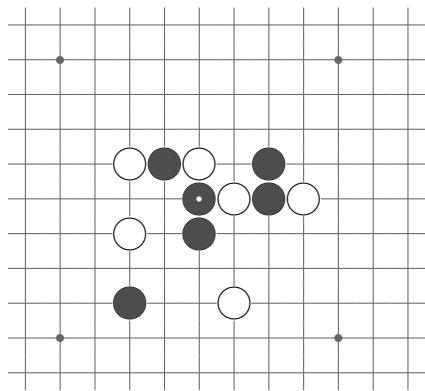
白 1 で綺麗な線対称になり、黒 2 反対は右下で同様の勝ち。

※ 3 の前に 7 を打ってはいけません。



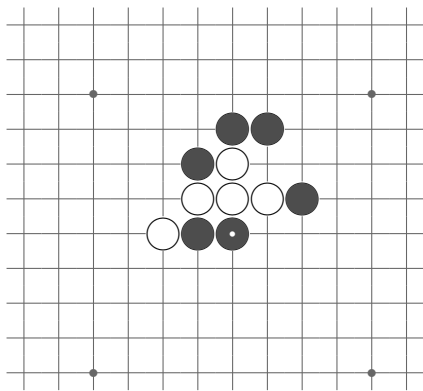
【問 5-12】白 7 にて X 点三々禁。黒 6 他は、X の四三勝ち、または 6 で X 点三々禁。黒 2 反対は、(2 イ) で Y 点三々禁。

白 5 にて X 点が白の四三と黒の三々禁が重なり、黒は逃げられません。



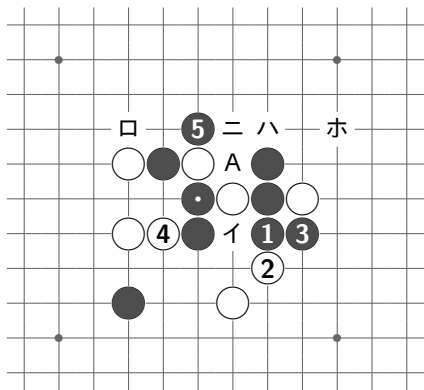
【問 5-13：黒先】

最後は四追いにします。



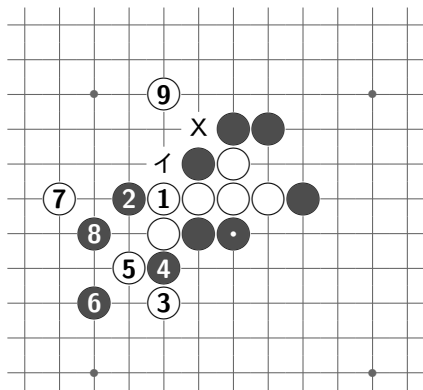
【問 5-14：白先】

禁手を狙いますが、遠回りに見えます。



【問 5-13】黒 5 後、(イロハニホ) の四三勝ち。白 4 で他は、(4ハ)、または A 後ハ。白 2 で反対は 2 の四三勝ち。

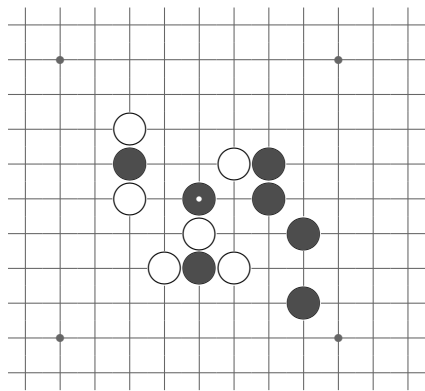
白 4 の好防とその後の攻め手順に気付いて下さい。



【問 5-14】白 9 にて X 点三々禁。黒 4 他は、白 9 にて X 点三々禁、または (イ 9) の四三勝ち。

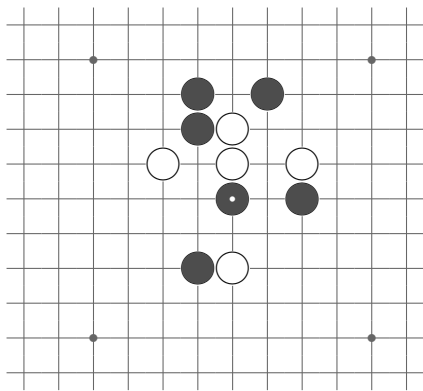
一見して X 点を三々禁にできそうですが、工夫が必要です。

※ 白 3 で 4 は、黒 3 と打たれます。



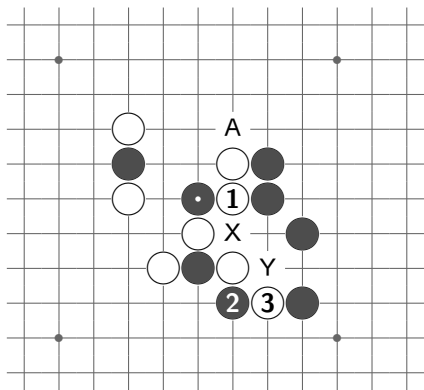
【問 5-15：白先】

三々禁を狙うのですが…。

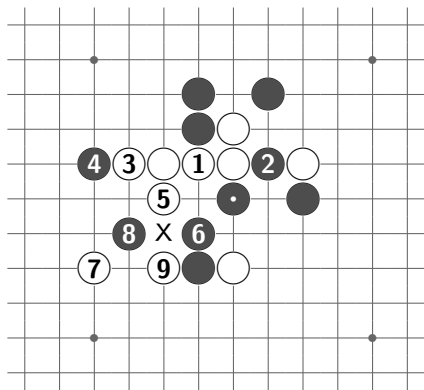


【問 5-16：白先】

長めですが変化はほとんどありません。

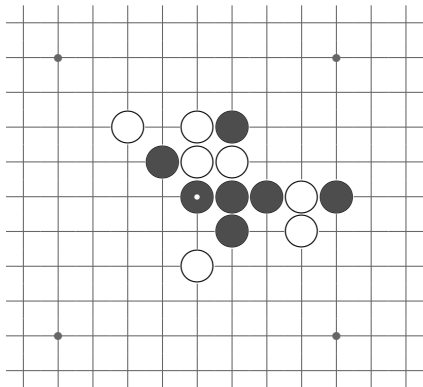


【問 5-15】白 3 後、A にて X 点三々禁。黒 2 で他は、容易に X 点三々禁。
 # 黒 2 と止めることで、黒 X は Y 点四三々のため否三々禁。
 # 白 3 は、Y 点の四三々を妨げるもので、X 点を再び禁点にしています。



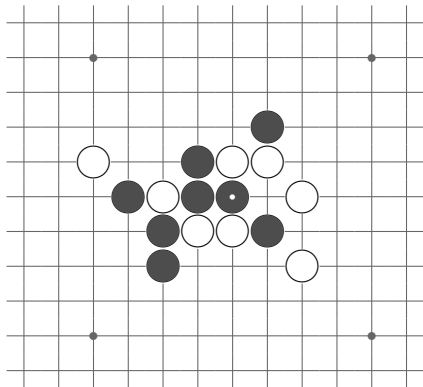
【問 5-16】白 9 にて X 点三々禁。黒 6 で他は、X 後 (6 8) の四三勝ち。
 # 平凡な手順ですが、三々を構成する黒石が問題図にほとんどないので読みづらいと思われます。

6 ひとめの詰連珠



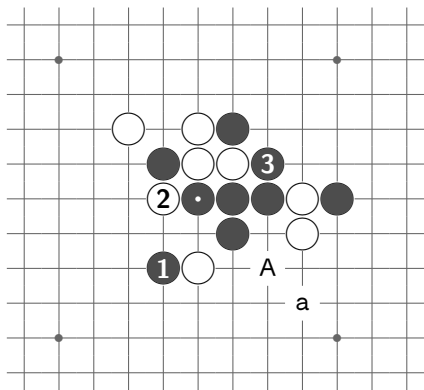
【問 6-1：黒先】

2つの剣先の連携で勝ちにします。



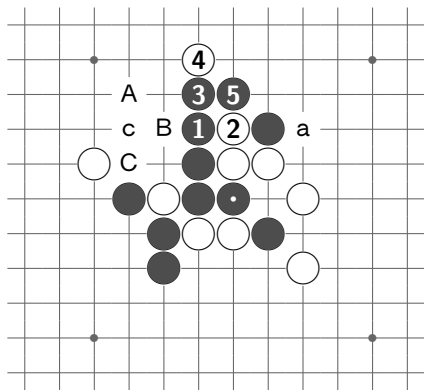
【問 6-2：黒先】

最初は四ではありません。



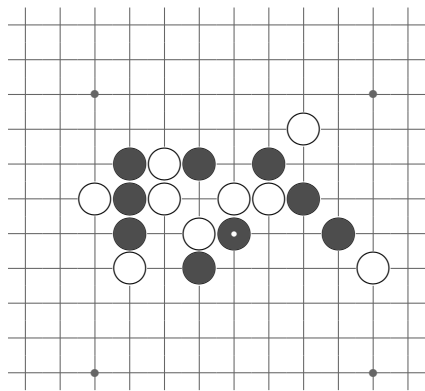
【問 6-1】黒 3 後、A の四三勝ち。四三を防ぐ他の白 2 も同じ。

※ 初手で 3 は、白 a の三で防がれます。



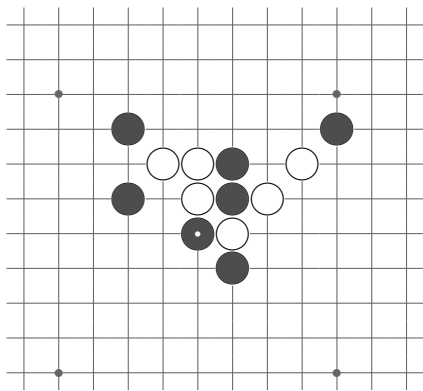
【問 6-2】黒 5 後、A の四三勝ち。白 2 で a は、5 後 (3 A) の四三勝ち (白の四ノビは無効)。他は、B または '5 後 4' の四三勝ち。

※ 初手で C は、白 c と止められます。



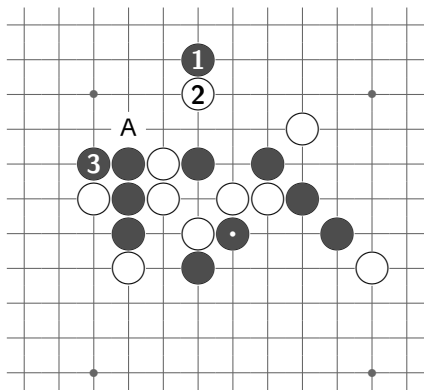
【問 6-3 : 黒先】

四や三の筋を見ます。



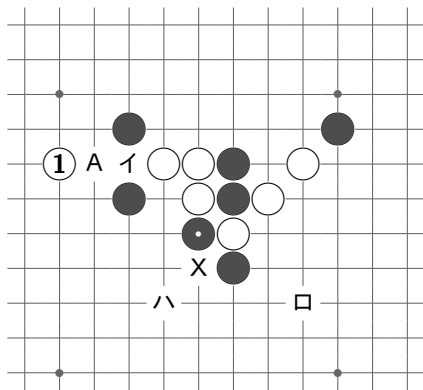
【問 6-4 : 白先】

見えている禁点を利用して…。



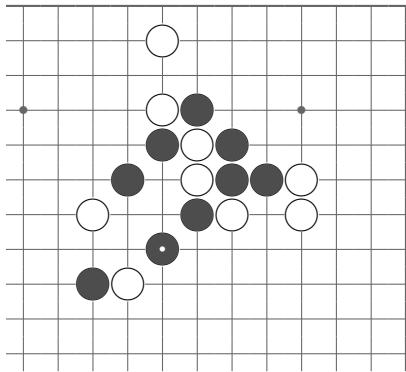
【問 6-3】 黒 3 後、A の四三勝ち。白 2 他も同じ。

初手で四や三を作ると勝てません。



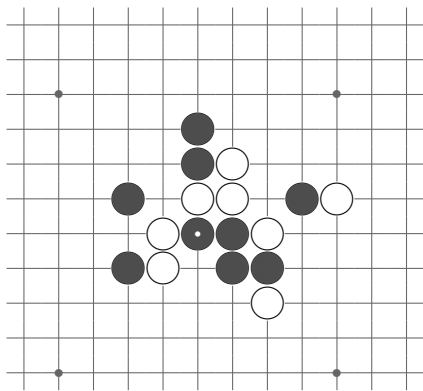
【問 6-4】 白 1 としてイ点の三々禁を狙い、それを防ぐ黒 2 に応じて、((イ) 口ハ) または (イハ) で X 点三々禁。

A に黒石がくると別の場所に三々禁ができることを利用。



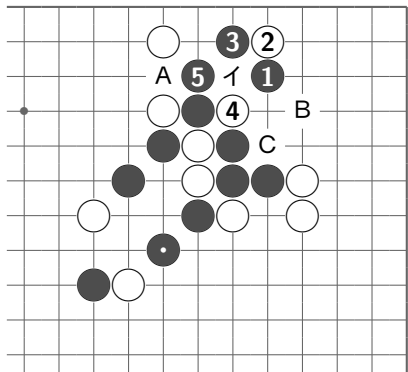
【問 6-5：黒先】

ふたまたをかける手を連発します。



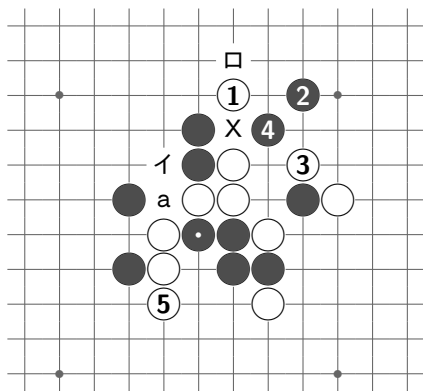
【問 6-6：白先】

禁手にすることを念頭に置いて…。



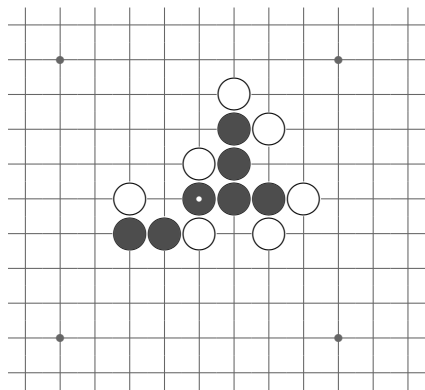
【問 6-5】黒 5 後、A または B の四三勝ち。白 4 で他は、(A イ (5)) または ((4) B) の四三勝ち。白 2 で他は、(A イ) または C の四三勝ち。

両フクミの手の連続ですが、白の最強の抵抗に気付いて下さい。



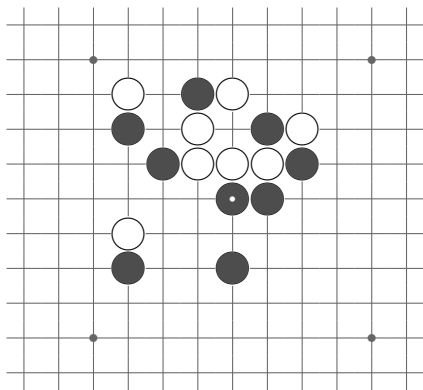
【問 6-6】白 5 後、((イ) 口) にて X 点三々禁。黒 4 他は、四ノビで 4 に打たせませす。黒 2 他は、直ちにまたは四ノビで 4 に打たせて同様。

三ヒキで a 点に打たせられることに気付くのが肝要。



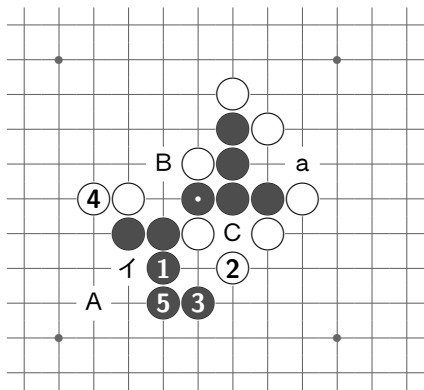
【問 6-7：黒先】

初手が重要。



【問 6-8：白先】

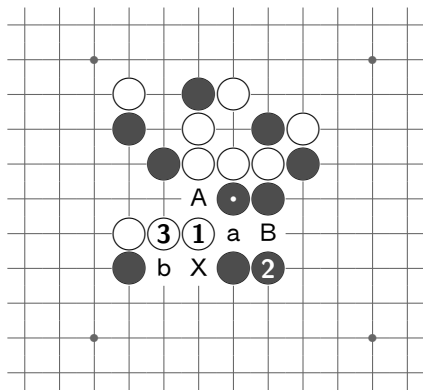
初手は“ひとめ”でしょうが、次の好防と好手が見えますか。



【問 6-7】 黒 5 後、A の四三勝ち。白 4 反対も同じ。白 2 他は、(2 イ)、同じ、または B 後 C の四三勝ち。

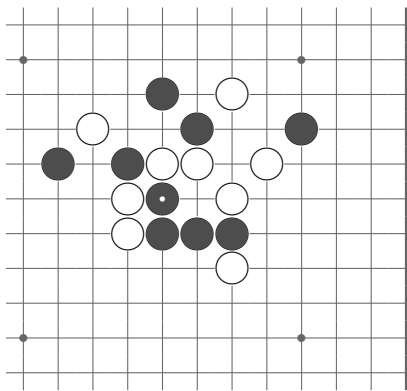
先に四ノビすると勝てませんが、黒 1 の好手で解決です。

※ 初手で 5 には白 a です。



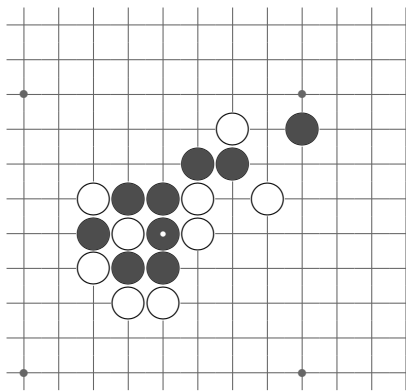
【問 6-8】 白 3 で黒 a と打たせ白 A で X 点四々禁。黒 X や b の四ノビは無効か無駄手。黒 2 で他は、A で X 点、または X で A 点三々禁。

二重禁を逃げる黒 2 は好手ですが、四三を打たせる白 3 は更に好手です。



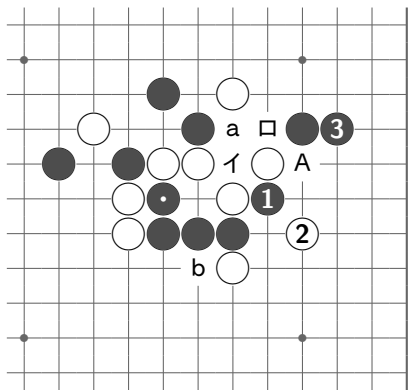
【問 6-9：黒先】

剣先を恐れずに攻めます。



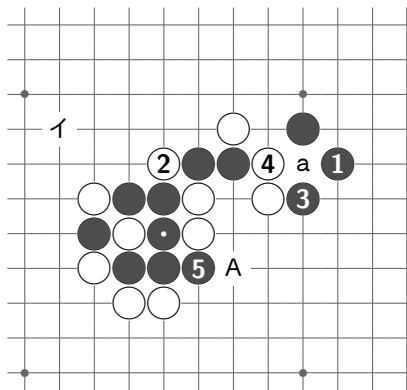
【問 6-10：黒先】

四三々の点をどう利用するかです。



【問 6-9】黒 3 後、(イ口) の四三勝ち。
白 2 で他は、同じ、または A 後 2 の
四三勝ち。

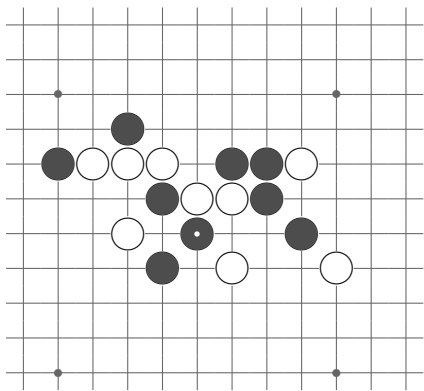
剣先を 2 回跳び越える面白い勝ち。
※ 3 で口は、白イ・a と四ノビして b
と止められます。



【問 6-10】黒 5 後、A の四三勝ち。白 4
で他も同じ。白 2 で a は黒 5 後 ((イ)
2)、他は ((a) 2) の四三勝ち。

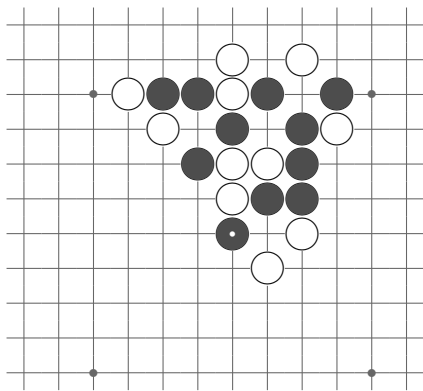
黒 1 や、a 止め時の 5 の三が、禁点
解除を目指す好手です。

※ 初手で a は白 1 と防がれます。



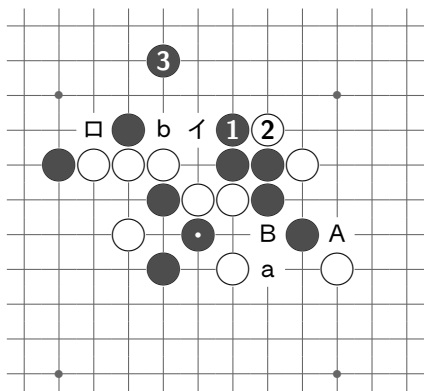
【問 6-11：黒先】

白の防ぎにも注意します。



【問 6-12：黒先】

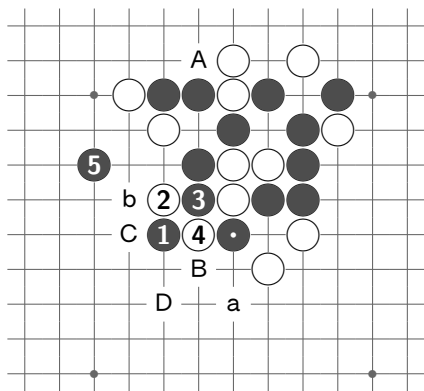
好手の初手から始め、防ぎに応じて…。



【問 6-11】黒 3 後、(イロ) の四三勝ち。白 2 で他は、イまたは 'A 後 B' の四三勝ち。

黒 1・白 2 が好手・好防です。

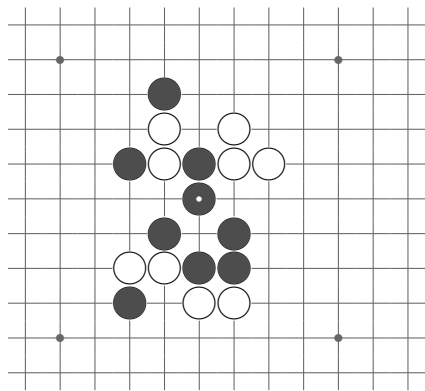
※ 初手で A や B には白 a、ロには白 b です。



【問 6-12】黒 5 後、A または B の四三勝ち。白 4 で他は、4 または (B 4) の四三勝ち。白 2 で他は、C、(2 D)、または 'A・5 後 B' の四三勝ち。

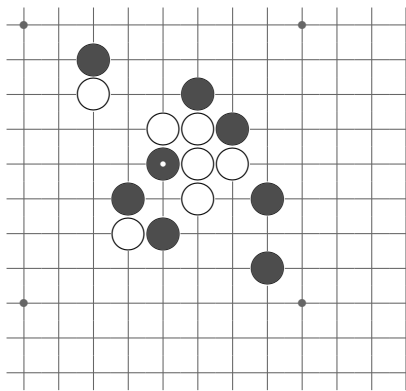
※ 初手で 3 は白 4、A は白 3 です。

※ 黒 3 で A は白 3、5 は白 a です。



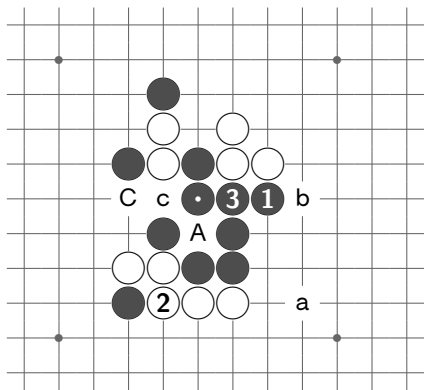
【問 6-13：黒先】

四三々の点を四三にすることを考え
ます。



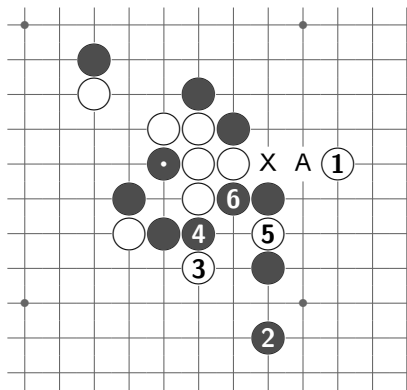
【問 6-14：白先】

初手の候補は“ひとめ”でしょうが…。



【問 6-13】黒 3 後、A の四三勝ち。白 a の四ノビ後の b 止めには、C の四ノビで白 c と打たせて A の四三勝ち。白 2 反対も同様。

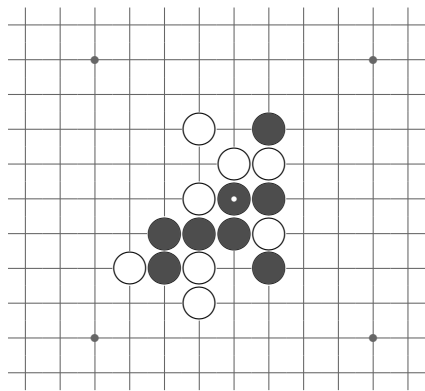
黒 3 と打った瞬間に A の禁点は解除されます (白 b の時の黒 C は不要)。



【問 6-14】白 5 で黒 6 と打たせ、A にて X 点三々禁。黒 2 で他は、A で X 点、または (X 4) で 3 点が、三々禁。

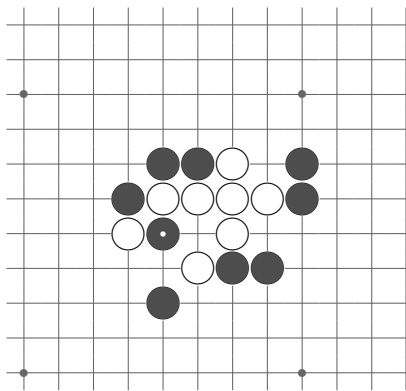
白 1 は X 点と 3 点での三々禁を狙う好手ですが、黒 2 は好防手です。

※ 白 3 で 5 には、黒 3 です。



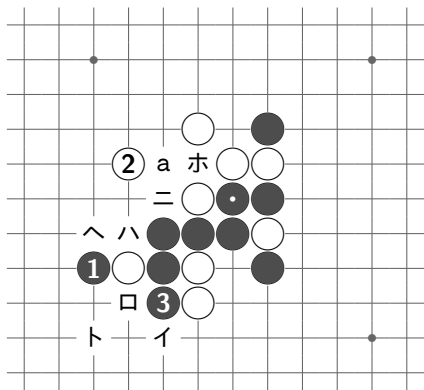
【問 6-15：黒先】

好手・好防が続きます。



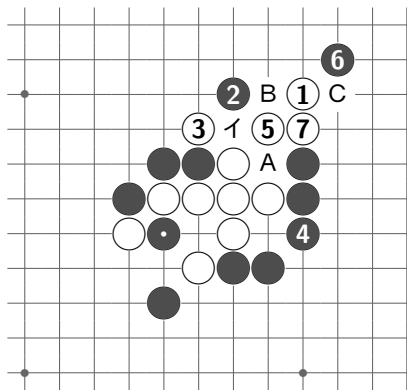
【問 6-16：白先】

初手で手がかりを作ります。



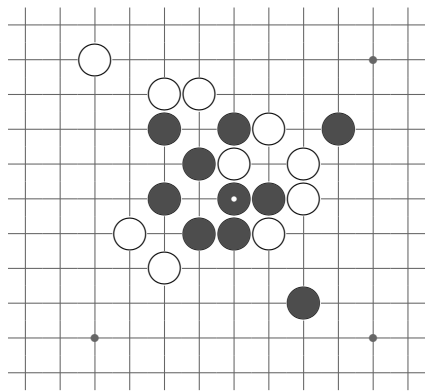
【問 6-15】黒 3 後、(イロ) の四三勝ち、
 または (ハニホ) のノリ切り達四勝ち。
 白の四ノビ無効。白 2 他は、(ヘト)、
 イ後ロ、または二後ハの四三勝ち。

白 2 で四追いを残しますが、黒 3 は
 ノリつつ上下に勝ちを作っています。



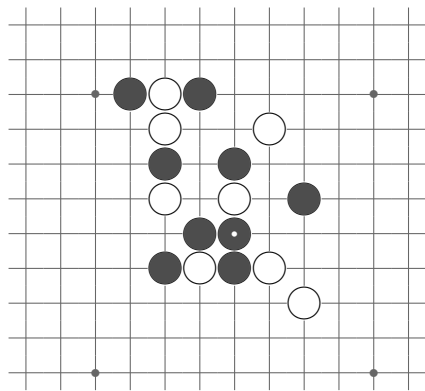
【問 6-16】白 7 後、A の三々勝ち。黒
 4 反対も同じ。黒 2 他は、((6) イ) で
 2 点、または 6 後 4 で 3 点三々禁。あ
 るいは、2・B 後 5、2・B・A 後 C、ま
 たは 3 後 (イ 5) の四三勝ち。

三々禁狙いの白 1 から始めます。



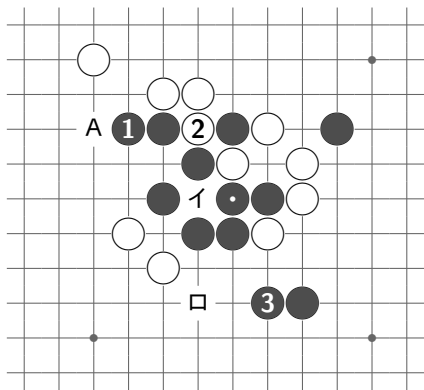
【問 6-17：黒先】

好手と好防があります。



【問 6-18：白先】

初手は“ひとめ”でしょうが…。

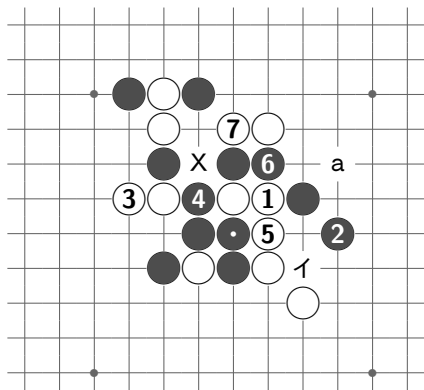


【問 6-17】黒 3 後、(イ口) の四三勝ち。

白 2 他は、イまたは A の四三勝ち。

黒 1 は A の四三をミセつつ四三々を解禁する好手で、白 2 が絶対です。

※ 初手で A は平凡に中止めされても勝ちはありません。

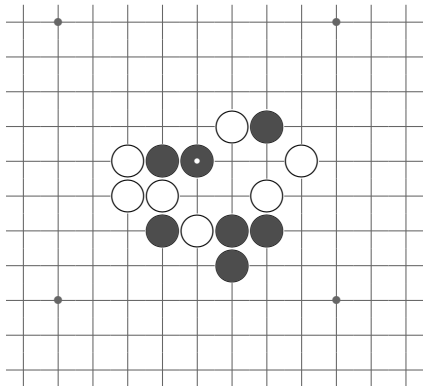


【問 6-18】白 7 にて X 点が白の四三

と黒の四々禁が重複しての勝ち。黒 2 で a も二重禁を逃げる手だが、白 (3 5 イ) で X 点四々禁。黒 2 で他は、白 5 または 6 で三々禁。

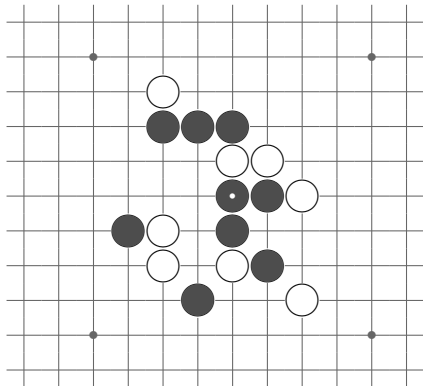
黒 2 は二重禁を逃げる好手です。

7 逆転の詰連珠



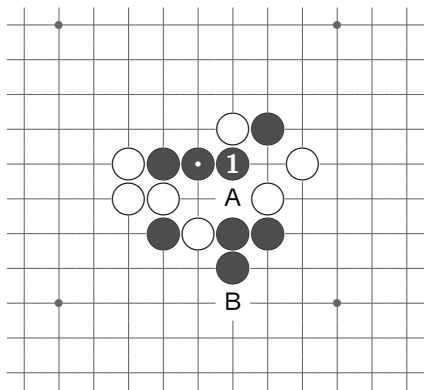
【問 7-1：黒先】

二重禁を狙われていますが…。



【問 7-2：白先】

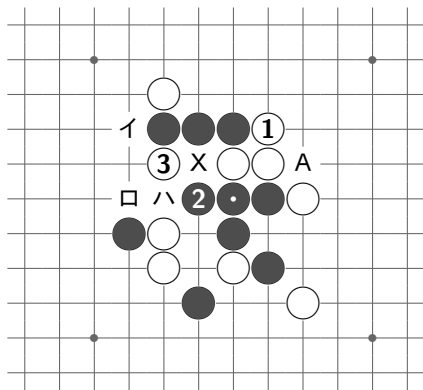
黒の三をどちらに止めても黒勝ちがあるように見えます。



【問 7-1】黒 1 後、A の四三勝ち。

二重の三々禁を 1 手で両方を四三の点にしています。

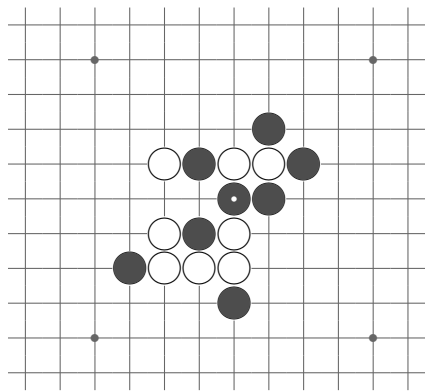
※ 黒 B も二重禁を逃げる手ですが、白 A で禁点が復活し禁手負けになります。



【問 7-2】白 3 にて X 点三々禁。黒 2 他は、A で X 点三々禁。黒の四ノビは無駄または無効。

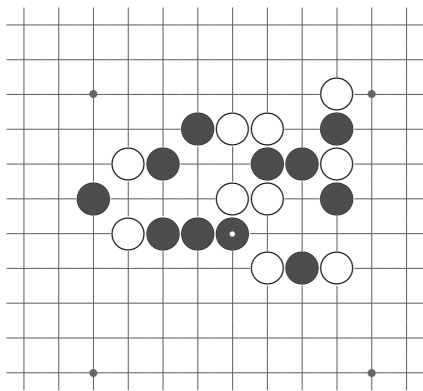
黒 2 からのイ・2・ロ/ハはノラれていたり禁点絡みの自殺手です。

黒 4 でハは、X 点が禁点で否四三。



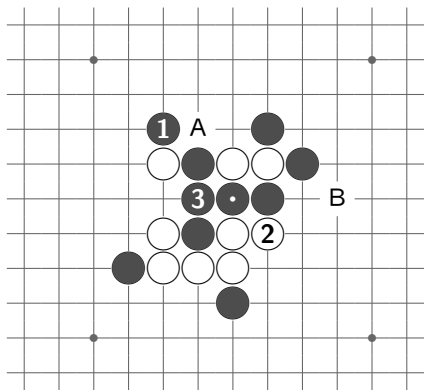
【問 7-3 : 黒先】

白は三をヒイテ四三を狙っています。



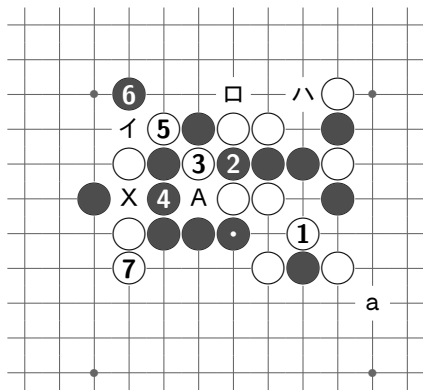
【問 7-4 : 白先】

黒には両ミセがあります。



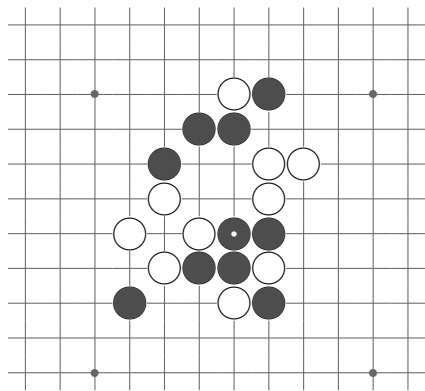
【問 7-3】 黒 3 後、A または B の四三勝ち。白 2 反対も同じ。

黒 1 と三で三を止めつつ四三をノります。白 2 のミセ手の復活兼フクミ手には、黒 3 で両方を止めつつ 2 カ所に四三を残します。



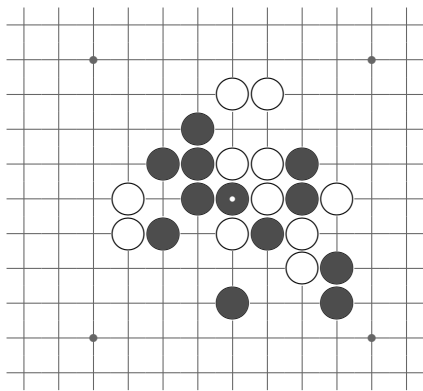
【問 7-4】 白 7 にて X 点三々禁。黒 6 他は (6 イ) にて X 点三々禁。黒 4 他は 4 の四三勝ち。黒 2 で a も同じ、3・a は A 後 (ロハ) の四三勝ち。

白 1 と一方の四三と止める手が他方のノリ手になっています。



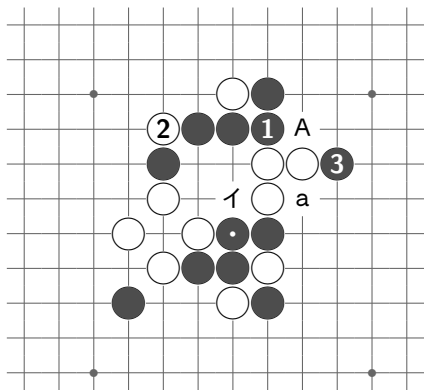
【問 7-5 : 黒先】

白は四三をミセつつ好形を作っています。



【問 7-6 : 白先】

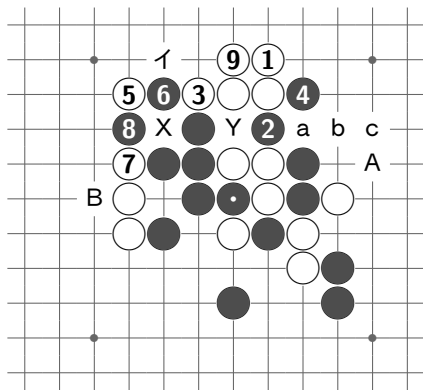
黒は三をヒイテ四三を狙っています。



【問 7-5】黒 3 後、A の四三勝ち。白の四ノビ無効。白 2 反対は、(イ 2) の四三勝ち。

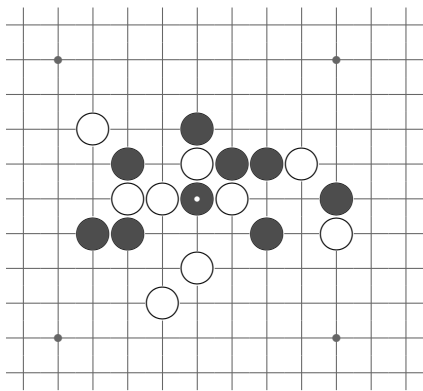
四三をノリつつ、四ノビでの防ぎを恐れず、むしろ誘う黒 1 が好手。

※ 初手で A, イ, a, 2 は白勝ち。



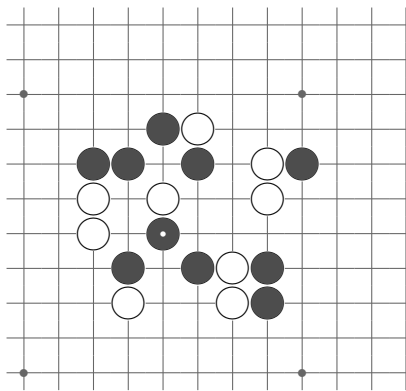
【問 7-6】白 9 にて X 点四々禁。黒 a・X としても、三と Y 点長連禁が残り、四ノビ無効。黒 4 反対は、A 後 4 の四三勝ち。黒 4 で 5・4 は、9 後 (Y イ)。

※ 白 9 で B は、黒に (a b c) があります。



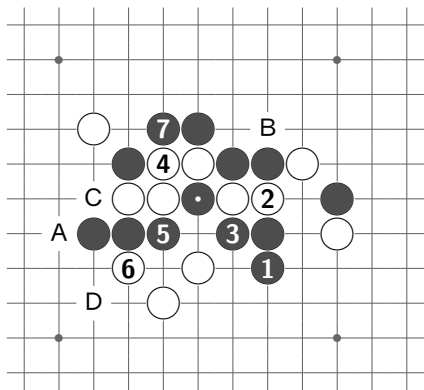
【問 7-7：黒先】

三々禁を狙われており、白の三々と重なっている三々禁の点もあります。



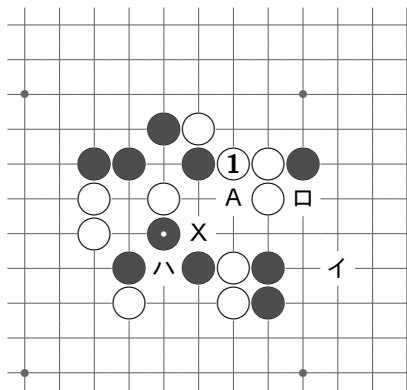
【問 7-8：白先】

黒は三を作って四追いを残しています。

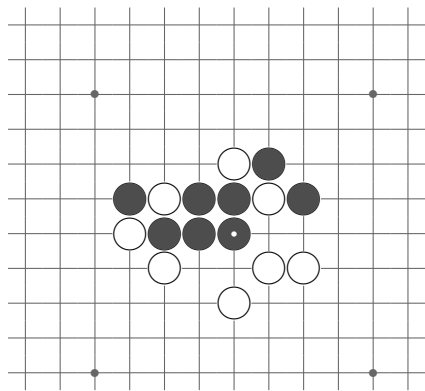


【問 7-7】 黒 7 後、A または B の四三勝ち。白 6 反対は、C として A または D の四三勝ち。白 4 反対も同様。白 2 で他は、2 の四三勝ち。

長連筋を使って禁点を解除し、そこに打って四三用の剣先を作ります。

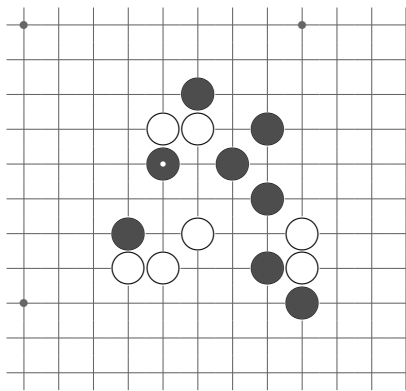


【問 7-8】 白 1 後、A の四三勝ち、または ((イ) A ロハ) の X 点四々禁。
1 は黒の四追いをノリつつの三です。



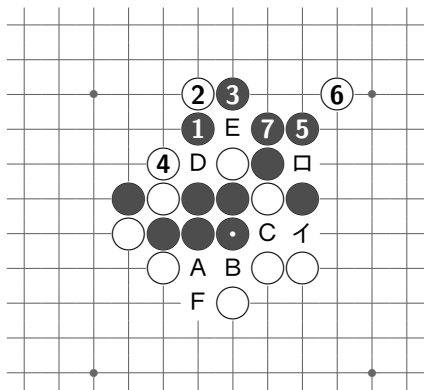
【問 7-9 : 黒先】

白に四迫いがあることに注意して好手で攻めます。

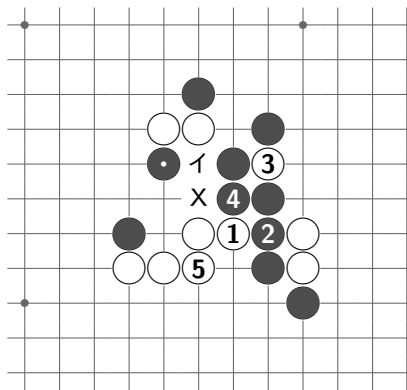


【問 7-10 : 白先】

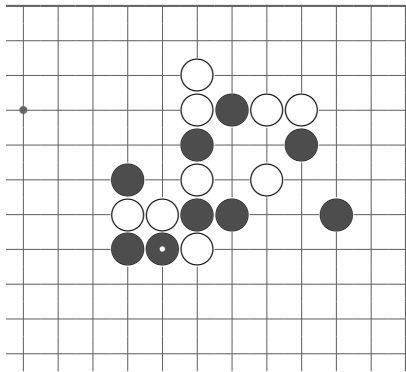
黒は両ミセを打ちました。



【問 7-9】黒 7 後、(イロ) の四三勝ち。
 白 4 他も同じ。白 2 で A は、B 後 2
 または C の四三勝ち。白 2 で D と四
 追いを残しても、E 後 5 の四三勝ち。
 # 白の四を恐れない黒 1 が好手です。
 ※ 初手で E は、白 2 です。

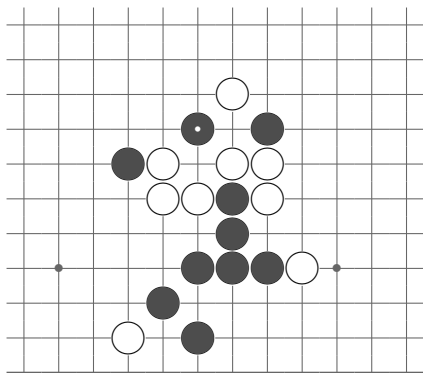


【問 7-10】白 5 後、イにて X 点三々
 禁。黒 4 他も、5 後四追いで同様の
 三々禁。黒 2 他は、(2 4) の四三勝ち。
 ※ 初手で 2 も両ミセを防いでいます
 が、白勝ちになりません。



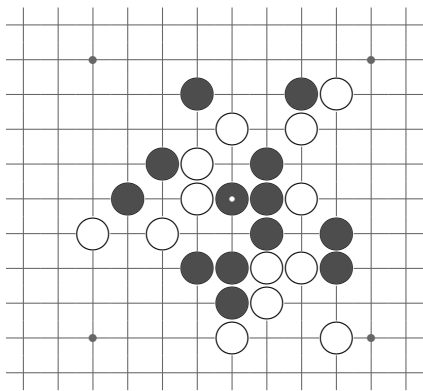
【問 7-11：黒先】

白は四三と三々禁を狙っています。巧みな手筋で勝ちを作り出して下さい。



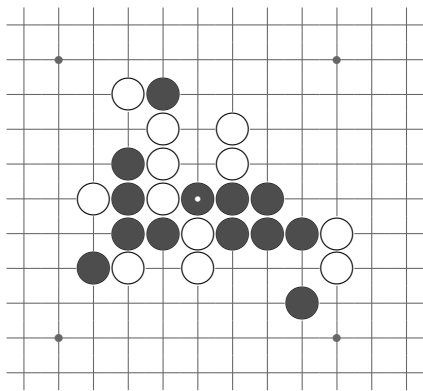
【問 7-12：白先】

黒は両ミセを打ちました。



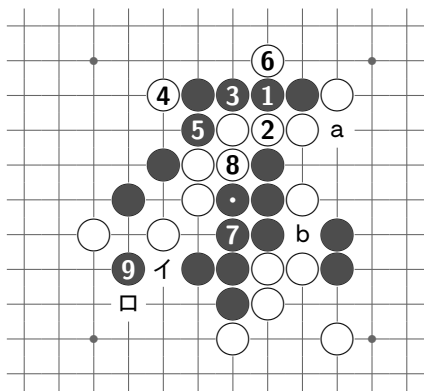
【問 7-13 : 黒先】

白は好形に加え、2ヶ所で禁手を狙っています。うまく回避して勝ちを導きます。



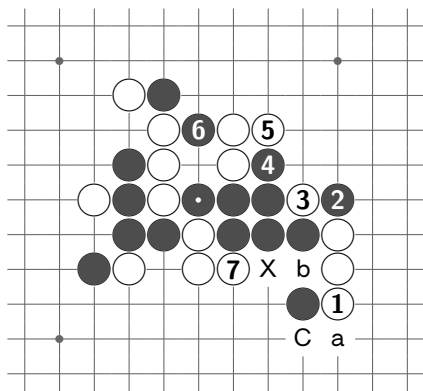
【問 7-14 : 白先】

黒は両ミセを打ちました。



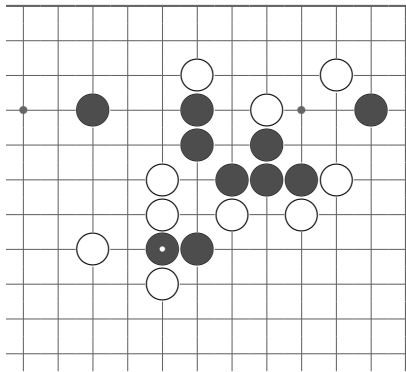
【問 7-13】黒 9 まで黒には三が 2 つできています。白 a・b の四ノビでも黒 (イ口) があり、四ノビ無効。

黒 7 の時点では b 点四々のため 7 は四三々でなく、四を止める 8 の瞬間に b 点は解禁されています。



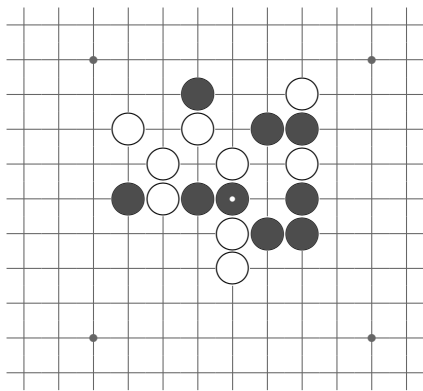
【問 7-14】白 7 にて X 点が白四々と黒四々三禁とが重複しての白勝ち。黒 6 他も同じ。黒 4 他は、白 7 で白勝ち。黒 2 で a は、白 X・黒 b・白 C・黒 7・白 4 で 3 点四々禁。

白 1 が両ミセをともにノル好手。



【問 7-15：黒先】

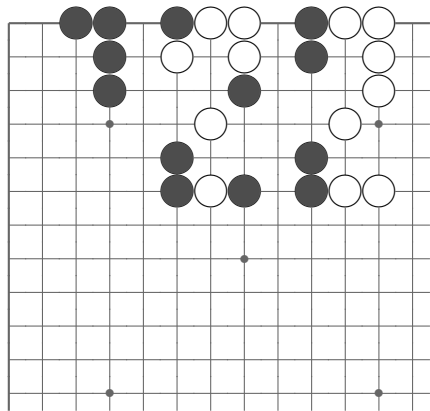
二重に禁手を狙われています。初手は
“ひとめ” かもしれません…。



【問 7-16：黒先】

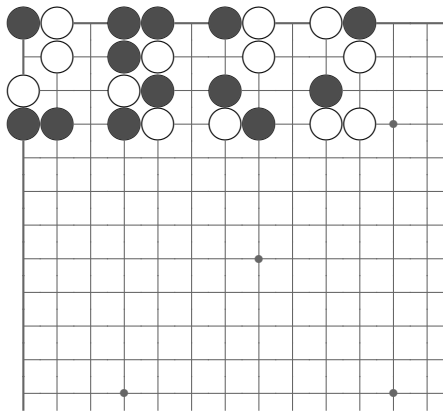
白には禁手狙い、四追い、三々勝ちと
勝ち筋が一杯あります。

8 文字・図形の四追い問題



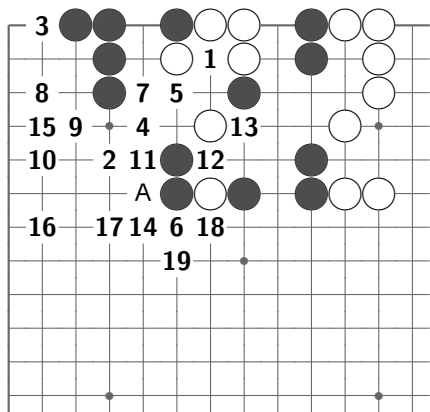
【問 8-1：黒先】

「'22」四追いで勝って下さい。



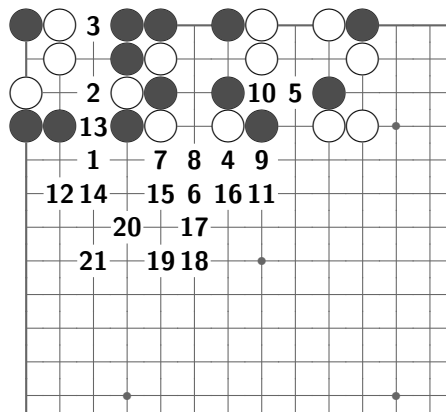
【問 8-2：黒先】

「2022年」四追いで勝って下さい。



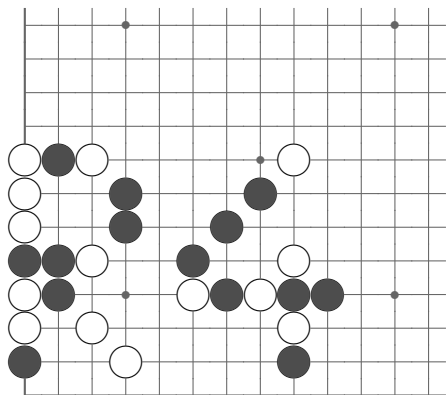
【問 8-1】 黒 1～19 で四三勝ち。

9 で A は四三ですが、ノラれています。



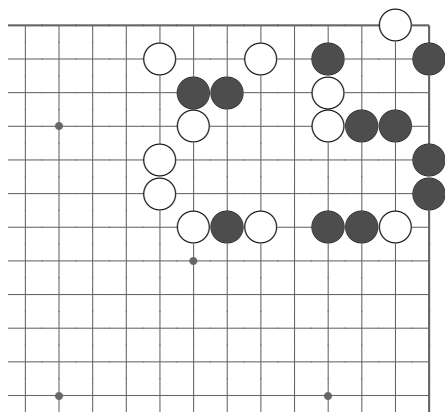
【問 8-2】 黒 1～21 で四三勝ち。

5 の横は長連筋のため三になりません。



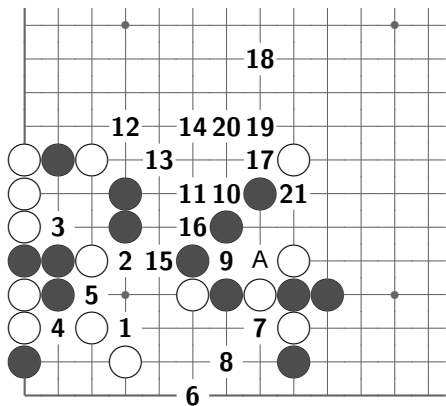
【問 8-3：黒先】

「令和 4 年」四追いで勝って下さい。



【問 8-4：黒先】

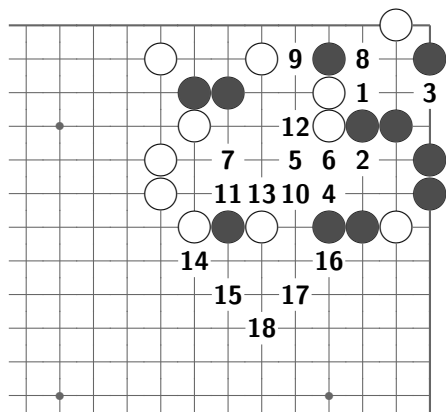
「とら」四追いで勝って下さい。



【問 8-3】 黒 1～21 で四三勝ち。

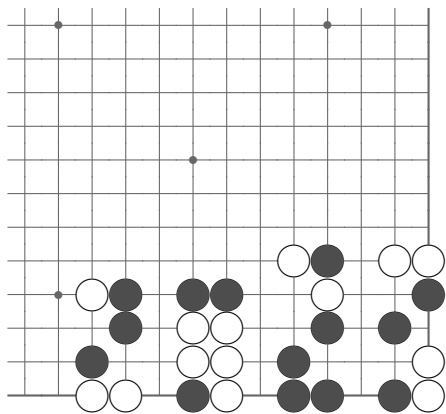
10 で A は四三ですが、ノラれています。

11 は A が四々のため、四三ではありません。



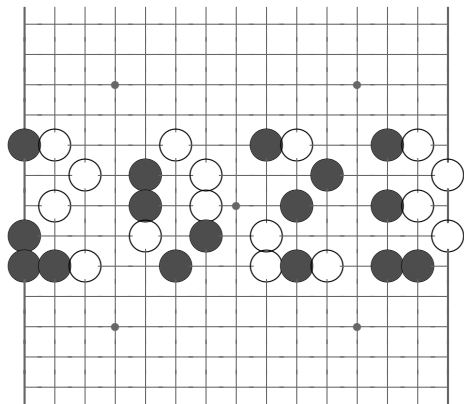
【問 8-4】 黒 1～18 で四三勝ち。

ノリ返すために 8～10 と準備をします。



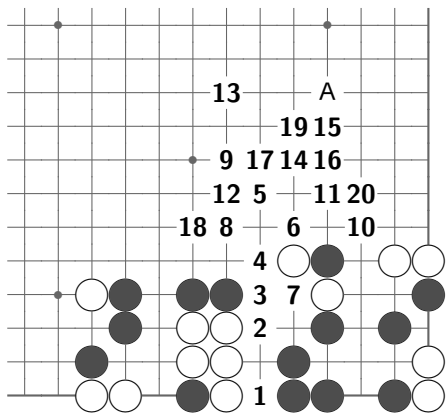
【問 8-5 : 黒先】

「2023 年 a」 四追いで勝って下さい。



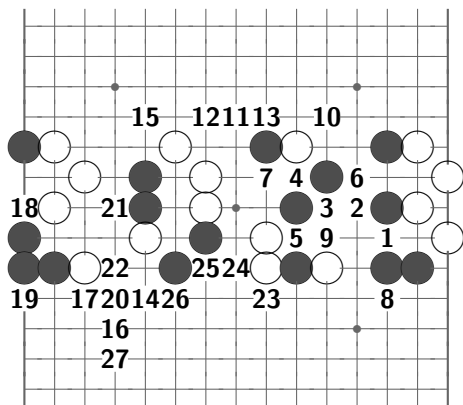
【問 8-6 : 黒先】

「2023 年 b」 四追いで勝って下さい。



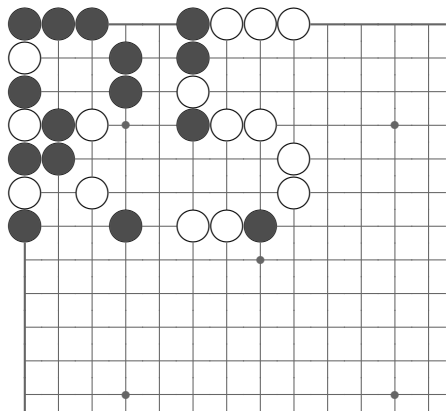
【問 8-5】黒 1～20 で四三勝ち。

※ 17 から A・17 とすると四々禁になります。



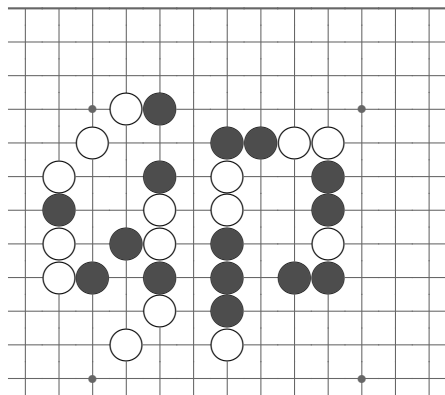
【問 8-6】黒 1～27 で四三勝ち。

7 から 14 へ進むために手順を尽くします



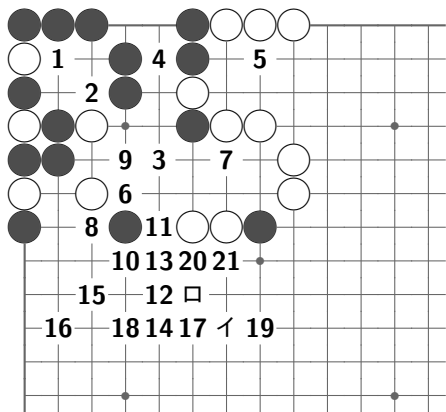
【問 8-7：黒先】

「令和 5 年」四追いで勝って下さい。



【問 8-8：黒先】

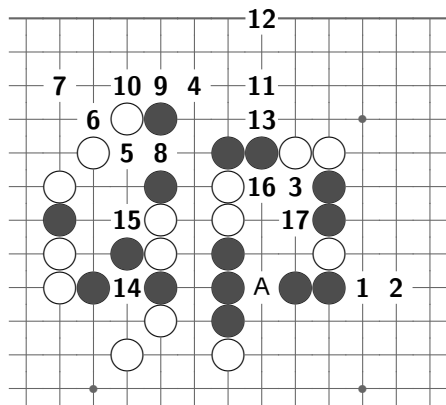
「卯」四追いで勝って下さい。



【問 8-7】黒 1~21 でノリ切り達四勝ち。

四々を作らないように出だしを工夫します。

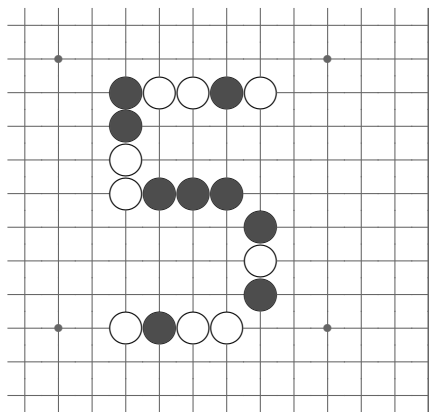
※ 19 から (イロ 21) はノラれます。



【問 8-8】黒 1~17 で四三勝ち。

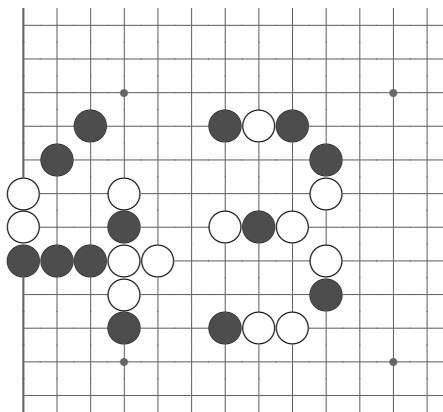
初手の A は四三々の禁手で打てません。

最後はノリ手をかわしてのゴールイン



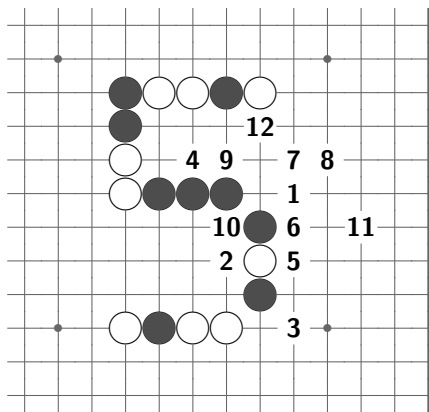
【問 8-9 : 黒先】

「五」 四追いで勝って下さい。



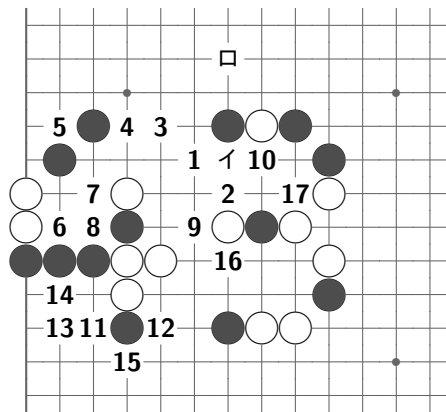
【問 8-10 : 黒先】

「四三」 四追いで勝って下さい。



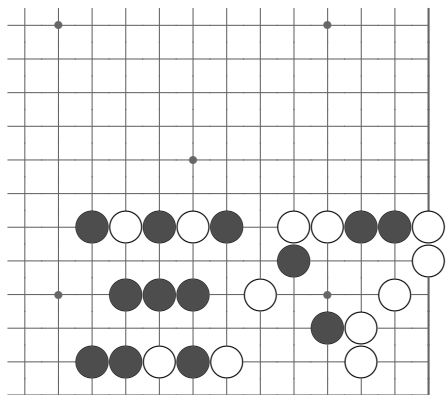
【問 8-9】 黒 1~12 で四三勝ち。

※ 9 は長連筋のため四三ではありません。



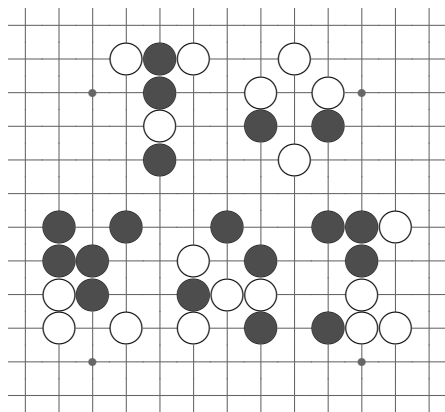
【問 8-10】 黒 1~17 で四三勝ち。

※ 11 から (イロ) はノラれています。



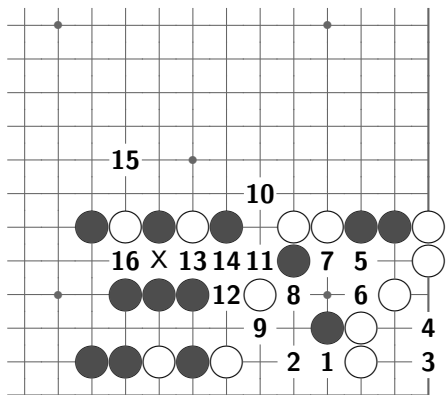
【問 8-11：白先】

「三々」四追いで勝って下さい。



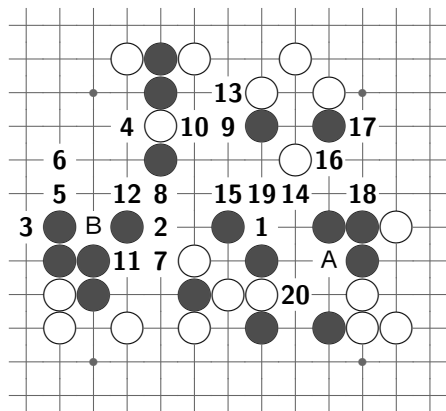
【問 8-12：黒先】

「TOKAI」四追いで勝って下さい。



【問 8-11】白 1~16 で X 点四々禁勝ち。

最後の禁手はタイトルの三々でなく四々でした。



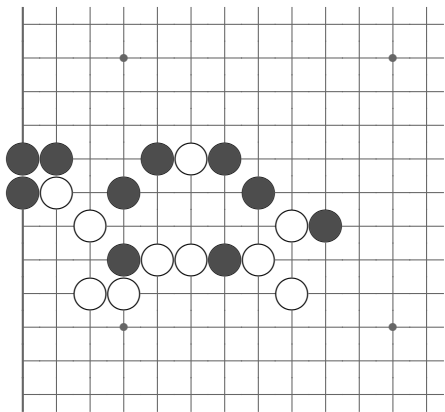
【問 8-12】黒 1~20 で四三勝ち。

※ 初手で 20 は A 点四三々で否四三。

※ 3 で B は、四三々です。

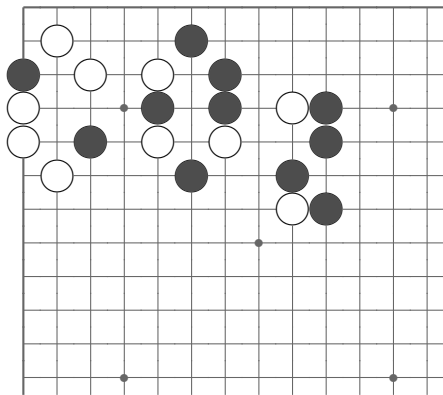
※ 9 や 14 は四三ですが、ノラれており更に続きます。

※ 17 で A は、20 が四々で否四三。



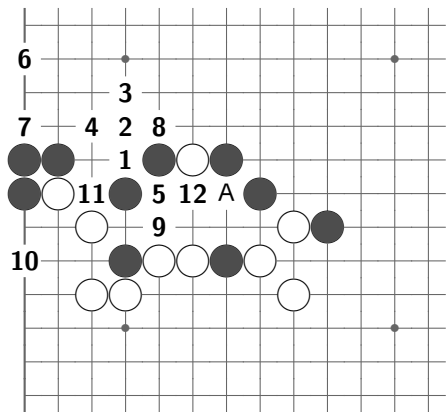
【問 8-13：黒先】

「亀」四追いで勝って下さい。



【問 8-14：白先】

「CO2」四追いで勝って下さい。

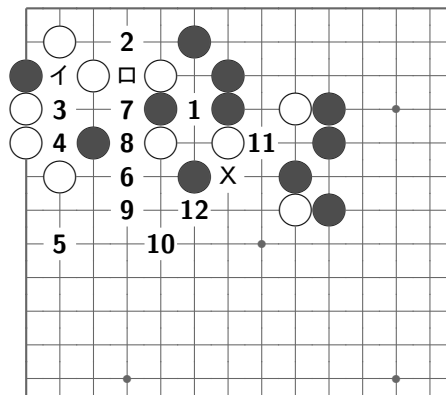


【問 8-13】黒 1~12 で四三勝ち。

5 後 12 も A も四三ですが、いずれもノラれています。

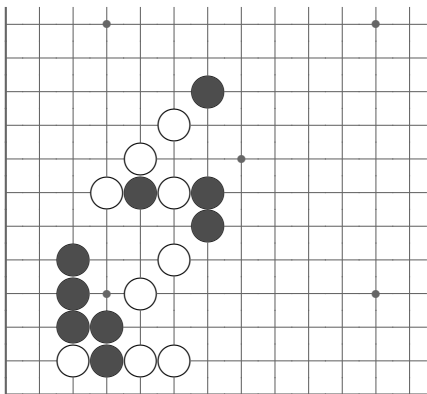
8 は夏止めのため、否四三です。

9 後の 12 は四々三ですが、10・11 で長連筋にして四三にしています。



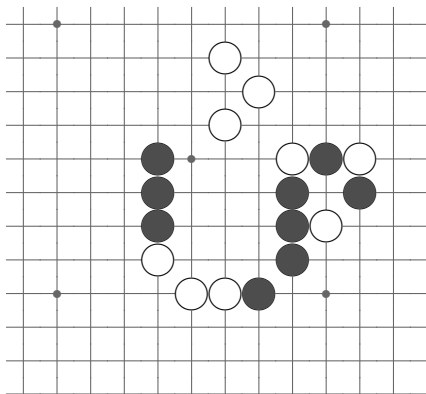
【問 8-14】白 1~12 で X 点四々禁勝ち。

※ 4 から (7 イロ) はノラれています。



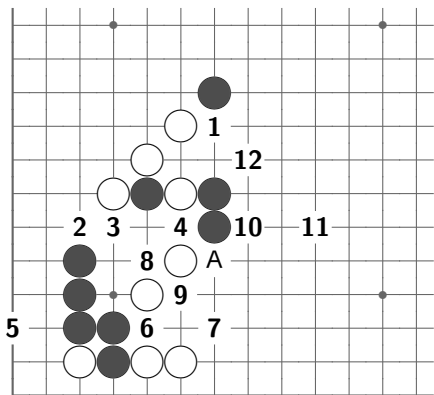
【問 8-15 : 黒先】

「雷」四追いで勝って下さい。



【問 8-16 : 黒先】

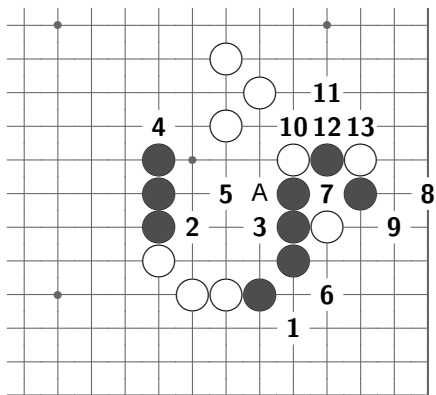
「カップ」四追いで勝って下さい。



【問 8-15】黒 1～12 で四三勝ち。

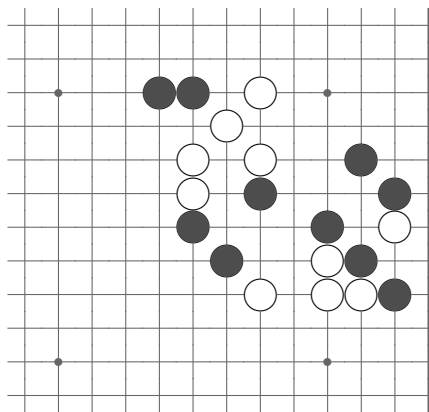
7 後 A は四三々で、ノラれてもい
ます。

黒 9 は A 点が四々のため、四三で
はありません。



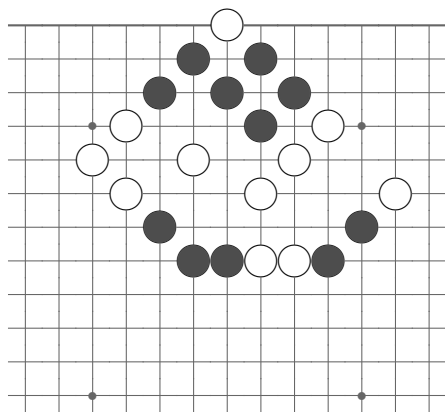
【問 8-16】黒 1～13 で四三勝ち。

※ 5 後 A は四々三の禁手です。



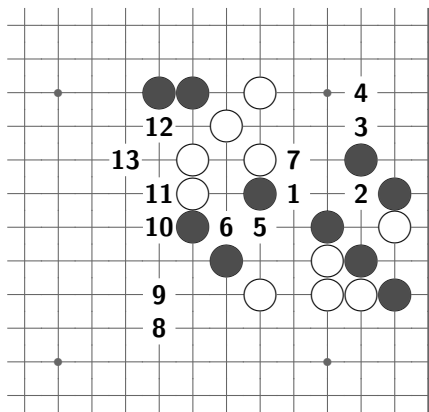
【問 8-17：黒先】

「追いつ追われ」四追いで勝って下さい。



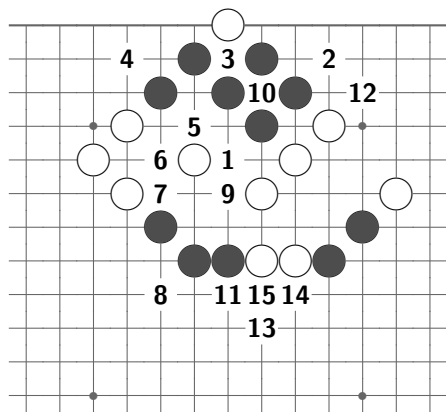
【問 8-18：黒先】

「西瓜」四追いで勝って下さい。

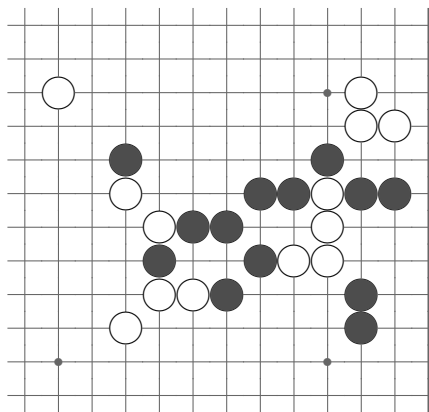


【問 8-17】黒 1～13 で四三勝ち。

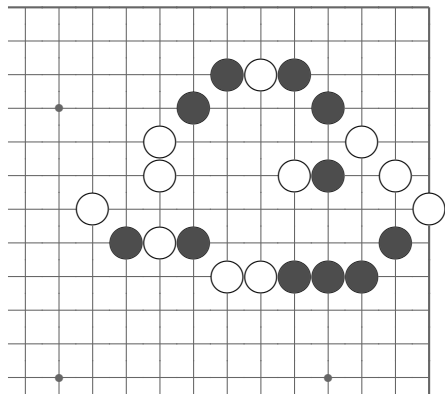
黒 10 で四三ですが、ノラれていて、更に続きます。



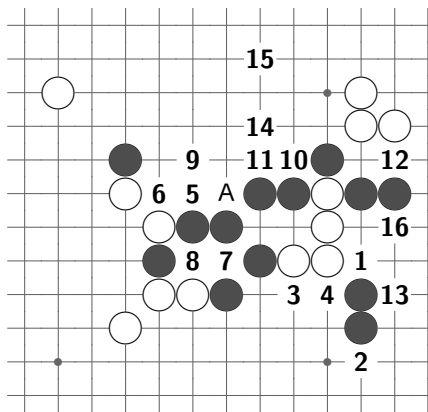
【問 8-18】黒 1～17 で四三勝ち。



【問 8-19：黒先】
「犬」四追いで勝って下さい。



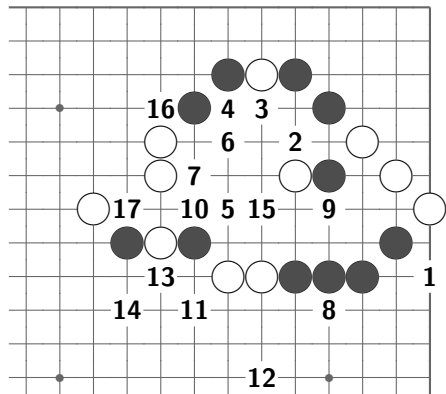
【問 8-20：黒先】
「クラウド」四追いで勝って下さい。



【問 8-19】黒 1～16 で四三勝ち。

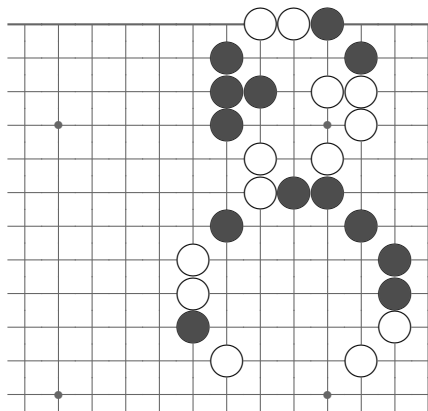
※ 5 後の A、13 後の 16 は四三々です。

14・15 の四ノビで 16 を四三の点にしています。



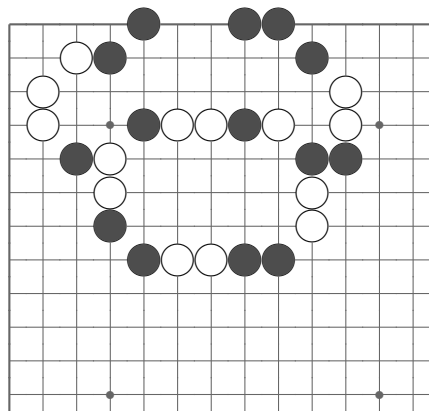
【問 8-20】黒 1～17 で四三勝ち。

黒 6 で四三ですが、ノリ手のため長連筋になり、なお続きます。



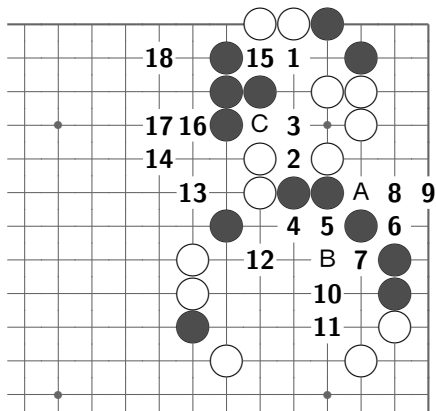
【問 8-21 : 黒先】

「雪だるま」四追いで勝って下さい。



【問 8-22 : 黒先】

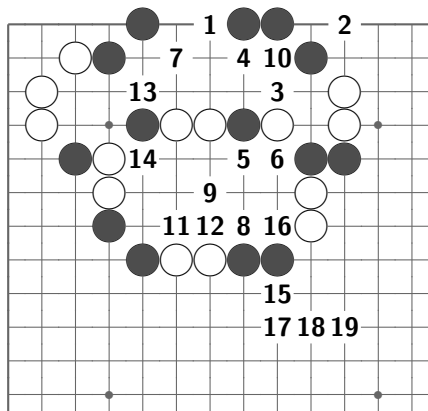
「マスク」四追いで勝って下さい。



【問 8-21】黒 1～18 で四三勝ち。

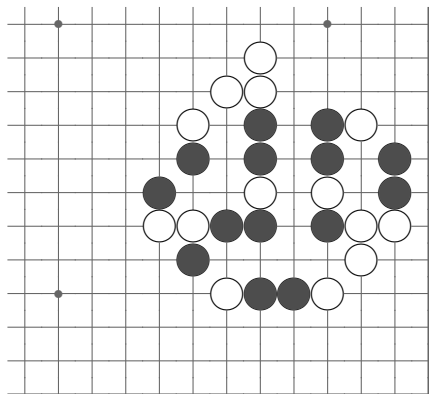
9 で A、11 で B は四三ですが、ノラれています。

16 は四三のようですが、C 点長連のため達四にできません。



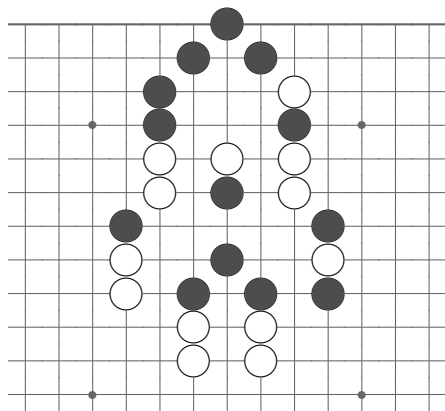
【問 8-22】黒 1～19 で四三勝ち。

2 や 3 で他の有望そうな手があり、迷うところです。



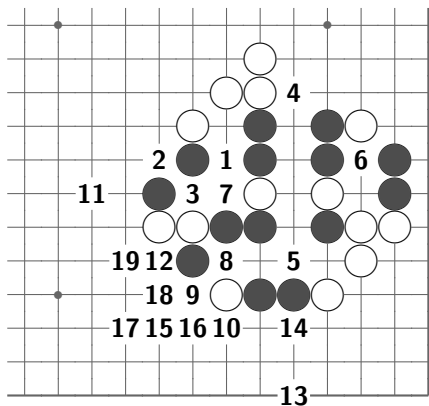
【問 8-23 : 黒先】

「ヨット」四追いで勝って下さい。



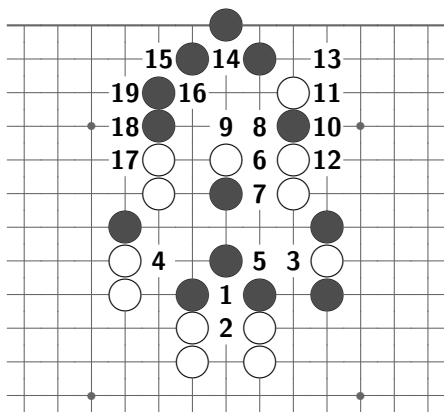
【問 8-24 : 黒先】

「ロケット」四追いで勝って下さい。



【問 8-23】黒 1～19 で四三勝ち。

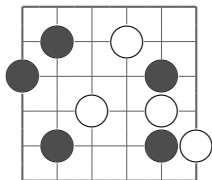
1～4 としてからの 5・6 の手順が重要。



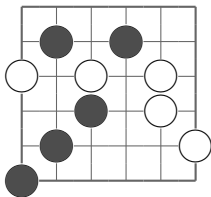
【問 8-24】黒 1～19 で四三勝ち。

18 は 9 を打った後でないといけません。

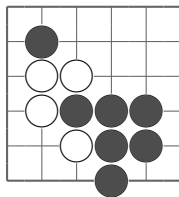
9 六路の詰連珠



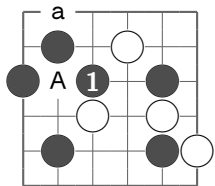
【問 9-1：黒先】
手順が大事です。



【問 9-2：黒先】
四三を作る手がありますか…。

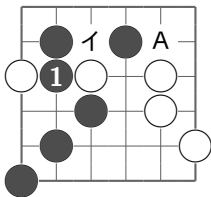


【問 9-3：黒先】
三・四三ですが…。



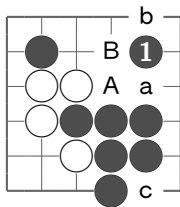
【問 9-1】黒 1 後、A の四三勝ち。

※ 先に A の三とすると、a と止められ勝てなくなります。



【問 9-2】黒 1 後、A の四三勝ち、または (A イ) のノリ切り達四勝ち。

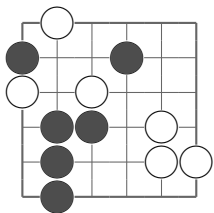
※ 初手で A の四三は、白の四ノビのために勝てません。



【問 9-3】黒 1 後、A または B の四三勝ち。

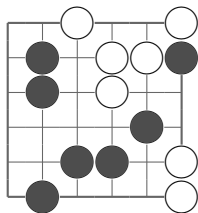
白 2 の止め方に応じて四三の場所が変わります。

※ 白 2 が a の時に B で四三、b の時に A で四三を作ると、白のノリ手で勝てません。



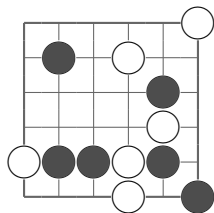
【問 9-4 : 黒先】

白には四を作る場所があります。



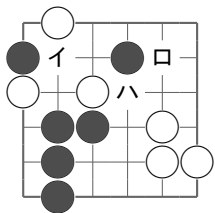
【問 9-5 : 黒先】

ニセの三に惑わされな
いように。



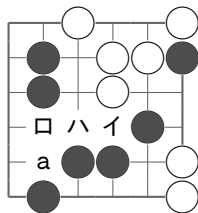
【問 9-6 : 黒先】

ちょっと見づらい四三
かもしれません。



【問 9-4】黒 (イロハ) で
ノリ切り達四勝ち。

※ 初手で黒ハは、白ロ
と止められます。

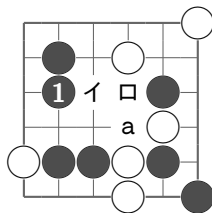


【問 9-5】黒 (イロハ) で
ノリ切り達四勝ち。

※ 同じようでも、(ロイ)
の順は先に白に四を作
られて失敗です。

※ 四三に見える黒 a は、
横が三ではありません。

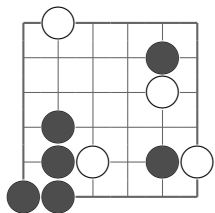
※ 初手で黒ハは、追い
手になっていません。



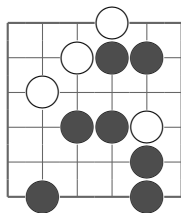
【問 9-6】黒 1 後、(イ
ロ) のノリ切り達四勝
ち。白 2 でロや a の四
ノビは、黒に別の四や三
ができ、無効。

白の剣先があり、す
べての四や三がトビの
形で、考えづらい問題。

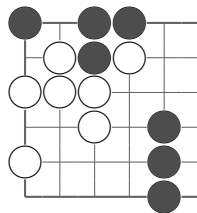
※ 黒 a は一見四三です
が、三はありません。



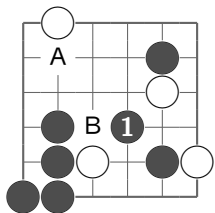
【問 9-7 : 黒先】
綺麗に決めます。



【問 9-8 : 黒先】
うまく四三を作ります。

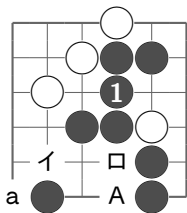


【問 9-9 : 白先】
気付けば簡単。



【問 9-7】黒 1 後、A または B の四三勝ち。

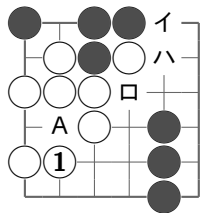
※ 初手から A・1 と進めるのも、B・1 と進めるのも、白の四ノビや四ノリのために失敗します。



【問 9-8】黒 1 後、A または (イ口) の四三勝ち。

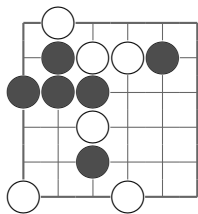
白 2 で a 止めを見落とさないように。

※ 初手で A は、白 a と止められます。

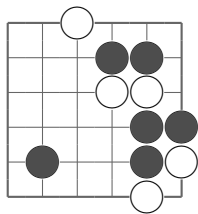


【問 9-9】白 1 後、A の四々勝ち、または ((イ口ハ) のノリ押さえ達四勝ち。

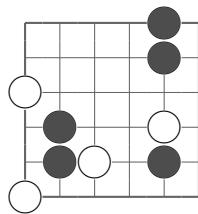
四三となる点を飛び越えてのトビ三で、気付きにくいかもしれません。



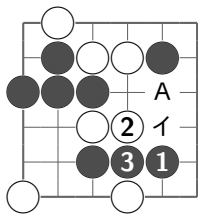
【問 9-10：黒先】
三・四三のように見えま
すが…。



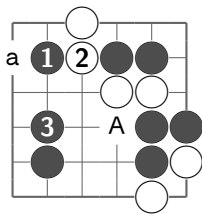
【問 9-11：黒先】
白の防ぎにも注意。



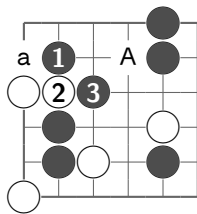
【問 9-12：黒先】
まずは勝ち筋を見つけ
て…。



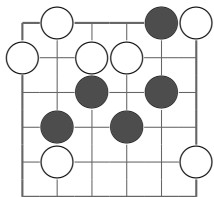
【問 9-10】黒 3 後、A の四三勝ち、または (A イ) のノリ切り達四三勝ち。白 2 で他は、A の四三勝ち。
 ※ 黒 3 で A は、白にノラれます。
 ※ 2 後 A は四三でありません。



【問 9-11】黒 3 後、A の四三勝ち。白 2 で他は、A 後 3 の四三勝ち。
 # 白 2 に応じて勝ち方を変えます。
 ※ 白 2 の時に A 後 3、2 で a 止めの時に 3 後 A とすると、ノラれて黒は勝てません。

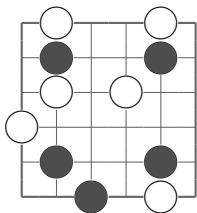


【問 9-12】黒 3 後 A の四三勝ち。白 2 で他も同じ。
 ※ 黒 3 で A は、白 a と止められて失敗です。



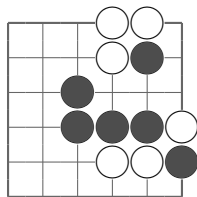
【問 9-13：黒先】

白の剣先への注意は必要でしょう。



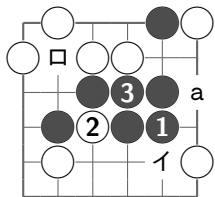
【問 9-14：黒先】

三・三・四三のようですが、どの三から始めるべきでしょうか。



【問 9-15：黒先】

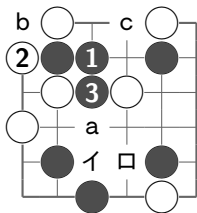
ノリ手がありますので対策が必要です。



【問 9-13】黒 3 後、(イロ) のノリ切り達四勝ち。白 2 で他は、直ちに(イロ)。

白の四ノビは、新たに四や三ができるため、無効。

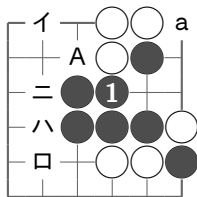
※ 初手で 3 は白 a と、イは白口と止められます。



【問 9-14】黒 3 後、(イロ) のノリ切り達四勝ち。白 2 で他は、3 後イの四三勝ち。

※ 初手で 3 は白 b と止められ、c の四ノビで縦を長連筋にされます。

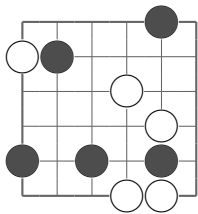
※ 初手または 3 でイは白口と止められ、斜めの四のために勝てません。



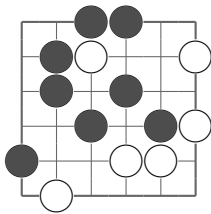
【問 9-15】黒 1 後、A または(イロハニ)の四三勝ち。

白 a で A の四三はノリ手になりますが、別の四追いがあります。

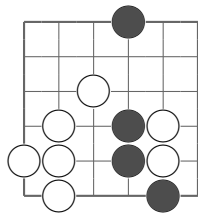
※ 'A 後 1' はノリ手で失敗です。



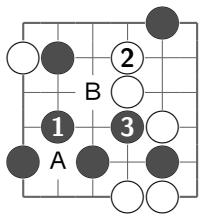
【問 9-16：黒先】
両ミセから始めます。



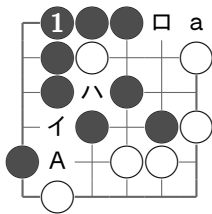
【問 9-17：黒先】
有望そうな手は複数。
正解はどれでしょうか。



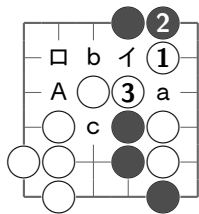
【問 9-18：白先】
気付きにくい好手があります。



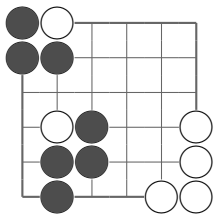
【問 9-16】黒 3 後、A の四三勝ち。白 2 で 3 は (2 A) の四三勝ち、他は A または B の四三勝ち。
 # 黒 1 の両ミセを防ぐ白 2 を見落とさないように。
 ※ 黒 3 で A は、白に四ノビで防がれます。



【問 9-17】黒 1 後、A または (イロハ) の四三勝ち。
 # 白 2 では a が強防です。
 ※ 初手で A は白 a、初手でイは白 1 または A と止められます。

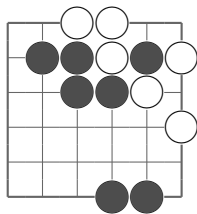


【問 9-18】白 3 後 A の四三勝ち。黒 2 で他は、同じ、2 の四々、または (イロ) の四三勝ち。
 # 白 1 は気付きにくい四々ミセの好手。
 ※ 初手で 3 は黒 a と、b は黒口または c と防がれ、a は黒 3 と四ノビされます。



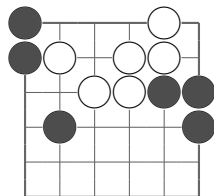
【問 9-19：黒先】

長連にされての防ぎがあることに注意。



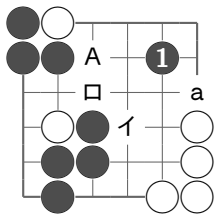
【問 9-20：黒先】

初手によって勢力が増強されます。



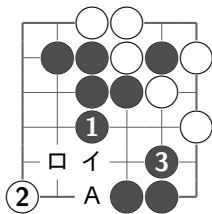
【問 9-21：白先】

事前工作の手筋を使います。



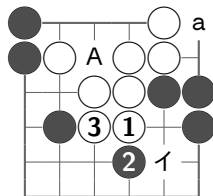
【問 9-19】黒 1 後、A の四三勝ち。白 2 で a の四ノビで長連筋にしても、(イ口)が残り、四ノビ無効。

※ 初手で A は白 a の四ノビ後に口、初手で口は白 A と止められます。



【問 9-20】黒 3 後、(イ口)の四三勝ち。白 2 で他は、A の四三。

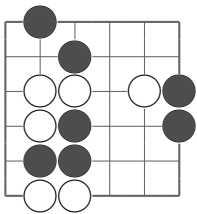
※ 初手で A は、白 2 に止められて勝てません。



【問 9-21】白 3 後、A または (イ A) の四三勝ち。黒 2 で他も同じ。

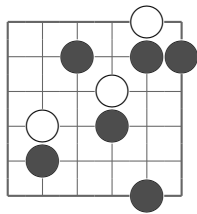
A の四三がノリ手で防がれることを避けるため、右辺の黒が長連筋になるよう予め白 1 の三を作っておきます。

※ 初手で 3 は黒 a と止められます。



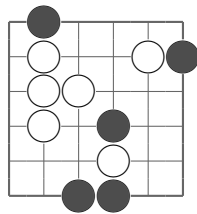
【問 9-22：黒先】

ここを外す初手では勝ち目はありません。



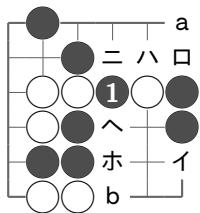
【問 9-23：黒先】

初手が重要です。



【問 9-24：白先】

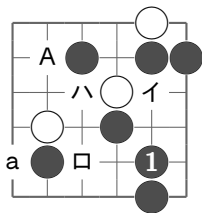
四々ならノリ手はありません。



【問 9-22】黒 1 後、イの四三勝ち、または(イロハニホへ)のノリ切り達四勝ち。

白 2 では a が強防です。

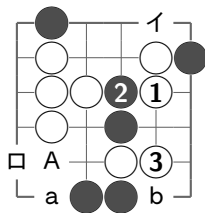
※ 白 2 が a の時、黒 3 でニは白ハまたは b と、ホは白イと防がれます。



【問 9-23】黒 1 後、A または(イロ)の四三勝ち。白 2 で a は、(A ハ)のノリ切り達四勝ち。

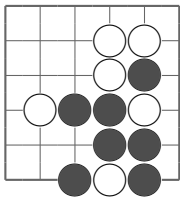
黒 1 はミセ手兼フクミ手の両ニラミの手です。

※ 初手でイやロは、白 1 と防がれます。



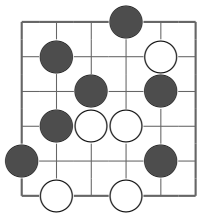
【問 9-24】白 3 後、A の四三勝ち、または(イロ A)の四々勝ち。2 で他は、(2 A)の四三勝ち。

※ 初手で 2 は黒 1 で、初手で 3 は黒 a または b で、白勝てません。



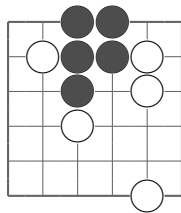
【問 9-25：黒先】

筋が見えれば一直線です。



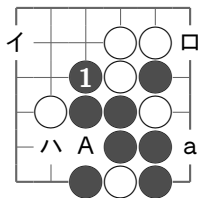
【問 9-26：黒先】

単純に考えてはいけません。白にも強防があります。



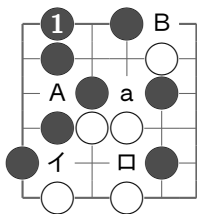
【問 9-27：白先】

最初は三かミセ手です。



【問 9-25】黒 1 後、A の四三勝ち、または (イ A 口ハ) のノリ切り達四勝ち。

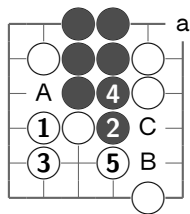
※ 初手で A は、白 a と止められます。



【問 9-26】黒 1 後、A、B、または (イ口 B) の四三勝ち。あるいは (A a) のノリ切り達四勝ち。

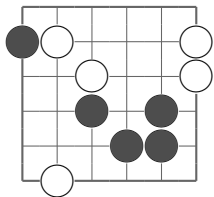
白 a の強防を見落とさないように。

※ 初手で A は、白 a で失敗です。初手で B と四ノビしてはいけません。



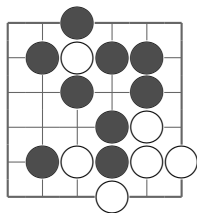
【問 9-27】白 5 後、A の四々勝ち、または B の四三勝ち。黒 2 で他は、C の四三勝ち、または 3 の三々勝ち。3 が三々なので、黒 4 の四はやむを得ない。

※ 初手で 3 は黒 a と止められます。



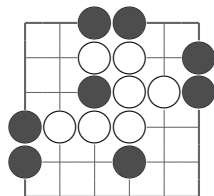
【問 9-28：黒先】

どう攻めても白に剣先
ができそうです。



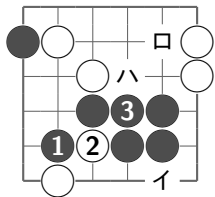
【問 9-29：黒先】

四三々禁を狙われてい
ますが、逆用します。



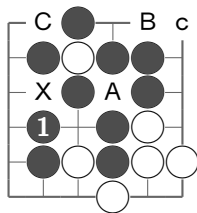
【問 9-30：白先】

窮屈で三を作りにくい
形です。



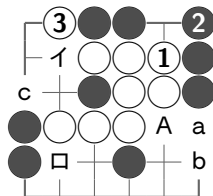
【問 9-28】黒 3 後、(イロハ) のノリ切り達四勝ち。白 2 で他は直ちに(イロハ)。

※ 初手で 3 やイは失敗です。



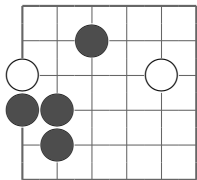
【問 9-29】黒 1 後、A の四三勝ち。白 A の四ノビは、B の四三が残り、無効。

黒 1 により、A は X 点四々のため否四三々。
 ※ 初手で C には、白 c の好防があります。

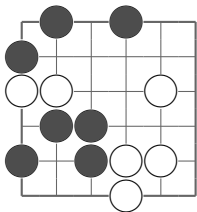


【問 9-30】白 3 後、A または ((a/b) イロ) の四々勝ち。黒 2 で他は A の四三勝ち。

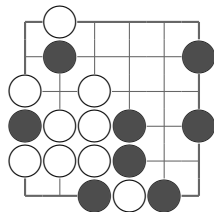
※ 初手でイは、黒 c 等と防がれます。



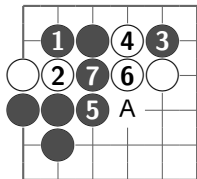
【問 9-31：黒先】
順に攻めていきます。



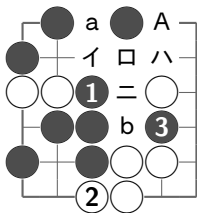
【問 9-32：黒先】
四追いにできる勢力を
作ります。



【問 9-33：白先】
最後は長めの四追いに
なります。



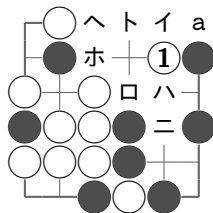
【問 9-31】黒 7 後、A の四三勝ち。白 2, 4, 6 で他にも同じ。白 4 で 6 の四ノビしても、5 後 A が残る。



【問 9-32】黒 3 後、(イロハニ) の四三勝ち。白 2 で a も同様に、イなら A の四三勝ち。

※ 黒 3 で a や A は、A や a が四々のため、否四三です。

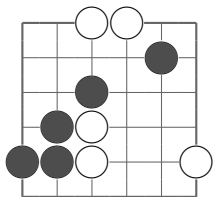
※ 初手で A は白 a で、3 は白 b で、勝てません。



【問 9-33】白 1 後、(イロハニホ) の四々勝ち、または(ヘイト)のノリ押さえ達四勝ち。

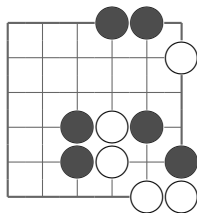
(ヘト) はノラれており、1 は予めノリ手を防ぐ手です。

黒 2 は a が強防。



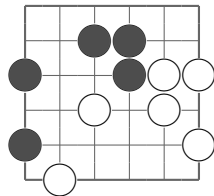
【問 9-34：黒先】

ノリ手防ぎがあるため、
簡単ではありません。



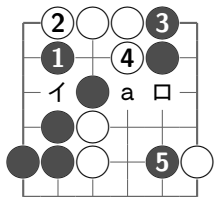
【問 9-35：黒先】

勢力を蓄えます。



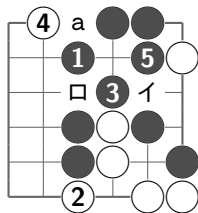
【問 9-36：白先】

最後は四々になります。



【問 9-34】黒 5 後、(イ口)の四三勝ち。白 2 で他は、4 の四三勝ち。

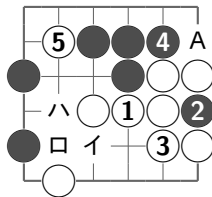
※ 黒 5 で口の両ミセは、白 a と防がれます。



【問 9-35】黒 5 後、(イ口)の四三勝ち。白 2 で a も同じ、口は 4 の四三勝ち。

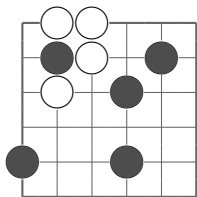
※ 黒 5 でイは白口と防がれます。

※ 黒 3 で 4 や a は、a や 4 が四々のため、否四三です。



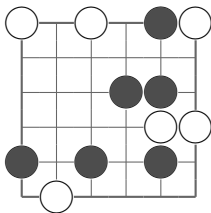
【問 9-36】白 5 後、(イ口ハ)の四々勝ち。黒 4 で他も同様。黒 2 で他は、A の四三勝ち。

※ 初手で A は黒 2 と、2 は A と、3 は 4 と止められます。



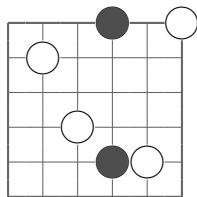
【問 9-37：黒先】

白の防ぎにも配慮して
下さい。



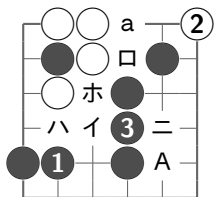
【問 9-38：黒先】

防ぎ手を承知で両ミセ
手から始めます。



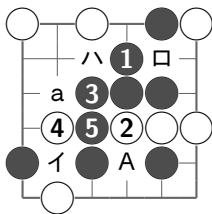
【問 9-39：白先】

縦にできそうな黒の四
をかいくぐっての三々
で勝ちます。



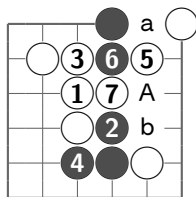
【問 9-37】黒 3 後、A の四三勝ち。a の四ノビ後に四三を止めても、(イロハ) または (イ A ニ) が残る。白 2 で他は、3 後、A の四三勝ち、または (A ホ) のノリ切り達四勝ち。

※ 初手で 3 は、白 a と打たれます。



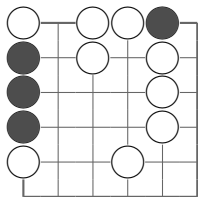
【問 9-38】黒 5 後、(イロハ) の四三勝ち。白 2 で他は、3 または A の四三勝ち。

※ 初手で 3 は、白 a と止められます。

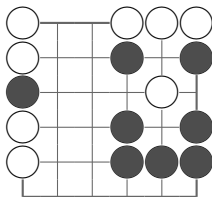


【問 9-39】白 7 後、A の三々勝ち。2・4・6 で他にも同様 (2, 4 で上止めの時、A 後の a の四ノビは b に四々が残り無効)。

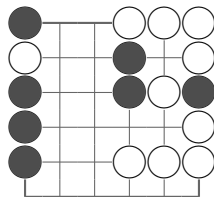
勝ちがあるならこの順、とも言えそうですが、変化をすべて検討するのは面倒な問題でした。



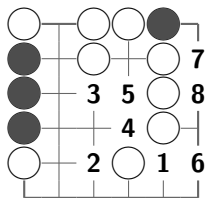
【問 9-40：白先】
 “17” の文字型四追い問
 題です。



【問 9-41：黒先】
 “18” の文字型四追い問
 題です。

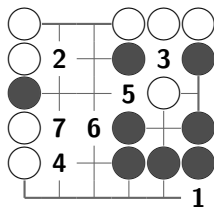


【問 9-42：白先】
 “19” の文字型四追い問
 題です。

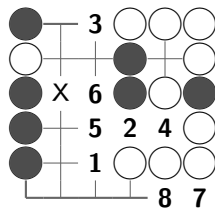


【問 9-40】 白 1～8 での
四三勝ち。

8 を最後にしないと
ノラれます。



【問 9-41】 黒 1～7 で四
三勝ち。



【問 9-42】 白 1～8 で X
点長連禁。

まの よしひさ
著者紹介：真野 芳久

1975 年 五段昇段

2009 年 30 年の休珠後に棋戦参加を再開

2013 年 第 51 期名人戦 A 級リーグに東海地区代表として出場

2014 年, 2015 年, 2016 年 世界選手権戦に出場

2015 年 公益社団法人日本連珠社の理事に就任 (2023 年 退任)

2023 年現在：日本連珠社東海支部長

「連珠の基礎」等のフリーの pdf 連珠書籍を東海連珠会ホームページで公開

珠々の詰連珠 (5)

2023 年 12 月 1 日

著者：真野 芳久

ga28735@gk2.so-net.ne.jp

発行：東海連珠会

